

2. 第二次事前評価調査報告書

**第二次事前評価調査報告書**

## 第二次事前評価調査報告書

### 目 次

第1章 第二次事前評価調査団派遣の概要 .....	67
1 - 1 調査の目的 .....	67
1 - 2 調査団構成 .....	67
1 - 3 調査日程 .....	68
第2章 調査結果 .....	69
2 - 1 プロジェクト実施の基本的枠組み .....	69
2 - 2 プロジェクト実施に当たっての留意点 .....	70
2 - 3 今後の予定 .....	71
添付資料 .....	73
添付資料1. Minutes of Meeting .....	75
添付資料2. コンサルタント報告書（教育行政／プロジェクト効果分析） .....	85
添付資料3. コンサルタント報告書（女子教育／ジェンダー） .....	191

## 第 1 章 第二次事前評価調査団派遣の概要

### 1 - 1 調査の目的

イエメンにおける初等教育（G1 - G6）の純就学率は 67%、成人識字率は 46%と教育関連指標が極めて低い。特に男女間及び都市地方間の格差は非常に大きく、学齢期女子児童のうち実際の就学者は、全国平均では 55%、地方では 30%にとどまっている。

同国では、2015 年の基礎教育（G1 - G9）完全就学達成を目指して 2002 年に BEDS を策定し 2002 年には EFA-FTI 対象国に選ばれた。現在 BEDS 第 1 フェーズ（2003 年～2005 年）が進行中で 2006 年からは BEDS 第 2 フェーズ（5 年間）が予定されている。WB、オランダ、イギリスによる BEDP をはじめ各ドナーも BEDS 支援を開始している。

しかしながら、行政能力は中央、州、郡の各レベルにおいて低く、地方（州・郡）、学校における具体的な BEDS 事業計画の立案・実施はあまり進んでいない。重点課題の一つである地方分権もあまり進んでおらず、教育行・財政の非効率性も顕著である。

我が国は、これまでイエメンにおいて学校建設等への協力を行ってきたが、2003 年 10 月にプロジェクト形成調査を実施し、地方における教育行政のキャパシティビルディングとこれを通じた就学向上（特に女子）支援の必要性を確認し、技術協力を実施することとした。2004 年 10 月の第一次事前評価調査では、MoE との協議の結果、サイトをタイズ州とすることで合意し、他ドナーとの調整も行った。

今般の第二次事前評価調査は、今後の R/D 署名に向けてプロジェクトサイトや具体的協力項目、さらに PDM・PO（案）の作成といったプロジェクトの詳細につき先方関係機関と協議のうえ合意することを目指すものである。

第二次事前評価調査の具体的な派遣目的は以下のとおりである。

- ② 協力内容についてバ側関係機関と問題分析・目的分析を行い、共通のプロジェクトコンセプトを構築する。
- ② プロジェクトサイトにおける基礎教育行政の実施体制並びに学校・コミュニティの現状と課題を確認し、プロジェクトの妥当性を詳細に検討する。
- ② プロジェクトにて実施する具体的活動及び期待される成果につき関連機関と協議・設計し、あわせてモニタリング評価の指標についても検討する。

### 1 - 2 調査団構成

担当分野	所属・職位	氏名
団長	JICA 人間開発部第一グループ長	萱島信子
協力企画	JICA 人間開発部第一グループ基礎教育第一チーム職員	小泉高子
プロジェクト効果分析	インテムコンサルティング	小島京子
女子教育／ジェンダー	日本開発サービス	野々口敦子

1 - 3 調査日程

月日		活動			
		萱島団長	小泉団員	小島団員	野々口団員
		(05/02/04-05/02/09)	(05/01/28-05/02/10)	(04/12/23-05/03/25)	(04/12/16-05/03/10)
				12/23 日本発→現地調査	12/26 日本発→現地調査
1/28	金		日本発→バンコク着		
1/29	土		バンコク発→ドバイ経由 サナア着		
			AM：日本大使館報告（プロジェクト基本計画説明、コンサルタント中間報告）		
			PM：ドナー会合（プロジェクト基本計画説明、意見交換）		
1/30	日		AM：MoE 表敬		
			PM：Ministry of Civil Service and Insurance 表敬、 Ministry of Finance 表敬		PM：GTZ の活動ヒアリング
1/31	月		AM：National Womens' Committee 訪問	AM：PCM ワークショッ プ準備	AM：National Womens' Committee 訪問
			PM：PCM ワークショップ準備		
2/1	火	PCM ワークショップ (MoE)			
2/2	水				
2/3	木				
2/4	金	日本発→バンコク着	資料整理		
2/5	土	バンコク発→ドバイ経 由サナア着、日本大使 館・国際計画協力省表 敬	イップ州 GTZ 活動視察 （ソーシャルワーカー研 修、父母会メンバーとの 面談）	日本大使館・国際計画協 力省表敬	イップ州 GTZ 活動視察 （ソーシャルワーカー研 修、父母会メンバーとの 面談）
2/6	日	PDM・PO 協議			
2/7	月	PDM、ミニッツ協議			
2/8	火	ミニッツ署名			
2/9	水	サナア発→ドバイ着		調査継続	調査継続
2/10	木	アフガン出張	日本着		

## 第2章 調査結果

### 2-1 プロジェクト実施の基本的枠組み

現地調査及び先方関係者との協議の結果、プロジェクト実施の基本枠組みについて以下のとおり先方と合意に達した。

#### 2-1-1 背景

イエメンは2002年にBEDSを策定し、ドナーグループの支援を受けつつ包括的な教育開発計画に着手し始めたところである。BEDSの最終目標は2015年に基礎教育の完全就学を達成することであるが、そのためには現在55%程度である女子教育の就学率の改善が必須である。女子を取り巻く状況は多様であるので、女子教育の改善には学校やコミュニティレベルでニーズを吸い上げ柔軟に対応することが重要であり、またそれを可能にする州や郡教育局の行政能力の向上が必要である。

従って、今次プロジェクトは、昨年10月に対象州として選定したタイズ州において、州教育局のキャパシティビルディングを図り、教育へのコミュニティ参加の促進と学校運営能力の改善を通じて女子の就学改善を図るものである。

#### 2-1-2 プロジェクトタイトル

今次調査の結果、女子教育改善を目標とし地方教育行政や学校/コミュニティの能力向上を図るプロジェクトの内容が明確になったこと、また行政・学校・コミュニティが地域ぐるみで女子教育拡充を促進するアプローチが形成されたことにより、プロジェクトタイトルを以下の通りとすることとした。

Broadening Regional Initiative for Developing Girls' Education (BRIDGE) Program in Taiz Governarate (タイズ州地域女子教育向上計画)

英文略称のBRIDGEは、格差の克服(bridge gaps)を意識したもので、イエメンにおける男女間並びに地域間の教育機会の格差是正に資する基礎教育協力のタイトルとして適切なものと考えられる。

#### 2-1-3 協力期間

2005年6月頃から、3.5年間を予定

#### 2-1-4 プロジェクトの目的

タイズ州(対象郡)において女子教育改善のための学校/コミュニティ主体の地方教育行政モデルが開発される。

#### 2-1-5 プロジェクトの活動内容

③ 州教育局/郡教育局からの働きかけにより以下の活動を実施する。

- 学校単位での学校改善委員会/父母会の組織化
- 学校改善委員会/父母会の提案による女子教育改善パイロット事業の実施
- (パイロット事業の例: 地域の啓蒙活動、女子教員の増員、教員の能力向上、フェンス/トイレ)

レ等の施設改善、女子への学用品支給、母親の識字／技能訓練等)

- ③ パイロット事業を通じて、女子教育改善のための経験の蓄積を図り、学校／コミュニティ主体の有効な女子教育改善戦略を作成するとともに、州教育局の行政能力向上を図る。
- ③ 事業を通じて行われる各種訓練活動や広報活動、成果の共有活動は必要に応じて、対象郡/対象校以外の地域においても実施し、プロジェクトの成果を広くタイズ州内で共有する。

注) 対象郡は 6 郡を選定予定。対象校は対象郡の中で 30 - 80 校程度を選定予定。

## 2 - 1 - 6 日本側投入予定

- 専門家派遣：教育行政、女子教育、コミュニティ参加他
- 研修員受け入れ：2 - 3 名／年程度
- 機材：モニタリング活動用車両等
- 現地業務費：パイロット事業経費他
- なお、本プロジェクトは業務実施契約による実施を予定している。

## 2 - 2 プロジェクト実施に当たっての留意点

### 2 - 2 - 1 社会的文化的側面への配慮

女子教育の改善はイエメンが策定している BEDS においても最も重要な課題の一つとして認識されており、この認識は教育本省やドナーコミュニティのみならず、タイズ州教育局においてもまた調査時に訪問した州内の学校現場においても広く共有されていた。従って、この時期にイエメン国において女子教育の改善に取り組むことは時宜を得たことであると思われる。しかしながら、女子教育の改善に取り組むことは、地域社会の社会的文化的な側面に触れる性格を有しているので、常にこの点に留意しながら事業を実施することが重要である。

### 2 - 2 - 2 ドナー協調への参加と事業成果の共有

イエメンの教育分野では BEDS の作成やその後の BEEP、BEDP 等の教育支援プログラムの実施を通じて、ドナー連携の体制や互いの成果を共有する環境が出来上がっている。本プロジェクトで実施する地方教育行政強化、女子教育支援、コミュニティの教育への参加促進といった領域についても、既に GTZ、UNICEF、WFP 等を始めとして他ドナーが他州において実施している先行事例があり、これらの成果（マニュアル等の教材、養成された人材、成功/失敗を含む経験例）を JICA の事業においても十分に活用することが重要である。また、これらの事業間の調整や国レベルでの教育改革（例えば教員の雇用配置政策等）への支援についてもドナー間で取り組まれているところ、本プロジェクトにおいても積極的にこうしたドナー共同の取り組みに協力することが望ましい。

### 2 - 2 - 3 女子教員の雇用促進

女子教育促進の阻害要因は多くあるが、その中でもっとも大きいのは女子教員の不足である。このことは各種の就学統計において女子教員の割合と女兒児童の割合が見事に正比例することからも明らかである。この点については既にイエメン MoE も認識しており、そのための方策を検討しているものの、資金不足や柔軟な教員採用/配置の困難さから、根本的な解決策を見出すには至っていない。

従って、MoE による地方部での女子教員の急速な増員が困難な現状のもとで、本プロジェクトにおいては、学校やコミュニティレベルでの女子教育改善の可能性を探るものであり、その中には学校委員会や父母会によるボランティア女性教員雇用（地方部には広く存在している）によるテンポラリな解決方法も含まれる。一方で、MoE とドナーコミュニティによる女子教員増加のためのタスクチーム設置の情報もあることから、こうした中央レベルでの検討状況についてもプロジェクトでフォローしていくことが適当である。

#### 2 - 2 - 4 タイズ州教育局の実施体制

本プロジェクトの C/P 機関はタイズ州教育局である。タイズ州教育局は既に日本の学校建設無償のソフトコンポーネントの C/P 機関でもあり、ある程度日本の協力になれている側面はあるものの人材の不足は否めない。特に本プロジェクトにおいては、女子教育とコミュニティ参加をつかさどる部署の参画が必須であり、これらの部署における英語能力を備えた優秀な職員の増員が、プロジェクトの円滑な実施には必要である。

この点については、今次調査においてタイズ州教育局及び教育本省に強く申し入れているところであり、実施協議調査においても引き続き確認の必要がある。

#### 2 - 3 今後の予定

2005 年 3 月 16 日まで	コンサルタント団員による補足調査
3 月下旬	実施協議調査（R/D 協議）
4～6 月	本邦にて実施コンサルタントの選定
6 月	プロジェクト開始

## 添 付 資 料

添付資料 1. Minutes of Meeting

添付資料 2. コンサルタント報告書（教育行政／プロジェクト効果分析）

添付資料 3. コンサルタント報告書（女子教育／ジェンダー）



MINUTES OF MEETINGS  
BETWEEN  
JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY  
AND  
AUTHORITIES CONCERNED OF THE GOVERNMENT OF THE REPUBLIC OF YEMEN  
ON  
TECHNICAL COOPERATION FOR BROADENING REGIONAL INITIATIVE FOR  
DEVELOPING GIRLS' EDUCATION (BRIDGE) PROGRAM  
IN TAIZ GOVERNORATE

The Preparatory Study Team (hereinafter referred to as "the Team") of Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") visited the Republic of Yemen from January 29 to February 9, 2005.

The team had a series of discussions with the Yemeni authorities concerned on the outline of Broadening Regional Initiative for Developing Girls' Education (BRIDGE) Program in Taiz Governorate (hereinafter "the Program") as well as desirable measures to be taken by both Japanese and Yemeni sides for its successful implementation. The main points of the discussions are summarized in the Attached Document.

Sana'a, February 8, 2005

萱島 信子

---

Ms. Nobuko Kayashima  
Leader  
Preparatory Study Team for the BRIDGE  
Program in Taiz Governorate  
Japan International Cooperation Agency  
Japan

---

Mr. Hasan Ba'owm  
Deputy Minister of General Education  
Ministry of Education  
Republic of Yemen

## ATTACHED DOCUMENT

### I. BACKGROUND OF THE PROGRAM

The Government of Yemen states that education is fundamental to its development in the Second Five Year Plan as well as in Poverty Reduction Strategy Paper (PRSP). In 2002, the Ministry of Education (MOE) has developed its Basic Education Development Strategy (BEDS) 2003-2015. Given that there is serious disparity in access to educational opportunities for boys and girls and for areas in Yemen, girls' education, community participation and school management improvement are from the dimensions concentrated in BEDS.

Based on such background, MOE requested the Government of Japan for technical cooperation on the implementation of BEDS. Upon this request, JICA dispatched a Preparatory Study Team for the duration from October 8 to 15 in 2004 firstly, and January 28 to February 9 in 2005 secondly. The purpose of the study was to assess situation of basic education in Yemen within the framework of BEDS, confirm the Program's validity and needs, and collect information for designing and elaborating the Program.

The Team carried out a series of workshops and consultations with stakeholders at local level as well as national level to formulate and agree on the Program framework and contents. The result of the workshops and consultations confirmed the importance of community participation, local educational administration, and school management for promoting girls' education. Further, the Team exchanged opinions with other donors (bilateral and multilateral organizations) on the Program in order to avoid duplication and implement the Program in coherent manner with other donors that are involved in BEDS.

### II. OUTLINE OF THE PROGRAM

The both sides agreed on the framework of the Program as follows. The details will be further discussed and summarized in the Record of Discussions (R/D) to be made between two sides by the end of March, 2005.

#### 1. Program Title

Broadening Regional Initiative for Developing Girls' Education (BRIDGE) Program in Taiz Governorate

#### 2. Overall Goal

Girls' enrollment rate in Taiz Governorate is increased.

#### 3. Program Purpose

The effective model of local educational administration based on community participation and school initiatives is established for improving girls' access to educational opportunities in the

targeted districts in Taiz Governorate.

#### 4. Outputs

- 4-1. Taiz Governorate's capacity on local educational administration is enhanced.
- 4-2. Community participation in basic education is activated in the targeted areas.
- 4-3. School management capacity is enhanced in the targeted areas.

#### 5. Activities

##### **Activities for Output 1. Capacity Development for Local (Governorate & District) Educational Administration**

- 1-1. Conduct workshops on the objectives and concepts of BEDS including the skills and knowledge of girls' education promotion and community participation for relevant GEO/DEO officers and Local Board's/Local Council's members
- 1-2. Conduct public relations and campaigns activities for girls' education promotion in the whole Taiz Governorate
- 1-3. Conduct the base-line survey on the situation of basic education
- 1-4. Establish cooperation network among targeted schools, communities, DEOs, and GEO
- 1-5. Make an educational development plan in each targeted district based on the Governorate BEDS
- 1-6. Formulate operational guidelines for pilot projects (objectives, criteria for activities, procedures, how to make proposals, etc.)
- 1-7. Conduct training on how to monitor the progress of the pilot projects (to be proposed by both communities and schools) for DEO officers in the targeted areas and monitors
- 1-8. Monitor the pilot projects
- 1-9. Conduct regular workshops on the pilot projects and share experiences, problems, and lessons learnt through the pilot projects at district and Governorate levels
- 1-10. Conduct the end-line survey
- 1-11. Formulate guidelines for promoting girls' education in Taiz Governorate based on the results of Activities 1-8, 1-9, and 1-10
- 1-12. Establish a strategic and practical model of the BEDS and its implementation manual based on the results of Activities 1-8, 1-9, and 1-10

##### **Activities for Output 2. Increasing Community People's Active Participation in Promoting Girls' Education**

- 2-1. Conduct workshops on the outline of the Program and pilot projects (to be proposed by communities) for relevant GEO/DEO officers, school related people, and community people
- 2-2. Select both female and male motivators in the targeted communities
- 2-3. Establish fathers' and mothers' councils at the targeted schools if there is no such council

- 2-4. Report the results of the base-line survey to the targeted school administrators and community people, and give them some advice on the issues of basic education to be addressed
- 2-5. Conduct workshops and training on the role/responsibility of and how to activate the fathers' and mothers' councils established for the members of the councils
- 2-6. Conduct regular workshops on the importance of education, especially girls' education, for the members of the fathers' and mothers' councils
- 2-7. Conduct meetings among the members of the fathers' and mothers' councils, community representatives, female and male students, and school related people, and facilitate them to identify their educational issues and development needs in the communities
- 2-8. Conduct meetings among the stakeholders mentioned in Activity 2-7, and facilitate them to decide and make plans for their pilot projects (to be proposed by communities) based on the needs identified and DEO's plans made in Activity 1-5
- 2-9. Facilitate relevant stakeholders to implement the pilot projects (proposed by communities) planned in Activity 2-8
- 2-10. Monitor and report regularly the progress of the pilot projects (proposed by communities) to relevant DEOs (by the motivators selected in Activity 2-2)

### **Activities for Component 3. Capacity Development for Administrators in School Management**

- 3-1. Conduct training on school management, girls' education promotion and so on for school administrators (headmasters/headmistresses & deputy headmasters/headmistresses)
- 3-2. Establish school improvement committees within the targeted schools, of which members consist of school administrators (including teachers and inspectors), representatives of male and female students, members of fathers' and mothers' councils, and DEO officers
- 3-3. Conduct meetings among the members of the school improvement committees established in Activity 3-2, and facilitate them to identify the needs to improve school management and educational quality at their schools
- 3-4. Conduct meetings among the members of the school improvement committees, and facilitate them to decide and make plans for their pilot projects (to be proposed by schools) based on the needs identified and DEO's plans made in Activities 1-5.
- 3-5. Facilitate relevant stakeholders to implement the pilot projects (proposed by schools) planned in Activity 3-4
- 3-6. Monitor and report regularly the progress of the pilot projects (proposed by schools) to relevant DEOs (by the representatives of the school improvement committees)

#### **[Program Design Matrix (PDM)]**

Both sides agreed on the first Draft of PDM in Annex 1. Japanese side will submit the second draft of PDM by 27<sup>th</sup> February, 2005 and Yemeni side will provide comments and requests for

modifications by 10<sup>th</sup> March, 2005. The second draft will be discussed and finalized at the meeting for Record of Discussions in the end of March 2005.

**【Plan of Operation (PO)】**

Both sides agreed on the first Draft of PO in Annex 2. Japanese side will submit the second draft of PO by 27<sup>th</sup> February, 2005 and Yemeni side will provide comments and requests for modifications by 10<sup>th</sup> March, 2005. The second draft will be discussed and finalized at the meeting for Record of Discussions in the end of March 2005.

**6. Inputs**

<Japanese side>

Human Resources

Experts for the following fields:

- Educational Administration
- Girls' Education/Gender
- Community Participation
- Others

Motivators for community participation

Monitoring personnel (Local Consultants)

Counterpart training in Japan

2~3 persons per year,

8~10 persons in total

Equipment and local cost

Vehicle(s)

Assistance for pilot projects

Other Program cost (as necessary)

<Yemeni side>

Counterparts

- MOE
- Taiz GEO
- Taiz DEOs
- Program pilot schools and communities

Facility

Offices for Japanese experts

Desks with chairs  
Telephone line

#### Running Cost

Salary for CP staffs  
Other expenditure

### III. DURATION OF THE PROGRAM

The duration of technical cooperation for the Program will be three and half years (2005-2008).

### IV. LOCATION OF THE PROGRAM

The targeted governorate of the Program is Taiz Governorate. Six districts will be selected as targeted districts before the Program starts while the targeted areas (schools and communities) in the six districts will be selected for the Program's pilot projects after the Program starts. The criteria for selecting six districts are as follows:

1. Low female student's ratio against a male student
2. Low enrolment of female students
3. High drop-out rate of female students
4. No support by other donors (except WFP)

The criteria for selecting targeted schools and communities will be determined at the meeting for the Record of Discussions by the end of March 2005.

The experiences and lessons learnt from the Program will be shared among all districts in Taiz Governorate.

### V. ADMINISTRATION OF THE PROGRAM

#### 1. Joint Coordinating Committee

Joint Coordinating Committee will be held annually (and when necessary) to supervise Annual Work Plan and review overall progress of the Program. The member will be nominated from both Yemeni and Japanese sides by 27<sup>th</sup> February, 2005.

#### 2. Steering Committee

Steering Committee will be held annually (and when necessary) to formulate Annual Work Plan and to coordinate Program activities and achievement of the Program outcomes. The member will be nominated from both Yemeni and Japanese sides by 27<sup>th</sup> February, 2005.

### VI ISSUES TO BE CONSIDERED FOR PROGRAM IMPLEMENTATION

Both sides agreed to take account of the following points:

1. It is very significant to increase the number of female teachers and separate classes between male and female students in order to increase girls' enrollment and decrease their dropout in

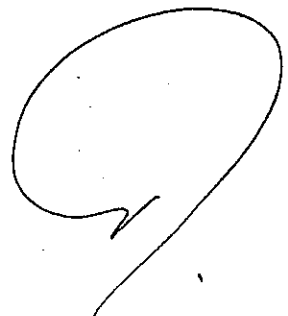
Yemen. Based on this idea, the Program will make necessary efforts to collaborate with relevant working groups composed of MOE and donor community at national level. At the same time, the Program will explore the possibility and effectiveness of contracting with female personnel, as temporary teachers, who are available at the targeted areas within the activities of the pilot projects.

2. The Program will apply the existing references and resources, such as manuals and guidelines on community participation and fathers' and mothers' councils as well as on school administrator training, which have been already developed by MOE.

#### VII. REQUESTS FROM JAPANESE SIDE TO YEMENI SIDE

Both sides agreed that Yemeni side would take necessary actions for meeting the following needs requested by Japanese side by the time the Program starts.

1. The office space of the Program should be prepared both in MOE and Taiz GEO.
2. Institutional arrangements should be made by Taiz GEO so that it can take the responsibilities and tasks concerned with the promotion of community participation.
3. The departments of girls' education and community participation in Taiz GEO should be strengthened with qualified personnel who have appropriate English-Arabic communication skills, computer literacy, and commitment to the promoting girls' education and community participation in basic education.



Annex 1 PDM: Program Design Matrix (draft 1):

Broadening Regional Initiative for Developing Girls' Education (BRIDGE) Program in Taz Governmental, Program term: June, 2008 ~ December, 2009 (one and half years) Project targeted areas : 9 out of 14 districts in Taz Governmental, Date: Feb. 8 2005

Narrative Summary	Objectively Verifiable Indicators	Means for Verification	Important assumption
<p><b>Super Goal</b> Every child completes higher basic education in Taz Governorate in accordance with Basic Education Development Strategy (BEDS) by 2015.</p> <p><b>Overall Goal</b> Girls' enrollment rate in Taz Governorate is increased.</p>	<p>1. Boys' and girls' enrollment rates from G1 to G6 in Taz Governorate (100%)</p> <p>2. Boys' and girls' enrollment rates from G1 to G9 in Taz Governorate (90%)</p> <p>3. Girls' enrollment rate from G1 to G9 in the targeted areas</p>	<p>1.21. Census issued by Statistical Office (School age child's population)</p> <p>1.22. Enrollment number of students by Department of Statistics, GEO</p> <p>1.23. Statistical recalculated document by using the above two information</p> <p>Census issued by Statistical Office (School age child's population in targeted districts)</p> <p>Data of enrollment of students at targeted districts by Department of Statistics, GEO</p> <p>Statistical recalculated document by using the above two information</p>	<p>Yemen Government and Taz Government continue to promote and implement the BEDS strategy.</p> <p>Ministry of Education and Ministry of Finance continue to allocate the necessary budget for the implementation of BEDS strategy.</p>
<p><b>Program Purpose</b> The effective model of local educational administration based on community participation and school initiatives is established for improving girls' access to educational opportunities in the targeted districts in Taz Governorate.</p>	<p>1. Strategic and practical model of BEDS and implementation manual are made</p> <p>2. Guidelines for promoting girls' education in Taz Governorate is made</p> <p>3. Female student ratio against a male student in G 6 in the targeted areas</p>	<p>1. BEDS Manual</p> <p>3.1. Girls' Education Promotion Guidelines</p> <p>3.2. Data of enrollment number of students at targeted districts by Department of Statistics, GEO</p> <p>3.3. Statistical recalculated document by using the above two information</p>	<p>Allocated number of teachers to basic education schools is not decreased but increased in accordance with the school age population.</p>
<p><b>Outputs</b></p> <p>1. Taz Governorate's capacity on local educational administration is enhanced</p> <p>2. Community participation in basic education is activated in the targeted areas</p> <p>3. School management capacity is enhanced in the targeted areas.</p>	<p>1-1. The actual number of training programs conducted for GEO &amp; DEO officers</p> <p>1-2. The actual number of the activities conducted among schools, DEOs, &amp; GEO</p> <p>1-3. Number of campaigns activities and its pamphlets for girls' education promotion</p> <p>2-1. The number of fathers' &amp; mothers' councils established and their actual number of the activities conducted</p> <p>2-2. The actual number of the workshops for fathers' &amp; mothers' councils, school staff, DEOs</p> <p>2-3. The actual number of reporting to DEOs done by mothers</p> <p>2-4. Parents' and community's expectation for and awareness of their daughters' and students' education which are raised through their activities</p> <p>3-1. The actual number of training for school administrators</p> <p>3-2. The number of conducted meetings at the school level</p> <p>3-3. The expectation of parents and community for schools</p> <p>3-4. The actual number of reporting on the schools' activities to DEO done by school administrators</p>	<p>1-1. Actual number of training courses and trainers, Training reports</p> <p>1-2. Program progress reports</p> <p>1-3. Program progress reports, pamphlets for campaign</p> <p>2-1. Actual number of fathers and mothers councils set-up, the activities records, progress reports</p> <p>2-2. Actual number of seminars conducted and the number of attendees</p> <p>2-3. Actual activities conducted by the Mediator and its progress reports</p> <p>2-4. Results of iterative surveys in terms of school education</p> <p>3-1. Actual number of seminars conducted and the number of attendees</p> <p>3-2. Actual number of meetings held, attendees, and program progress reports</p> <p>3-3. Result of expectation surveys in terms of school management</p> <p>3-4. Actual program activities and Program progress reports</p>	<p>Trainers from GEO, DEO, schools or communities at technical courses or seminars continue to participate in the program.</p>
<p><b>Activities for Output 1: Capacity Development for Local Governmental &amp; District Educational Administration</b></p> <p>1-1. Conduct workshops on the objectives and concepts of BEDS including the skills and knowledge of girls' education promotion and community participation for relevant GEO/DEO officers and Local Board of Local Council's members</p> <p>1-2. Conduct public relations and campaigns activities for girls' education promotion in the whole Taz Governorate</p> <p>1-3. Conduct the base-line survey on the situation of basic education</p> <p>1-4. Establish cooperation network among targeted schools, communities, DEOs, and GEO</p> <p>1-5. Make an educational development plan in each targeted district based on the Governorate BEDS</p> <p>1-6. Formulate operational guidelines for pilot projects (objectives, criteria for activities, procedures, how to make proposals, etc.)</p> <p>1-7. Conduct training on how to monitor the progress of the pilot projects (to be proposed by both communities and schools) for DEO officers in the targeted areas and monitors</p> <p>1-8. Monitor the pilot projects</p> <p>1-9. Conduct regular workshops on the pilot projects and share experiences, problems, and lessons learnt through the pilot projects at district and Governorate levels</p> <p>1-10. Conduct the end-line survey</p> <p>1-11. Formulate guidelines for promoting girls' education in Taz Governorate based on the results of Activities 1-8, 1-9, and 1-10</p> <p>1-12. Establish a strategic and practical model of the BEDS and its implementation manual based on the results of Activities 1-8, 1-9, and 1-10</p>	<p>2-1. Conduct workshops on the outline of the Program and pilot projects (to be proposed by communities) for relevant GEO/DEO officers, school related people, and community people</p> <p>2-2. Select both female and male motivators in the targeted communities</p> <p>2-3. Establish fathers' and mothers' councils at the targeted schools if there is no such council</p> <p>2-4. Report the results of the base-line survey (to the targeted school administrators and community people, and give them some advice on the issues of basic education to be addressed</p> <p>3-5. Conduct workshops and training on the co-responsibility of and how to activate the fathers' and mothers' councils established for the members of the councils</p> <p>2-6. Conduct regular workshops on the importance of education, especially girls' education, for the members of the fathers' and mothers' councils</p> <p>2-7. Conduct meetings among the members of the fathers' and mothers' councils, community representatives, female and male students, and school related people, and facilitate them to identify their educational issues and development needs in the communities</p> <p>2-8. Conduct meetings among the stakeholders mentioned in Activity 2-7, and facilitate them to decide and make plans for their pilot projects (to be proposed by communities) based on the needs identified and DEO's plans made in Activity 1-5</p> <p>2-9. Facilitate relevant stakeholders to implement the pilot projects (proposed by communities) planned in Activity 2-8</p> <p>2-10. Monitor and report regularly the progress of the pilot projects (proposed by communities) to relevant DEOs (by the monitors selected in Activity 2-2)</p>	<p>&lt;Ignance Side &gt;</p> <p>(1) Human Resource Experts for the following fields: Educational Administration Girl's Education/ Gender Community Participation Others</p> <p>Motivators for community participation Monitoring personnel (Local Councils/heads)</p> <p>(3) Equipment and materials Validated)</p> <p>(3) Contingent's Training in Inspan 2-2 persons per year, \$ ~ 10 persons in total</p> <p>(4) Budget Assistance for pilot projects Other Program cost (as necessary)</p>	<p>&lt;Financial Side &gt;</p> <p>(1) Human Resource Staff for Educational Sector (GEO, DEOs)</p> <p>(2) Facility Offices for Japanese experts Desks with chairs Telephone line</p> <p>(3) Running Cost Salary for CPs staff Other expenditure</p> <p>Note: CP = <i>Kenani Counterpart</i></p>
<p><b>Activities for Output 2: Increasing Community People's Active Participation in Promoting Girls' Education</b></p> <p>2-1. Conduct workshops on the outline of the Program and pilot projects (to be proposed by communities) for relevant GEO/DEO officers, school related people, and community people</p> <p>2-2. Select both female and male motivators in the targeted communities</p> <p>2-3. Establish fathers' and mothers' councils at the targeted schools if there is no such council</p> <p>2-4. Report the results of the base-line survey (to the targeted school administrators and community people, and give them some advice on the issues of basic education to be addressed</p> <p>3-5. Conduct workshops and training on the co-responsibility of and how to activate the fathers' and mothers' councils established for the members of the councils</p> <p>2-6. Conduct regular workshops on the importance of education, especially girls' education, for the members of the fathers' and mothers' councils</p> <p>2-7. Conduct meetings among the members of the fathers' and mothers' councils, community representatives, female and male students, and school related people, and facilitate them to identify their educational issues and development needs in the communities</p> <p>2-8. Conduct meetings among the stakeholders mentioned in Activity 2-7, and facilitate them to decide and make plans for their pilot projects (to be proposed by communities) based on the needs identified and DEO's plans made in Activity 1-5</p> <p>2-9. Facilitate relevant stakeholders to implement the pilot projects (proposed by communities) planned in Activity 2-8</p> <p>2-10. Monitor and report regularly the progress of the pilot projects (proposed by communities) to relevant DEOs (by the monitors selected in Activity 2-2)</p>	<p>3-1. Conduct training on school management, girls' education promotion and so on for school administrators (overmaster/teachers/administrators &amp; deputy headmaster/teachers/administrators)</p> <p>3-2. Establish school improvement committees within the targeted schools, of which members consist of school administrators (including teachers and inspectors), representatives of male and female students, members of fathers' and mothers' councils, and DEO officers</p> <p>3-3. Conduct meetings among the members of the school improvement committees established in Activity 3-2, and facilitate them to identify the needs to improve school management and educational quality at their schools</p> <p>3-4. Conduct meetings among the members of the school improvement committees, and facilitate them to decide and make plans for their pilot projects (to be proposed by schools) based on the needs identified and DEO's plans made in Activity 1-5</p> <p>3-5. Facilitate relevant stakeholders to implement the pilot projects (proposed by schools) planned in Activity 3-4</p> <p>3-6. Monitor and report regularly the progress of the pilot projects (proposed by schools) to relevant DEOs (by the representatives of the school improvement committees)</p>	<p>&lt;Ignance Side &gt;</p> <p>(1) Human Resource Experts for the following fields: Educational Administration Girl's Education/ Gender Community Participation Others</p> <p>Motivators for community participation Monitoring personnel (Local Councils/heads)</p> <p>(3) Equipment and materials Validated)</p> <p>(3) Contingent's Training in Inspan 2-2 persons per year, \$ ~ 10 persons in total</p> <p>(4) Budget Assistance for pilot projects Other Program cost (as necessary)</p>	<p>Precondition</p> <p>Educational administrators and officers, school staff, communities people, local councils officers don't oppose the program design and implementation</p>





## 添付資料 2. コンサルタント報告書（教育行政／プロジェクト効果分析）

### 目次

第1章 基礎教育行政の現状と課題	89
1-1. イエメンの基礎教育行政	89
1-1-1. 基礎教育開発政策	89
1-1-2. 教育省と関連組織	89
1-1-3. 教育財政	91
1-1-4. 教育制度(就学前～高等教育)	92
1-2. タイズ州教育行政の現状と課題	93
1-2-1. 教育局の組織体制	93
1-2-2. タイズ州財政と教育予算	96
1-2-2-1. タイズ州教育局(GEO)の運営管理費	97
1-2-2-2. 郡教育局 (DEO)運営管理費	98
1-2-2-3. 基礎・中等学校における児童生徒の家庭からの徴収金(スクールフィー)	100
1-3. タイズ州教育局の行政技術・業務能力の現状と課題	101
1-3-1. 地方教育政策策定能力	101
1-3-2. タイズ州版 BEDS の実施状況	101
1-3-3. 統計調査技術	102
1-3-4. 学校建設計画(スクールマッピング)と実施能力	103
1-3-5. 教職員採用・配置計画と実施能力	103
1-3-6. 女子教育推進計画策定・実施能力	103
1-3-7. 教育現場と教育行政における公正	103
1-3-8. 学校運営管理と教育の質	103
1-3-9. 入学支援と中退者対策、及び地域住民参画促進	103
1-4. タイズ州教育行政における教育事業関係組織	104
1-4-1. ローカルボード(州議会)・ローカルカウンシル(地方議会)	104
第2章 タイズ州 3 郡(沿岸部・農村部・都市部)における課題分析ワークショップ結果	105
2-1. タイズ州における課題分析ワークショップの方法と実施状況	105
2-2. 問題分析と目的分析結果	105
2-2-1. 問題分析結果	105
2-2-2. 目的分析結果	108
2-3. 女子教育促進を妨げる原因と開発課題	110
2-3-1. 教育アクセスと質と効率性の問題	110
2-3-2. 男子生徒一人当たりの女子児童生徒比率	111
2-3-3. 保護者とくに父親の共学への抵抗	111
2-3-4. 女子教員の極端な不足	112
2-3-5. 児童労働と中退	112

2-3-6.早期婚と貧困 .....	112
2-3-7.学校教育への理解(男児優先、学校教育への期待度の低さ、親の非識字) .....	113
2-3-8.学校教育の質と学習意欲(ソフト及びハード).....	113
2-3-9.教育行政において未開発である女子教育推進・中退対策・地域住民参画指導技術 .....	113
第3章 中央教育省におけるPCMワークショップ結果 .....	114
3-1. 関係者分析・問題分析・目的分析.....	114
3-2.解決策の分析とアプローチ選択.....	114
3-3. プログラム・デザイン .....	115
3-3-1. 協力の目標 .....	115
3-3-2. 成果(アウトプット)と活動指標.....	116
第4章 日本側協力案・検討結果(目的・アウトプット・パイロット事業概要・留意点).....	118
4-1. 女子教育促進のための行政能力育成(アウトプット1) .....	118
4-2. 女子教育促進のための地域住民参画活性化(アウトプット2) .....	118
4-3. 女子教育促進のための学校運営改善(アウトプット3) .....	119
4-4. ジェンダー・貧困・環境などへの配慮.....	119
4-5. 類似案件からの教訓の活用とドナー協調.....	119
第5章 五項目による事業事前評価.....	120
5-1. 妥当性 .....	120
5-2. 有効性 .....	120
5-3. 効率性 .....	121
5-4. インパクト.....	121
5-5. 自立発展性 .....	122
第6章 対象6郡と、対象サブディストリクト・学校の選定 .....	123
6-1. 事業対象6郡の選定方法と選定結果 .....	123
6-2. 今後のサブディストリクト・学校選定の方法と留意点.....	124
第7章 支援対象6郡の概況 .....	124
7-1. Maawiyah 郡.....	127
7-2 Same 郡.....	127
7-3 Maqbanah 郡.....	127
7-4 Al Makha 郡.....	128
7-5 Al Waziiyah 郡.....	128
7-6 Dhubab 郡.....	129
第8章 事業のベースライン・エンドライン調査・モニタリングと合同評価.....	130
8-1. ベースライン・エンドライン調査 .....	130
8-2. モニタリングと合同調整委員会・運営委員会 .....	131
8-3. 合同評価調査 (Joint Evaluation Study of the Program) .....	131
第9章 添付参考資料.....	132
9-1.タイズ州教育局各部署の主要業務と課題(面談調査結果) .....	133
9-2.タイズ州内23郡の教育従事者数と対象6郡の組織・業務.....	136

9-3.タイズ州地方行政組織体制と職員構成.....	143
9-4.沿岸部 Dhubab 郡での課題分析ワークショップ(問題分析・目的分析系図)の結果.....	144
9-5.農村部 Maqbanah 郡での課題分析ワークショップ(問題分析・目的分析系図)の結果.....	150
9-6.都市部 Al Mudhaffar 郡での課題分析ワークショップ(問題分析・目的分析系図)の結果.....	156
9-7.中央教育省での PCM ワークショップ(関係者分析・問題分析・目的分析系図)結果.....	162
9-8.本計画対象 6 郡の選定概要.....	165
9-9.本計画対象 6 郡のサブディストリクト・村・学校資料.....	169
9-10.評価五項目の基本概念.....	181
9-11.収集資料リスト.....	182
9-12.主要面談者とワークショップ参加者.....	184
9-13.調査日程(2004 年 12 月 16 日～2005 年 3 月 24).....	186

## 図・表一覧

図 1. 教育省組織図(2005年3月現在) .....	90
図 2. イエメン国教育制度図 .....	92
図 3. タイズ州教育局組織図(2005年3月現在) .....	93
図 4. タイズ州議会(ローカルボード)運営管理体制組織図 .....	104
図 5. タイズ州地方議会(ローカルカウンシル)運営管理体制組織図 .....	104
図 6. BRIDGE プログラムのコンセプトマップ .....	122
図 7. イエメンの年間降水量 .....	125
図 8. イエメンの民族・宗派分布図 .....	125
表 1. イエメン国 BEDS の概要 .....	89
表 2. 2005 年度の教育省州別予算 .....	91
表 3. タイズ州 GEO の主要室・部署と主要業務 .....	94
表 4. タイズ州 23 郡の郡教育局組織概要 .....	95
表 5. 学校・郡教育局(DEO)・州教育局(GEO)・教育省間の定期的な活動報告 .....	95
表 6. タイズ州(Local Authority)の 2003 年～2005 年の歳出・歳入状況 .....	96
表 7. タイズ州教育局 (GEO)2005 年度・運営管理費予算 .....	97
表 8. 郡教育局 (DEO) 2005 年度・運営管理費予算 .....	98
表 9. 2005 年度の教育関係職員給与体系・教育省予算(給与テーブル) .....	99
表 10. タイズ州の地域参画・学内試験費(学校徴収金) .....	100
表 11. タイズ州の新学期登録料(学校徴収金) .....	100
表 12. タイズ州の売店設貸料(学校徴収金) .....	100
表 13. 2004～2005 年度のタイズ州版 BEDS 計画・実施状況概要 1 .....	101
表 14. 2004～2005 年度のタイズ州版 BEDS 計画・実施状況概要 2 .....	102
表 15. タイズ州でのワークショップ参加者 .....	105
表 16. タイズ州のタイプ別基礎教育学校と女子生徒の対男子生比率 .....	110
表 17. タイズ州の男子生徒一人あたり女子児童生徒比率の変化 .....	111
表 18. タイズ州の女子教員 1 人あたり女子児童数 .....	112
表 19. サナア(中央)でのワークショップ参加者 .....	114
表 20. Program Design Matrix(PDM)の事業概要 .....	116
表 21. 本計画対象 6 郡選定結果 .....	123
表 22. 本計画対象 6 郡のサブディストリクト・村・学校の概要 .....	126
表 23. Maqbanah 郡 Bani Sala のシーズンカレンダー .....	128
表 24. Dhubab 郡 Dhubab 村の女性の一日 .....	129
表 25. ベースライン・エンドライン調査概要 .....	130
表 26. モニタリング概要 .....	131

## 第1章 基礎教育行政の現状と課題

### 1-1. イエメンの基礎教育行政

#### 1-1-1. 基礎教育開発政策

イエメンは現行の国家上位計画「第2次5ヵ年計画(2001-2005)」、「イエメンビジョン2025」、及び「貧困削減ペーパー」(PRSP)において、基礎教育を国家経済発展と貧困削減のために必須の開発分野であると認識し、優先開発課題に位置づけている。

上記「第2次5ヵ年計画(2001-2005)」、「貧困削減ペーパー」(PRSP)の計画・戦略方針のもとで、2002年に10ヵ年プログラム「基礎教育開発戦略」(Basic Education Development Strategy: BEDS)が策定され、実施されている。

同BEDS戦略において、政府は2015年までの基礎教育完全就学を目標として取り組むべき八つのコンポーネント(教員の質、カリキュラムの質、学校運営管理能力向上、教育財務能力向上、教育行政地方分権化推進、女子教育促進、学校建設拡充、地域住民参画推進)を明確にしている。イエメンの各州は、本上位戦略に基づき各州の実情にあった州レベルのBEDS戦略活動を策定し実施することが勧告されており、州教育局の責務となっている。

表 1. イエメン BEDS の概要

	取り組むべき八つの改善分野(コンポーネント)
1	基礎教育教員の雇用・採用システム改善と、教員の質的改善(Pre-service 及び In-service など)
2	カリキュラム開発と教育評価法・技術の開発(現代の要請に合う開発と担当組織の能力育成など)
3	学校運営管理の改善(学校運営管理体制の質的改善と従事者の育成など)
4	教育財政計画策定・実施能力の改善(有効・効率的な教育財政投資など)
5	地方教育行政・運営管理体制と技術の育成(地方への教育省の支援体制の向上など)
6	女子教育推進(女子教育への理解向上、女子教員育成支援、地域に合うカリキュラム開発など)
7	学校施設整備(学校施設維持管理体制の整備、学校備品の整備、1クラス当り生徒数緩和など)
8	地域住民参画(教育事業へのコミュニティ参加の推進、コミュニティでの学校教育理解活動など)

Source: “National Strategy for Basic Education in the Republic of Yemen 2003-2015”, Ministry of Education

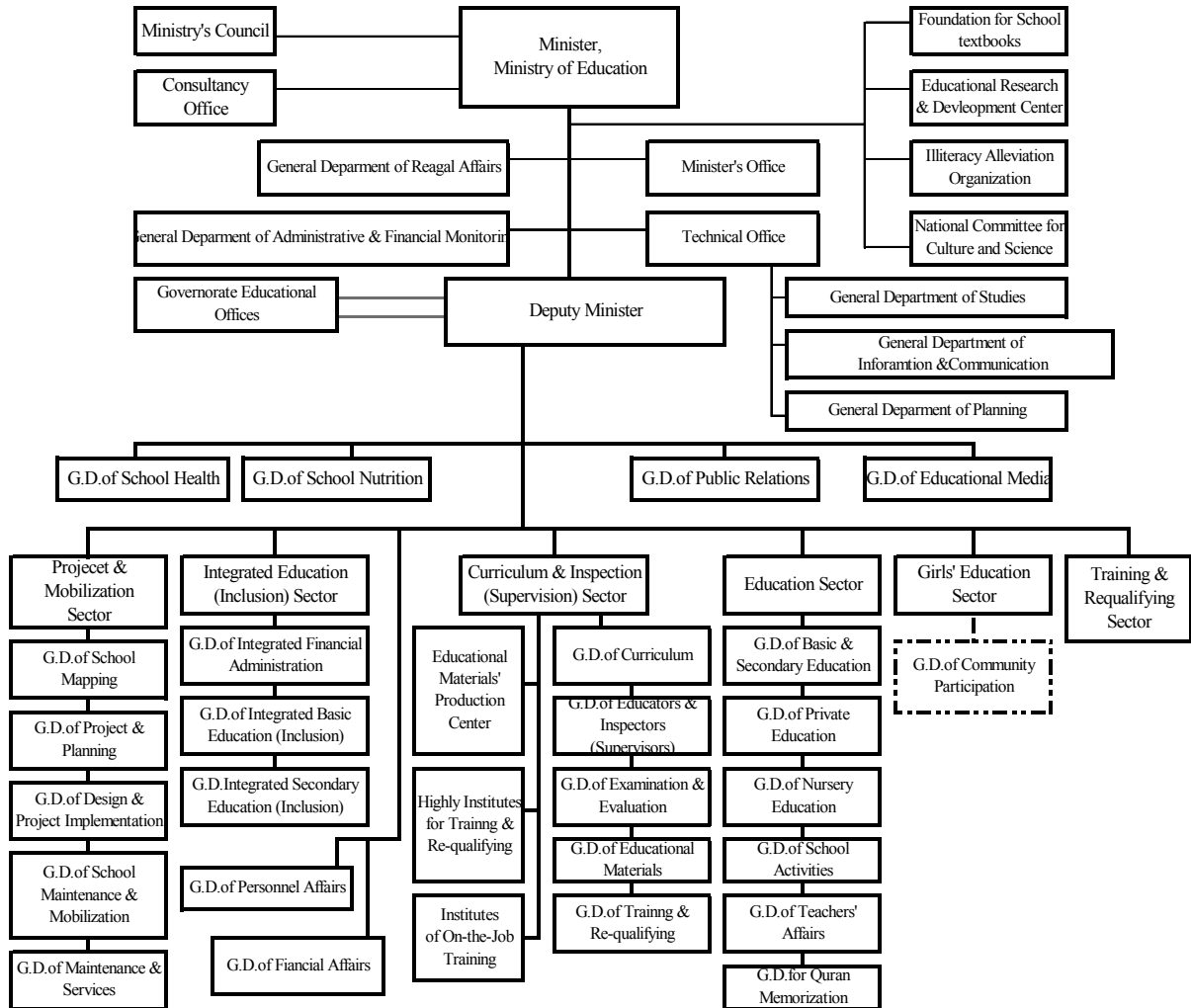
#### 1-1-2. 教育省と関連組織

教育省(Ministry of Education)は、教育行政・政策策定及び実施における主管組織であるが、教育事業の推進においては地方行政省と、教職員の採用・雇用決定については雇用保険省との連携が重要な業務となっている。

教育省は2005年に入り組織改編を進め、3月には基礎教育行政に関わる改編としては、それまで基礎・中等教育部の下にユニットして設置されていた女子教育担当部署が、「女子教育部門(Girls' Education Sector)」として独立し、同セクターを統括する Deputy Minister に女性が任命されている。また、「訓練・資格付与部門(Training and Re-qualifying Sector)」を独立したセクターとして新たに設置している。

なお女子教育セクター内には、「地域住民参画部(General Department of Community Participation)」の設置について、現在検討中である。

図 1. 教育省組織図(2005年3月現在)



Source: Ministry of Education, March 2005

注: G.D.= General Department

地方分権化政策のために2002年に地方行政省(Ministry of Local Government)が設置されて以降、各州には州議会(Local Board)と支部となる郡議会(Local Councils)が設置され、地方教育行政における、政策策定・教育予算計画策定等にコミットしている。

幼稚園・学校・教育機関の教職員の採用・配置計画は、各州教育局から毎年教育省へ提出されるが、教職員の採用と雇用には雇用保険省(Ministry of Civil Services and Insurance)が直接関わり、採用数の最終決定において、重要な役割を担っている。

イエメンの女子教育及びジェンダー主流化政策、基礎教育への地域住民参画政策、教員養成・採用・配置制度の詳細については、第2次事前調査報告書(別巻)『女子教育・ジェンダー分野』における、「第2章・女子教育及びジェンダー」、「第3章・コミュニティ参加」、「第4章・教員にかかる諸制度の動向」を、それぞれ参照のこと。

### 1-1-3. 教育財政

イエメンの教育分野総予算は、2003年度には国内総生産(GDP)の7.5%、政府総歳出の20%を占めており、2005年度政府総支出(26,333,922,000 Rials)には更に増加し、32%に及んでいる(下表 1-2 を参照)。

すなわち、教育財政は国家財政の大きなシェアを占め、他方で、低い就学率と修了率、高い中退率と男女教育の非公正が顕著であることから、教育財政投資の有効性が疑問視されている。したがって、教育財政の適切・効率的な活用が、同国の課題と言える。

表 2. 2005 年度の教育省州別予算

(Unit:1,000 YR)

No	州	予算額	全体比(%)
1	Amanat Al Ashima	1,364,000	16.2
2	Sana'a	499,491	5.9
3	Aden	568,133	6.7
4	<b>Taiz</b>	<b>582,367</b>	<b>6.9</b>
5	Hadramout	781,646	9.3
6	Al Hodeida	300,102	3.6
7	Lahg	247,762	2.9
8	Ibb	521,012	6.2
9	Abien	162,788	1.9
10	Hagga	596,649	7.1
11	Damar	529,659	6.3
12	Shabowa	192,235	2.3
13	Al Mahara	221,629	2.6
14	Saada	340,163	4.0
15	Al Beida	220,216	2.6
16	Al Mahuit	181,518	2.2
17	Ma'areb	200,142	2.4
18	Al Gauf	107,154	1.3
19	Amrahn	426,138	5.1
20	Al Dalea	273,302	3.2
21	Raima	111,151	1.3
	21州総予算額	<b>8,427,257</b>	<b>100.0</b>

Source: 2005 National Budget, Ministry of Finance, January 2005

注:ハイライトが対省州のタイズ州

なお上記教育予算には高等技術教育(Technical Education)予算は含まない。

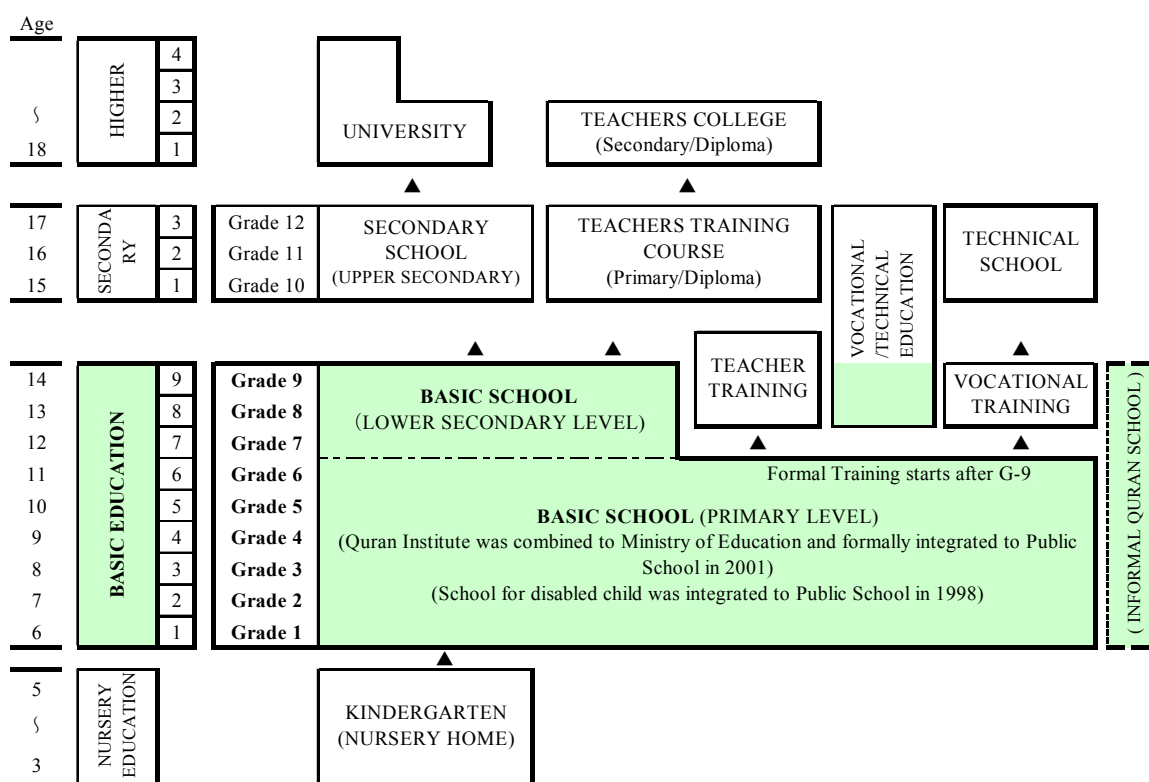


#### 1-1-4.教育制度(就学前～高等教育)

イエメンの教育制度は、基礎・中等・高等教育の3水準に大きく分けられる。基礎教育はGrade 1~9 学年(学齢人口 6~14 歳)、中等教育は Grade10~12 学年(学齢人口 15~17 歳)である。

同国の憲法と「教育基本法」において、基礎教育が義務教育であることは明確に謳われているが、最近データによる基礎教育就学率は全国 65%で、2003 年の人間開発指標の就学率順位では 162 か国中 149 位と下位に位置づけられており、全児童の基礎教育の実現は、なおも大きな課題である。中でも女子児童の就学率は 55%に過ぎず、農村地域では 30%以下と報告されている。

図 2. イエメン国教育制度図



Source: Ministry of Education, 2005, Basic Design Report of School Construction Project by JICA 2002

Note: Quran School (Islamic School)は公式には教育省管轄下の公立基礎教育学校へ 2001 年に統合されたが、現在でも一部の農村地域で残されている。

学年度は、9月～5月である。基礎教育の入学登録は、通常8月中旬より月末までに保護者が直接学校へ赴き登録手続きをする。その後、学校は新入学生とあわせて、進級生徒の人数・名簿を郡教育局(DEO)へ提出し、DEO はこれを本部の州教育局(GEO)へ提出する。

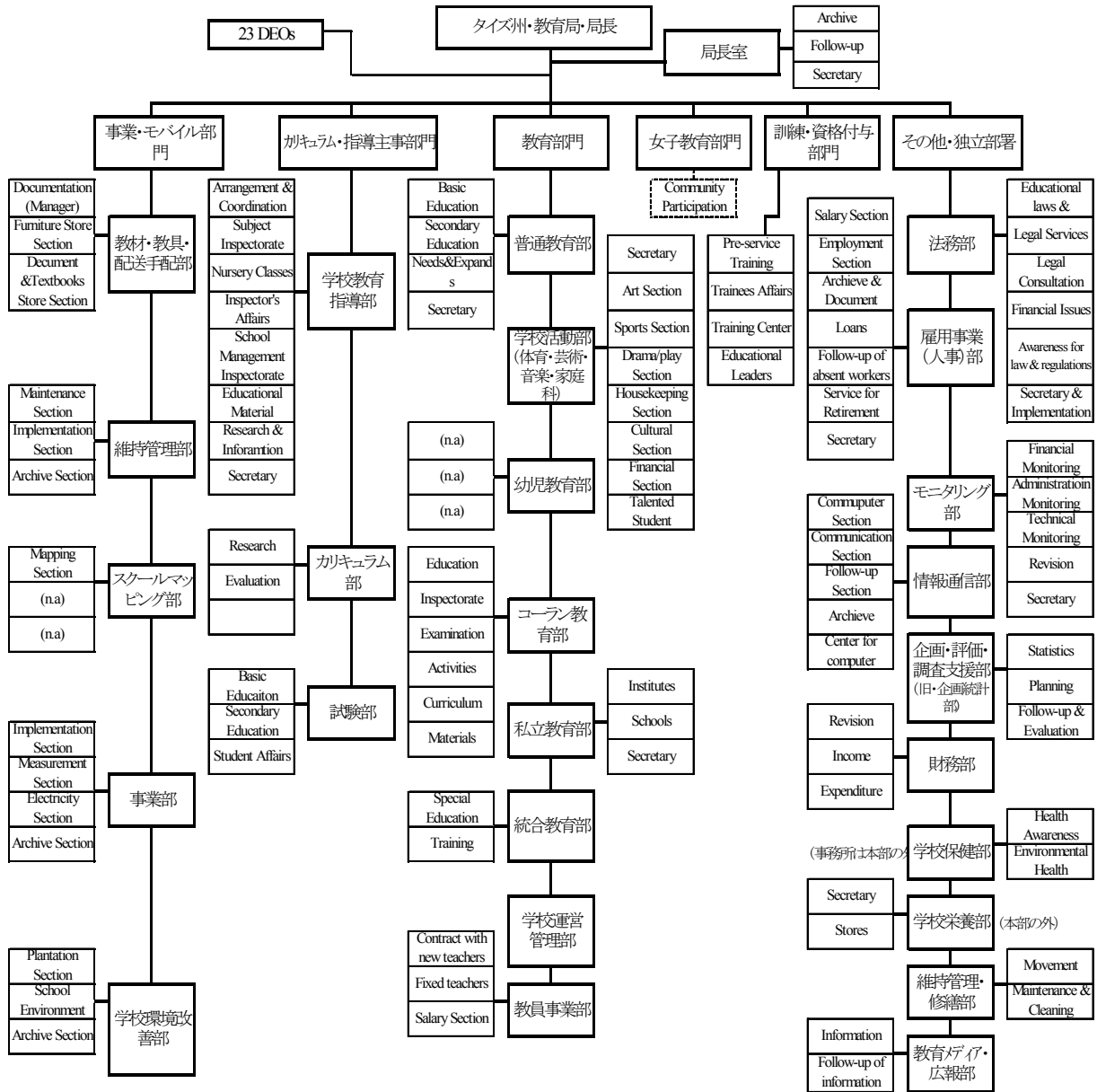
イエメンの一週間は土曜日に始まり、政府・公的機関は木曜・金曜日が週末の休みである。2005年3月に教育省より新しい通学曜日が通達され、それまで休みであった木曜日が、公立学校の通学日に追加されている。

1-2. タイズ州教育行政の現状と課題

1-2-1. 教育局の組織体制

タイズ州教育局 (Governorate Education Office: GEO,あるいは,州教育委員会)は就学前教育から基礎教育(G1-9)・中等教育(G10-12)までの教育行政・政策実施・学校運営指導・監督、及び公私立幼稚園・学校・教育機関の管轄・指導をその業務とする。組織体制は、教育省の組織構成に則った部署構成が整備されるのが基本である。

図 3. タイズ州教育局組織図(2005年3月現在)



Source: Taiz Governorate Education Office(GEO), January 2005

GEO 各部署の主要業務の詳細、各部の担当職員との面談記録の詳細は、添付参考資料 9-1.「タイズ州教育局各部署の主要業務と面談結果」を参照。

表 3. タイズ州 GEO の主要室・部署と主要業務

主要な室・部門・部 (2005年3月現在)	主な業務 (2005年3月現在)
<b>General Director's Office 局長室</b>	・組織内各部・課の総括責任、・DEOとの連携体制の調整など
<b>Projects &amp; Mobilization Sector 事業部門</b>	・学校建設・維持管理事業、学校備品・教材配送
Mobilization & Material Department モバイル・教材部	・学校の備品・家具・教材供与のニーズ調査、・終了試験の配布、・教具・教材の作成、・学校を訪問し教具の維持管理・修理補修、など
Maintenance Division 維持管理部	・学校の建物・施設・設備の維持管理状況をモニター、・修理・改修等が必要な学校について部へ報告、・修理・改修手配の実施、など
School Mapping Department スクールマッピング部	・DEOの情報に基づき州内各地を訪問、学校建設ニーズ調査、・学校選定基準にもとづき場所の選定を実施、・州内学校位置図の作成、など
Project Department 事業部	・事業実施、・設計計画、・建設業者との契約業務、・実施事業の記録、・測量課が土地測量・建物設計を担当
School Environment Improvement Department 学校環境改善部 (2005年1月に新設)	・学校施設の清掃奨励活動、・学校施設の清掃状況モニター、・学校環境の向上、植物栽培などによる環境への意識向上活動、など
<b>Curriculum &amp; Inspectorate(Supervision) Sector カリキュラム・指導主事部門</b>	・学校教育の教授法、教員の質についての指導と助言
Educational Inspectorate (Supervision) Department 教育指導主事部 (Curriculum Department) (カリキュラム部)	1)2月に1回程度学校訪問、2)新教材情報提供、3)必要教具確認、4)授業内容モニター、5)教授法情報提供、6)DEOへ結果報告書提出 (事務室はあるが人は配置されておらず、稼動していない)
Training and Requalification Department 訓練(短期)・再教育(長期)部	・タイズ州のBEDSに基づいた教員の年間訓練計画の策定、・教員の資質向上のための訓練実施の支援、・管理職訓練トレーナー(TOT)の養成
Examination Department 試験部	・児童生徒の成績結果受取り、・Grade12の修了試験(公立・私立)を教育省から受領しモバイル課を通して配布、・修了証の発行、・転校の手続き
<b>Education Sector 教育部門</b>	・教育省通達の教育政策・戦略・プログラム・事業の実施推進
General Educaion Departmen 普通教育部	・教育省からの教員計画に基づいた、教育計画の策定、・教員採用計画の策定、・必要な地域への教員の派遣手続き、・教員の異動計画、など
School Activities Department 学校活動部	・体育と、音楽・演劇・舞踏・詩作・工芸など芸術、裁縫・料理など家庭学の活動を推進、・体育と芸術に秀でた児童生徒を発掘する、など
Nursery Education Department 幼児保育部 (就学前教育部)	・幼稚園の保育についての指導・助言、・幼稚園の運営のモニタリング実施、・入園手続き、入園料の徴収、など
Quran Memorization Department コーラン暗誦部	・全児童生徒の宗教生活、コーランの暗誦を推進・支援する、など
Private Education Department 私学教育部	・私立基礎・中等学校、教員養成校、職業訓練校の監督責任、
Integrated Education (Inclusion) Department 統合教育部	・障害児・聾唖児就学状況のモニター、・学校の、障害児童のための設備整備状況モニター、・公立学校教師の障害児教育訓練の支援、など
Girls' Education Department 女子教育部	(事務室あり、1名配置されているが、実際業務未定。 現在、同部内にCommunity Participation Sectionの設置が検討中。)
School Administration Department 学校運営部	(新設検討中。)
Teacher's Affairs Department 教員業務部	・教員配置業務、・教員給与支払手配、・外国教員契約業務と生活支援、・大学卒業者への教職求人情報提供と、雇用斡旋、など
<b>その他・独立部</b>	
Legal Affairs Department 法務部	・GEO, DEOs職員の労働条件、雇用条件の相談業務、・労働、雇用問題の調査、争議の調停、など
Personnel Affairs Department 人事・雇用管理部	・GEO職員の雇用手続き、・教員および指導主事の雇用手続き・局長以外の給与書類手続き、など
Monitoring Department モニタリング部	・GEO全課の事業実施モニタリング、・GEO全課の財務管理のモニタリングを実施、・23郡のDEOの財務現状モニタリング実施
Information & Communication Department 情報通信部	・教員の個人情報情報の保管、・教育省の通達の受け取りと担当部署への転送・記録保管、・23郡のDEOs、他関係機関の連絡先情報把握など
Department of Statistics, Evaluation & Follow-up 統計・評価・調査部	・DEOの統計データのとりまとめ、・BEDS実施計画策定と報告書の作成、・EMIS (Educational Management and Information System)事業、など
Finance Affairs Department 財務部	・GEO各部の年次予算案策定への助言、 ・組織全体の年次予算案取りまとめを財務局へ提出、など
School Health and Environment Department 学校保健・環境部	・児童の健康状況モニタリング、・学校へ薬品・接種ワクチン供与・配送、 ・Grade1～6年生の口腔歯科検診実施、・教育省と保健省への報告、など
School Nutrition Department 学校栄養部	・基礎教育児童の就学率向上食料支援、・貧困地域を対象とした年に3度、通学児童へ小麦粉と油を提供、・教育省と連絡をとり事業を実施
Maintenance Service Department 維持管理部	・学校備品・教材・教具などの運搬車の維持管理、修理
Educational Media Department 広報部	・教育事業の広報活動

GEO の職員数は 2005 年 1 月現在で計 1,256 名(うち契約職員 129 人、GEO 専属の教育指導主事 12 人)である。管理職員の雇用・配置は、中央教育省及び雇用保険省の決定と通達による。一般事務職員の採用は一般公募せず、学校を含む教育関係機関からの人脈によるところが主流であり、多くの GEO 事務職員が基礎・中等教育学校の教職員からの転職者である。

州内には 23 の各郡に GEO の支部組織となる郡レベルの教育局 (District Education Office: DEO あるいは、郡教育委員会)が設置されている。DEO は、GEO の組織体制に基づき部署構成されることが基本とされているが、組織規模と職員数、部署構成は郡ごとに違いがある。

各郡の DEO 組織と教育行政・教員数状況については、添付参考資料 9-2.「タイズ州内 23 郡の教育従事者数と対象 6 郡の組織・業務」を参照。

表 4. タイズ州 23 郡の郡教育局組織概要

Summary of 23 DEOs working offices ● Existing (both office and ○ Office Only (with no permanent personnel)

No.	Name of Districts	Education Section	Project Section	Planning Section	Inspectorate Section	Teachers Training Section (Training & Requalifying)	School Activities Section	School Mapping Section	Statistics Section	Quran Memorization (school) Section	Examination Section	Monitoring Section	Follow-up Section (Oversight)	Financial Affairs	Salaries Section	Personnel Affairs	Teachers Affairs	Legal Affairs	School Administration Section	Information (Media)Section	Illiteracy Alleviation Section	School Nutrition Section	Archive Section	School Health Section	School Environment Section
1	Al-Qahirah	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●			●	●		●							
2	Al-Mudhaffar	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●		●									
3	Sala	●	○		●	○	●		○	○	●	●				●				○					
4	Al-Taiziya	●	●		●		●	●	●	●	●	●		●	●	●									
5	-Saber Al Mawadem	●	●		●	●	●		●	●	●	●		●		●		●							
6	& Masha'ra Hadnan	●	●		●	●	●		●	●	●	●		●		●									
7	Maawiyah	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
8	Khadeer	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				●		●			●				
9	Haifan	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●		●		●		●		●					
10	'Same	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				●		●		●					
11	As-Selw	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●				●		●							
12	-Ash Shimavatain	●	●		●	●	●		●	●	●	●		●		●		●							
13	Al-Mawaset	●			●		●	●	●	●	●	●				●		●						●	
14	Al-Ma'fer	●	●		●	●	●		●	●	●	●		●		●		●	●		●				●
15	Al-Misrakh	●			●	●	●		●	●	●	●		●	●	●		●		●					●
16	Gabal Habashi	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●		●		●		●	●						●
17	Maqbanah	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
18	Ar-Rawnah	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●					
19	Al-Salam	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●		●		○	●	●		●			
20	Al-Makhaa	●			●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●									
21	'Mawza	●			●	○		●	●		●	●													
22	Al-Waziiyah	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●		●	●								
23	Dhubab	●			●	●	●	●	●	●	●	●		●		●									

Source: Answers to Questionnaire Survey from 23 DEOs, January 2005 注:ハイライト郡が対象郡

表 5. 学校・郡教育局(DEO)・州教育局(GEO)・教育省間の定期的な活動報告

GEO から教育省	月例報告,年間報告(12 月),年間活動計画書(12 月),年間予算計画書(12 月), BEDS 報告書(四半期、適宜), 等
DEO から GEO	四半期報告書,年間報告書, 年間活動計画書(12 月),年間予算計画書(12 月), 9 月の新入生・進級生数・名簿報告、統計課への教育統計資料提出、等
指導主事から DEO	2 ヶ月毎報告書、適宜の提案書・要請書、等
学校から DEO, GEO	年間活動計画書(12 月), 徴収金使用計画書(2005 年~)、新入・進級生数・名簿等

### 1-2-2. タイズ州財政と教育予算

タイズ州の2005年度・国家交付金・歳出予算総額は19,602,235,000YRで、このうち(技術教育, 大学等の高等教育予算は除く)教育機関の予算は15,836,038,000 YRが計上されており、州予算全体の約80.7%を占める。(GEO 予算を含む)

2005年度の州教育予算における国庫負担と地方財源負担割合は、国庫91.1%、地方8.9%で、およそ9対1の割合である。

表 6. タイズ州(Local Authority)の2003年～2005年の歳出・歳入状況

(Unit: 1,000 YR)

州政府歳入	2003年 実績	%	2004年 (05年1月見積)	%	2005年 予算	%
国庫からの政府予算	14,745,804	91.4	15,479,003	90.9	17,852,132	91.1
地方財源	1,387,721	8.6	1,558,562	9.1	1,750,103	8.9
政府追加補正予算	0	0.0	0	.0	0	0.0
前年度繰越金	0	0.0	0	.0	0	0.0
歳入総額	16,133,525	100.0	17,037,565	100.0	19,602,235	100.0
政府補正予算等補助金 を含まない政府負担歳出	2003年 実績	%	2004年 (05年1月見積)	%	2005年 予算	%
給与・手当	12,536,418	85.0	13,353,720	86.3	15,397,538	86.3
福利厚生	545,998	3.7	340,848	2.2	398,228	2.2
維持管理	47,452	0.3	53,725	0.3	62,512	0.4
助成金	1,615,936	11.0	1,730,710	11.2	1,993,854	11.2
歳出総額	14,745,804	100.0	15,479,003	100.0	17,852,132	100.0

Source: Financial Development & Planning Committee, Local Board, Taiz Governorate, February 2005

次年度予算は通常10月～12月の間に予算計画が策定され、12月末に財務省管轄下の州財務局へ提出される。その後同予算案は州議会の財務開発計画室(Financial Development & Planning Committee)でレビューされ、予算案の承認がこの両組織間で最終決定される。

GEOの場合、財務部が各部の次年度予算案(5月～10月)策定の助言・指導を実施し、12月に全部署の予算計画をとりまとめ、州財務局へ提出する。財務局と州議会の財務開発計画室での承認後に、教育省へ予算計画書が正式に上げられ、教育省の次年度予算認可を得る。

事実上の予算措置・配当は、通常1月～2月である。

タイズ州行政については、詳しくは収集資料の“LAW NO.(4) of 2000 Concerning Local Authority”、及び、添付参考資料9-3.「タイズ州地方行政組織体制と職員構成」を参照。

### 1-2-2-1. タイズ州教育局(GEO)の運営管理費

GEOの2005年度歳入予算は、教育省の認可を得て予算措置が公式に決定される。下表1-7は教育省承認の2005年度予算で、州教育予算全体の約78%を占めている。

GEOの年度予算を見ると、全体の約89.1%が給与・手当関係等の人件費目を占める。ここでの給与・手当額の対象者は、タイズ州内の就学前・基礎・中等教育の教員、行政官、就学前・基礎・中等教育組織に従事する事務職員等、全職員を含む。

2004年度のGEO統計では、GEO職員やDEO職員など行政官及び学校教員就学前・基礎・中等教育の公立学校教員・事務職員等従事者は計35,037名で、ここから1人当りの平均月給額は9,184RYと算定される。これはイエメン全体の教育関係者(就学前～高等教育まで含む)の1人当り平均月給20,000~30,000YRに比して2分の1以下である。給与額については、添付参考資料の9-4「2005年度の教育関係職員給与体系・教育省予算」を参照。

表 7. タイズ州教育局 (GEO)2005年度・運営管理費予算

(Unit: Yemeni Rial, 1US\$=186Rial as January 2005)

Code	項目	歳入	全体比 (%)
1	給与費	3,861,388,680	31.28
2	超過勤務手当	1,020,000	0.01
3	特別業務手当	600,000	0.00
4	出勤手当	31,026,600	0.25
5	衣料費手当	211,800	0.002
6	扶養家族手当	202,360,800	1.64
7	生活費手当	842,740,800	6.83
8	僻地学校就業手当	869,336,760	7.04
9	住宅手当	486,000	0.004
10	出張旅費	398,089,080	3.23
11	その他手当関係	4,793,097,960	38.83
12	光熱・水道・電気	中央(サナア)	
13	文具・事務経費	3,000,000	0.02
14	広報関係	117,000	0.001
15	情報通信関係	1,500,960	0.01
16	その他臨時経費	799,920	0.01
17	通勤手当	249,960	0.002
18	輸送運搬費	3,387,960	0.03
19	文教施設賃貸費関係	6,000,000	0.05
20	その他臨時経費	360,000	0.00
21	文教施設維持管理費関係	6,666,000	0.054
22	ガソリン代	654,000	0.01
23	スペアパーツ購入費	240,000	0.002
24	機材設備維持管理・修理費	240,000	0.002
25	退職者年金掛金(個人出資)	659,895,840	5.346
26	退職者年金掛金(政府出資)	659,895,840	5.346
27	労災保険費	109,958,520	0.891
	<b>Total</b>	<b>12,343,365,960</b>	<b>100.00</b>

Source; GEO, January 2005

GEO の一般職員給与額は月 10,000～16,000YR(学歴、職歴、特殊技術などで相違)で、教育省規定の給与テーブル(次頁の表 1-9.)に基づく。これは、学校教職員の月給 20,000～28,000YR と比較した場合、かなり低い月給額となる。このため、学校教員から GEO 職員に転職しても教員名簿を就業していた学校に残し、GEO の給与ではなく学校教員の給与を受領する職員が GEO 内に何人か確認された。今回の調査によると、これは不正というよりも、“必要な場合にはいつでも学校教員職へ戻れるような状況を維持し、かつより良い給与を受領できるための当該職員に対する生活保障の配慮”、という理解のもとに GEO 内では行われていた。

#### 1-2-2-2.郡教育局 (DEO)運営管理費

郡教育局 (DEO)の運営管理費は、給与・手当と光熱水道費についてGEO 及び中央サナアの歳出予算に計上されており、例年 DEO から GEO に提出される予算案費目は、備品購入/文具事務経費・職員出張旅費/交通費・施設賃貸料・教育施設維持管理/修理費の、4 費目である。

表 8. 郡教育局 (DEO) 2005 年度・運営管理費予算

(Unist : 1,000 Yemen Rial)

No.	Item of the Expense District	常勤職員 数	備品購入・ 文具事務費	職員出張旅 費・交通費	施設賃貸料	教育施設維持 管理・修理費	計
1	Al-Qahirah	24	3,000	2,000	na	2,000	na
2	Al-Mudhaffar	30	3,000	2,000	30,000	2,000	37,000
3	Sala	10	3,000	2,000	20,000	2,000	27,000
4	Al-Taiziya	34	3,000	2,000	15,000	2,000	22,000
5	Saber Al-Mawadem	28	2,000	2,000	na	2,000	na
6	Mashra'a & Hadnan	11	1,500	2,000	8,000	2,000	13,500
7	Maawiyah	24	2,000	2,000	20,000	2,000	26,000
8	Khadeer	24	2,000	2,000	15,000	2,000	21,000
9	Haifan	27	2,000	2,000	6,000	2,000	12,000
10	Same'	18	2,000	2,000	20,000	2,000	26,000
11	As-Selw	9	1,500	2,000	8,000	2,000	13,500
12	Ash-Shimayatain	83	3,000	2,000	15,000	2,000	22,000
13	Al-Mawaset	17	3,000	2,000	20,000	2,000	27,000
14	Al-Ma'afar	21	1,500	2,000	15,000	2,000	20,500
15	Al-Misrakh	23	2,000	2,000	na	2,000	na
16	Gabal Habashi	21	2,000	2,000	10,000	2,000	16,000
17	Maqbanah	32	2,000	2,000	15,000	2,000	21,000
18	Ar-Rawnah	25	3,000	2,000	15,000	2,000	22,000
19	Al-Salam	39	3,000	2,000	15,000	2,000	22,000
20	Al-Makhaa	13	2,000	2,000	8,000	2,000	14,000
21	Mawza'	25	2,000	2,000	8,000	2,000	14,000
22	Al-Waziiyah	11	2,000	2,000	8,000	2,000	14,000
23	Dhubab	9	2,000	2,000	8,000	2,000	14,000
	<b>Total</b>	<b>558</b>	<b>52,500</b>	<b>46,000</b>	<b>279,000</b>	<b>46,000</b>	<b>423,500</b>

Source: Department of Finance, GEO, January 2005

注: ハイライト郡が、本計画の事業対象郡に該当

表 9. 2005 年度の教育関係職員給与体系・教育省予算(給与テーブル)

**Table 1. Salary according to the qualification** (Unit: Yemen Rial, 1US\$ = 186 Rial as February, 2005)

資格・学歴など	平均月給	平均年収	教職員数	総額	占有率 (%)
Graduated from Grade 6	20,849	250,190	2,122	531,000,906	0.57%
Graduated from Grade 9	21,897	262,767	7,292	1,916,174,439	2.06%
Graduated from Grade 12	29,621	355,447	127,989	45,493,332,652	48.92%
Diploma after Grade 12	32,929	395,150	38,084	15,049,067,636	16.18%
Diploma after University	33,161	397,928	282	112,395,625	0.12%
Doctorate in all specialization	35,600	427,202	28	12,159,941	0.01%
Not determined	25,501	306,006	48	14,740,337	0.02%
BA or Licence	33,852	406,225	67,447	27,398,585,728	29.46%
Master Degree in all specialization	33,035	396,419	279	110,667,274	0.12%
Can read and write and illiterated people	16,321	195,847	12,080	2,365,779,150	2.54%
The total	28,277	339,318	254,753	<b>93,003,903,689</b>	100.00%

Source: Ministry of Education, February 2005

**Table 2. Salary by type of work (no.1)** (Unit: Yemen Rial, 1US\$ = 186 Rial as February, 2005)

職種別 1	平均月給	平均年収	教職員数	総額	占有率 (%)
Researcher	27,377	328,526	900	295,642,374	0.32%
A social worker	27,191	326,290	483	157,531,292	0.17%
Educational administration	32,070	384,839	323	124,287,046	0.13%
Executive administration	24,695	296,340	1,327	393,203,782	0.42%
Administor	19,305	231,657	586	135,682,298	0.15%
Libratorian	29,458	353,499	620	219,042,931	0.24%
Librarian	25,183	302,197	924	279,227,058	0.30%
without work	14,328	171,936	459	78,869,069	0.08%
inspectors(supervisors)	28,951	347,412	4,466	1,551,399,494	1.67%
guard	11,344	136,133	1,768	240,691,358	0.26%
A literal person	12,222	146,664	967	141,778,057	0.15%
Driver	12,198	146,375	159	23,235,872	0.02%
Secretary	15,167	182,000	790	143,858,006	0.15%
Worker	12,116	145,397	6,095	886,140,225	0.95%
High leaders	34,511	414,131	116	48,058,310	0.05%
Writer	15,011	180,132	1,202	216,529,963	0.23%
Retired worker	22,154	265,846	251	66,648,466	0.07%
Has permission to study	6,199	74,388	3,258	242,360,635	0.26%
Has permission without salary	15,338	184,060	708	130,373,385	0.14%
Has permission to study	12,171	146,058	51	7,515,322	0.01%
Teacher for all subjects	32,118	385,412	162,373	62,580,344,765	67.29%
Teacher for one subject	33,410	400,920	42,452	17,019,888,804	18.30%
Headmaster	33,398	400,779	9,199	3,686,925,460	3.96%
A correspondent	12,276	147,313	146	21,449,502	0.02%
A delegated worker	16,548	198,578	440	87,393,954	0.09%
A bsent from the work	18,976	227,708	178	40,634,082	0.04%
Educational work	18,298	219,575	6,838	1,501,447,955	1.61%
Deputy of headmaster	29,138	349,652	7,675	2,683,744,223	2.89%
Total	21,258	255,094	254,753	<b>93,003,903,689</b>	100.00%

Source: Ministry of Education, February 2005

**Table 3. Salary by type of work (no.2)** (Unit: Yemen Rial, 1US\$ = 186 Rial as February, 2005)

職種別 2	平均月給	平均年収	教職員数	総額	占有率 (%)
Ministor	80,544	966,528	19	18,364,041	0.02%
Deputy of ministor	65,260	783,119	5	3,915,593	0.00%
Agent of ministor	49,995	599,942	130	77,992,411	0.08%
Assistant for Agent	45,016	540,193	988	533,710,265	0.57%
General director	41,547	498,565	4,388	2,187,703,092	2.35%
Director for department	39,737	476,845	15,420	7,352,954,710	7.91%
An expert	35,735	428,825	35,502	15,224,161,155	16.37%
An assistant of expert	30,151	361,809	104,126	37,673,723,605	40.51%
The chief of technical group	28,425	341,104	56,082	19,129,775,254	20.57%
A technical person and writer	24,772	297,258	16,980	5,047,446,113	5.43%
An assistant for a technical person and write	23,091	277,088	11,834	3,279,064,418	3.53%
The chief of literal workers	25,213	302,559	2,634	796,940,356	0.86%
A literal worker	23,848	286,175	1,569	449,009,321	0.48%
Drivers	21,715	260,575	3,075	801,266,676	0.86%
Guards	17,819	213,831	2,001	427,876,679	0.46%
Total	30,423	365,075	254,753	<b>93,003,903,689</b>	100.00%

Source: Ministry of Education, February 2005



### 1-2-2-3.基礎・中等学校における児童生徒の家庭からの徴収金(スクールフィー)

基礎教育の就学については、公立学校の授業料は無料であるが、学校運営活動費の一部充当を目的に、以下3費目の経費、すなわち①地域参画・学内試験費、②新学期登録料、③売店設貸料について児童生徒の家庭からの徴収が実施されている(3費目を総称して「スクールフィー」と呼ばれている)。

地方教育行政における、こうした保護者からの徴収費目や徴収額の内容は、全国統一ではなく、州毎に州議会(ローカルボード)と GEO との協議により定められている。(2005年1月の決定)

#### ①地域参画・学内試験費 (Community Participations and Examinations Fees)

児童生徒の学期中2度の学内試験費として「地域参画・学内試験費」が徴収される。

表 10.タイズ州の地域参画・学内試験費(学校徴収金)

Level/Grades	前期(First Term)徴収額	後期(Second Term)徴収額	年当り合計額
基礎/Grade 1~3	30 Rials	30 Rials	60 Rials
Grade 4~6	50 Rials	50 Rials	100 Rials
Grade 7~9	80 Rials	80 Rials	160 Rials
中等/Grade 10~12	100 Rials	100 Rials	200 Rials

Source: Decision of Local Authorities, Local Board for Educational Services in 2005, Jan.2005

#### ②新学期登録料 (Registration Fees)

表 11.タイズ州の新学期登録料(学校徴収金)

Level/Grades	登録金額/年
基礎/Basic Students (Grade 1~9)	150 Rials
中等/Secondary Student (Grade 10~12)	200 Rials

Source: Decision of Local Authorities, Local Board for Educational Services in 2005, January 2005

#### ③売店設貸料 (Rental Fees for Kiosk)

表 12.タイズ州の売店設貸料(学校徴収金)

Level/Grades	月額
基礎~中等(Grade 1~12)	生徒一人当たり 10 Rials

Source: Decision of Local Authorities, Local Board for Educational Services in 2005, Jan. 2005

上記②新学期登録料と③売店設備賃貸料は総計され、85%を学校へと還元され、8%は DEO の教育事業へ、7%は GEO の教育事業へ使用される。

学校側の同 85%の徴収金、地域参画・学内試験費の用途は次のとおり定められている。

①学校施設維持管理費(50%)、②学校環境改善事業費(10%)、③学校活動費(15%)、④学校図書・文具購入費(6%)、⑤学校教科書・教材運搬輸送費(10%)、⑥教材・清掃道具購入費(5%)、⑦雑費(4%)。 DEO が受領する 8%の用途は、①学校活動支援費(5%)、②教育指

導主事活動費(2%)、③学校運営管理モニタリング経費(7%)の3費目である。GEOが受領する7%も同様費目で、①学校活動支援費(5%)、②教育指導主事活動費(1%)、③学校運営管理モニタリング経費(1%)とされている。

### 1-3. タイズ州教育局の行政技術・業務能力の現状と課題

#### 1-3-1. 地方教育政策策定能力

財政・政策ともに意思決定はほぼ中央にあり、地方行政・地方分権への過程にある。教育の地方分権化とは、主に3点、①地方行政組織(Local Authority)の教育事業のコミットメント促進、②地域教育局・委員会の機能強化、③学校主導型の教育資源の有効活用、が挙げられる。

タイズ州では1)については、州当局は教育事業の特に予算計画に大きくかかわりつつある一方で、学校維持管理や建設事業などについて、従来業務を担っていた教育省・教育局との役割分担が不明瞭、という問題をかかえている。

2)教育局の機能については、州レベルの組織と行政官個人の政策策定能力について未熟であり、基礎教育開発戦略(BEDS)実施現状についても、教員・主導主事に対する研修計画が一部実施されたのみで、昨年度の計画の多くが未実施である。

また、3)学校主導型の教育資源の有効活用は、学校主導の意思決定能力や、行政の学校運営指導力とかかわるとともに、地域住民の学校運営への参画等も含む。これらはいづれも、タイズにおける地方行政の分野においては、新しい未開拓の分野といえる。

#### 1-3-2. タイズ州版 BEDS の実施状況

タイズ版 BEDS にかかわる活動計画策定、活動計画実績の確認、報告書の作成は、統計・評価・調査部(Department of Statistics, Evaluation and Follow-up, GEO)が責任担当者として、教育省の担当者と定期的に連絡をとりあい、実施されている。BEDS の八つの取り組み(コンポーネント)のうち、特に「女子教育推進」と「地域住民参画促進」、「学校運営改善」、「地域教育行政推進」は、ほとんど手づかずで、予算活用ができていない。今後はニーズ調査、改善項目の詳細な戦略策定、BEDS 予算の有効活用などについてGEO局内の技術育成が重要となる。

表 13. 2004～2005 年度のタイズ州版 BEDS 計画・実施状況概要 1

	コンポーネント	実施状況
1	教員採用改善と教員の質的改善	教員・教育主導主事の研修を、一部のみ実施
2	カリキュラム開発と教育評価法・技術開発	(教員・主導主事に教授法・教材研修計画、未実施)
3	学校運営管理の改善	(具体的計画なし、未実施)
4	教育財政計画策定・実施能力の改善	(具体的計画なし、未実施)
5	地方教育行政・運営管理体制と技術育成	(行政官への研修実施計画、未実施)
6	女子教育推進	(具体的計画無し、未実施)
7	学校施設整備	(学校施設・備品整備計画、未実施)
8	地域住民参画	(具体的計画無し、未実施)

Source: Department of Statistics, Evaluation and Follow-up, GEO, 2004

表 14. 2004～2005 年度のタイズ州版 BEDS 計画・実施状況概要 2

Plan of Implementation of Tai'zz BEDS for 2004 to 2005			Actually conducted						Planned						Remarks	Cost in US\$	
Name of projects, Implementation of the Education Strategy	Responsible person	Achievements (what you want to achieve)	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015			2016
Components (1) Enhancement of techniqu and administrative capacity for educational leaders																	
1	Hold two workshops for 22 officers of GEO departments in six days at the High Institute (teachers training institute)	Director, Training Department	Training 22 officers of GEO													Coordination with Director, Education Sector	3,500
2	Hold three workshops for 23 officers of DEO in six days at the High Institute (teachers training institute)	Director, Training Department	Training 23 officers in DEO													Coordination with Director, DEO	5,266
3	Providing 20 computers for GEO departments	Project Sector	Providing 20 computers													Coordination with Director, GEO	13,000
4	Providing 467 tables, 467 chairs and 433 cupboards to GEO	Project Sector	Providing 467 tables, 467 chairs and 433 cupboards													Coordination with Director, GEO	822,000
Components (2) Educational Quality improvement																	
1	Training of 80 trainers to consist of local trainers for training teachers	Director, Training Department	Training of 80 trainers													Coordination with Inspectorate Sector	Motivation Fund
2	Training 212 female and male teachers for the modern educational ways or styles	Director, Training Department	Training 212 female and male teachers													Coordination with Inspectorate Sector	
3	In-service training of 1200 female and male teachers who have secondary certificates to have diplomas	Director, Training Department	In-service training of 1200 female and male teachers													Coordination with the High Institute	Motivation Fund
4	Hold 2 workshops in the educational material for 400 female and male teachers in ten DEOs in 6 days at the High Institute	Director, Training Department	Hold 2 workshops in the educational material for 400 female and male teachers													Coordination with Inspectorate Sector	Motivation Fund
5	Expand the public nursery home (kindergardens) in the city	Project Sector	Opening 3 public kindergardens													Coordination with Education Sector	Local Councils
6	Hold 2 workshops for Inspectorate Section, GEO, how to make plans for needs as well as about subjects of arts and sports	(not stated)	Training of Inspectors in 23 districts													Coordination with Director, GEO	Motivation Fund
7	Training 380 inspectors to support teachers and school administrations, how to use modern educational ways or styles	(not stated)	Training of 380 Inspectors														

Source: Department of Statistics, Evaluation & Follow-up, February 2005

### 1-3-3.統計調査技術

GEO が所有する基礎教育の統計データには、各学年生徒についての年齢別統計と、学齢人口統計がなく、純就学率を算定できない。現在、教育省は情報統計省(Ministry of Information : MoIS)の連携のもとに「教育情報管理システム (Educational Management Information System : EMIS)」事業を進めており、新統計データフォーマットのデータ構築に取り組んでいる。GEO 内の統計評価調査部でも、同データと 2004 年度の新しい人口統計結果を利用し、年末には純就学率の算定も予定されている。今後は、同データベースによって、局内部署ごとに不統一であった統計情報についても、統一された統計データ・情報シェアが可能になると期待される。

統計技術にかかわる重要な他の業務として、「教育の質」に関するデータ(読み書き能力の向上、中退率の理由、修了者の進路など)については、情報を整備していない。こうした、教育の質や教育問題の分析調査方法と統計データ構築についても、今後、技術育成が求められる。

#### 1-3-4.学校建設計画(スクールマッピング)と実施能力

学校建設は、一定のマッピングクライテリアにより実施されることが教育省の通達で定められているが、現実には実情ニーズとあわない場所への建設も実施されている。

#### 1-3-5.教職員採用・配置計画と実施能力

教員配置は、都市部と農村部などの地域格差が大きく、農村部では教員不足による生徒過密の学校が多く存在する。また、教員の男女格差は極端に大きく、女子教員の不足は深刻である。教員配置にかかわる問題としては、学期中の学校管理職職員、教員の異動がある、学期開始までに必要な教員が配置決定されないなど、学校教育の質に影響を与える行政の不備が見られる。

#### 1-3-6.女子教育推進計画策定・実施能力

女子教育の推進は、イエメンの開発目標の重要な部分とされながら、地方行政における認識は不十分である。教育省内で、女子教育ユニットが基礎・中等教育部下に設置されているが、国内では2004年10月ころからタイズを含む一部の州のみに試験的に部署が設置され始めたのみで、女子教育促進に全面的にコミットするための全国的に統一された政策はない。女子児童の高い中退率の原因調査や対策は、タイズ GEO でも、学校運営における女子児童の就学促進への取り組みも行政政策としては存在せず、今後の課題となっている。

#### 1-3-7.教育現場と教育行政における公正

障害児就学の問題は、女子の就学と並ぶ大きな課題である。特殊教育・統合教育政策は1998年に始まり、現在SFDや他ドナーの支援を得ながら、教育者の養成など取り組みが実施されている。児童の就学問題以外にも、教員、行政官の女性比は極端に少なく、これが女子教育推進や、特殊教育担当職員の不足に影響している。女子教員と行政官の育成は、重要な課題といえる。

#### 1-3-8.学校運営管理と教育の質

中退や落第に影響を及ぼす学校教育の質の問題としては、1クラス当り生徒過密数などの施設と教員数の問題以外に、テキスト・教材が学期開始前までに届かない、教材が不足している、カリキュラムは十分に実施されていない、実践的授業がほとんどない(特に理科)など、多様なハード・ソフト面での問題が確認されている。

こうした問題は、学校運営を指導監督する教育局の行政能力と直接かかわる。地域レベルでの学校運営改善ニーズ調査、それにもとづく行政と学校との連携による、計画策定と改善事業の実施が必要であるとともに、教育局で直接学校運営を指導する中堅の行政官と、校長・教頭など学校管理者の技術育成が必要である。

#### 1-3-9.入学支援と中退者対策、及び地域住民参画促進

基礎教育における入学率の悪さ、中退者の多さ、修了率の低さは、行政において認識され

ているものの、GEO には原因把握調査やニーズ調査を担当する部署はない。中退児童については教育一部の主導主事(Inspector or Supervisor)派遣により人数や状況の把握はされているのみである。学校、DEO, GEO のどのレベルにおいてもフォローアップは明確にされておらず、「子どもの就学・中退は家庭の問題」として放置される場合が多い。就学促進のためのより積極的な行政と学校のコミットメントには、同問題を取り扱う具体的な支援体制の整備が必要である。中退問題の原因把握と解決策実施のためには、学校教育へ地域住民の意思を吸い上げ、参画を促す必要もあると考えられる。

#### 1-4. タイズ州教育行政における教育事業関係組織

##### 1-4-1. ローカルボード(州議会)・ローカルカウンシル(地方議会)

州議会・郡議会の公益事業部(Services Committee)と財務開発計画部(Financial Development & Planning Committee)が地方教育行政に直接コミットしている。ローカルボード及びローカルカウンシルの業務・役割等の詳細は、収集資料の“*LAW NO.(4) of 2000 Concerning Local Authority*”を参照のこと。

図 4. タイズ州議会(ローカルボード)運営管理体制組織図

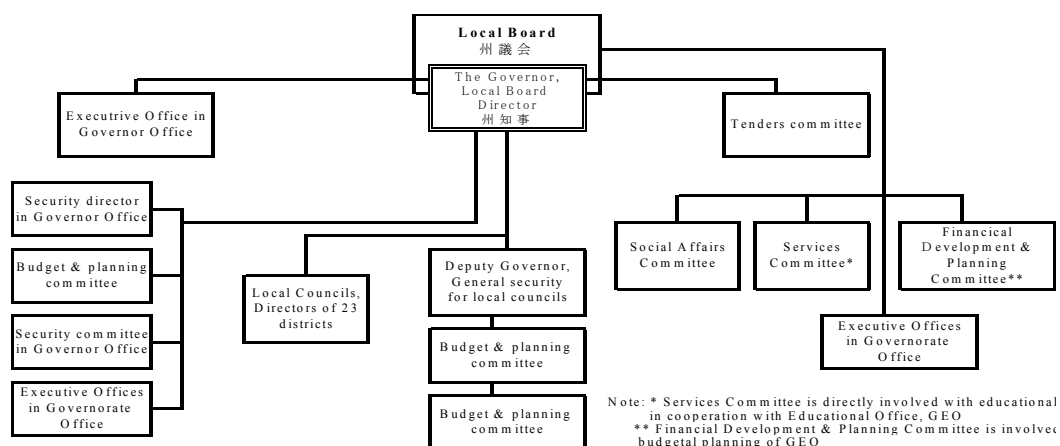
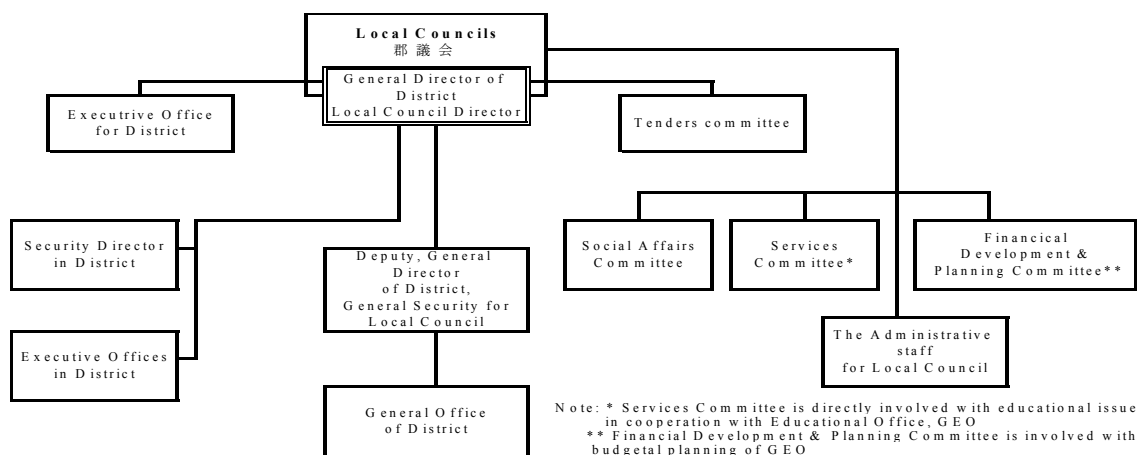


図 5. タイズ州地方議会(ローカルカウンシル)運営管理体制組織図



Source: Local Board (Local Authority) in Taiz, January 2005

## 第2章 タイズ州3郡(沿岸部・農村部・都市部)における課題分析ワークショップ結果

### 2-1. タイズ州における課題分析ワークショップの方法と実施状況

PCM 手法の問題分析・目的分析作業と、PRA のソーシャルマップ及びシーズナルカレンダーの作成作業を、必要に応じて組み合わせ、3箇所各3グループの参加者による計9回のワークショップを主催した。各ワークショップは各グループの参加者を対象に、1日で実施された。

参加者は、下表の3グループに分けた。行政・学校運営管理者の視点から分析を行うための第1グループを設定し、さらに、家庭及びコミュニティの中で男性が決定権をもち女性はそれに追従するのが相応しいとする文化背景を考慮し、第2、第3グループでは男性と女性を区分して、両者が自由に発言の場を提供されるように考慮した。

表 15. タイズ州でのワークショップ参加者

第1グループ (行政官/管理者)	教育行政官(GEO 職員, DEO 職員, ローカルカウンスル職員)、学校長・副校長、実務経験の長い教師など(15名~30名)
第2グループ (男性)	父親会会員(男性)、コミュニティ代表者(男性)、Grade9年生の男子生徒(14~15歳)、男性教員など(15名~30名)
第3グループ (女性)	母親、コミュニティ代表者(女性)、Grade9年生の女子生徒(14~15歳)、女性教員など(10名~30名)
日本側	JICA調査団(モデレーター、通訳)

タイズ州におけるワークショップ分析作業結果(系図、ソーシャルマップ、シーズナルカレンダー)については、添付参考資料9-4.「沿岸部 Dhubab 郡での課題分析ワークショップ(問題分析・目的分析系図)の結果」、9-5.「農村部 Maqbanah 郡での課題分析ワークショップ(問題分析・目的分析系図)の結果」、9-6.「都市部 Al Mudhaffar 郡での課題分析ワークショップ(問題分析・目的分析系図)の結果」を参照。

### 2-2. 問題分析と目的分析結果

#### 2-2-1. 問題分析結果

以下では、郡別・グループ別に、ワークショップの分析作業で明確にされた問題(Problem cards: 原因・結果関係 Cause-effect relation)を抜粋して紹介する。

#### 沿岸部 Dhubab の問題分析結果概要

注:①グループ1、②グループ2、③グループ3

	中心問題	直接原因	下部・原因(一部抜粋)
①	通学して 多くの 女子が いない	父親が通学を反対する	共学, 学校/家庭の連携悪い, 父親会機能せず
		本人が行き辛い	女子教員がいない, 学校が遠い, トイレなし, 共学
		中退者が多い	スクールフィーを工面できない(徴収金が高い、経済的困難), 家事・育児に忙しい(早期結婚)、

②	中退者が多い	親は教育に多く投資できない	子たくさん、行政の支援が不十分
		学校・家庭の連携が悪い	学校・家庭連携の、行政支援と取り組みがない
		学校に時間のない男子がいる	家計を助けるために仕事をする必要がある
		女子は学校へ行く元気がない	学校は非常に遠い
		女子は学校へ行く時間がない	早期結婚、家事がある
		多くの女子は中等教育さえ修了できない	中等学校がない、女子教員がいない
		女子が望んでも親が娘の通学に反対する	女子教員がいない、共学である
③	できずにいる多くの女子が通学	学校施設が子どもに不適切	トイレ施設がない、保健室がない
		学業の継続機会がない	早期結婚
		教育の重要性を認識していない	---
		親は教育費を工面できない	貧困家庭への行政の財政支援がない
		父親会が機能していない	---
		親は娘を学校に行かせたくない	女子校がない、学校教育の質が低い

農村部 Maqbanah の問題分析結果概要

注:①グループ1、②グループ2、③グループ3

	中心問題	直接原因	下部・原因(一部抜粋)
①	通学して 多くの女子が いない	中退女子が多い	早期結婚による家事・育児へ従事し時間と機会を失う、家計の支援のための労働に従事する(家畜飼育・水汲み)、学校教育の質が低くモチベーションが低い(特に Grade1~5)
		父親が通学を反対する	Grade9 を修了しても仕事はなく学校教育は意義が低いと父親は考える、女子教員がいない、学校施設が悪く危険である
		ソーシャルワーカーがない	----
		通学が困難	学校が遠い、道が悪く通学は危険である
②	通学して 多くの女子が いない	Grade6 になる前に多くの女子が中退する	学校での学習の質が非常に低い、学校施設が学習には不適切、卒業しても仕事のない女性が多い、学習意欲が低い、女子は家計の支援のために仕事をしなければならない
		親は教育費を工面できない	男子より女子のほうが学費がかかる[特に制服]子たくさんで全員教育させられない(男子優先)
		娘の通学に反対する親がいる	共学である、女子校がない、女子教員がいない
		親は教育が将来に役に立たないと考えている	基礎を修了しても中等学校への進学機会はない、Grade9 を修了しても仕事はない、中等・高等教育への投資は経済的に無理である



		学校へのアクセスが悪い	通学路は子どもに危険である,学校が遠い
③	多くの女子が通学しない	娘の通学に反対する親がいる	Grade6 以降に女子教員がいない,高等教育への進学意欲が低い,共学である
		Grade5,6 で多くの中退者	女子は同じクラスで男子と一緒に学習するのを望まない,共学である,早期結婚
		娘の教育に投資できない	---

都市部 Al Mudhaffer の問題分析結果概容 注:①グループ1、②グループ2、③グループ3

	中心問題	直接原因	下部・原因(一部抜粋)
①	多くの女子が通学していない	年齢がいきすぎている	入学機会を逃し今からいくのは恥ずかしい
		女子中退者多い(Grade6~9)	学校が遠い,勉強が難しく進級が困難
		女子は疲労していて通学する体力がない	水汲み・薪集め・家畜世話などの労働がある 早期結婚で家事・育児が忙しい
		親は娘を通学させたくない	女子教員がいない,共学、子沢山で男子優先、
		本人が通学をいやがる	学校にトイレ施設がない
		親は学校経費を工面できない	貧困家庭
②	(特に6年生) 中退者が多い	学校施設が整備されていない	机・椅子がない,教材がない,行政支援が不十分
		通学に必要な交通手段がない	----
		学校が遠い	コミュニティに学校が不足している
		娘を通学させたくない親がいる	女子教育は重要でない親は考えている,親も教育を受けていない,卒業しても仕事はない,女子校がない,女子教員がいない,女子に重要なものは勉強より家事だと親は考えている
		女子は多くの仕事をかかえる	----
		Grade1~5 のための質の高い教員がいない	----
		子の学習意欲は低い	非実践的な教育,カリキュラムが古い,教員の配置が学期前におこなわれず遅れる
		親は学校経費を工面できない	子たくさん,学校経費は高い[特に女子]
③	多くの女子が通学していない	学習困難がある	----
		家庭の経済問題	多くの家庭が学校経費を支払えない, 親は教育費よりもカートに多く投資する
		親の通学に対する支援がない	多くの親が学校教育は重要ではないと考えている,親は非識字である、
		通学継続の機会がない	早期結婚、育児従事する
		学校と家庭の連携が悪い	----
		通学困難	通学路で事故が多く危険、学校は非常に遠い



## 2-2-2. 目的分析結果

ここでは、3郡の分析作業で提出されたものについて、共通する目的別に内容をとりまとめ、総合して紹介する。

### 3郡の諸問題に対する目的分析結果概要

選択された中心目的

注:①グループ1、②グループ2、③グループ3

沿岸部 Dhubab 郡	女子みなが学校へ通学する(①③), 多くの子どもたちが学校で教育をうける(②)
農村部 Maqbanah 郡	子どもたちは(男子とともに女子も)みな学校へいく(①,②,③)
都市部 AL Mudhaffer 郡	すべての女子が学校で学ぶ(①,②,③)

### 目的カード(一部抜粋)概要

(直接)手段 (右記の目的)	左記実現のための手段(右記の目的)	左記について必要な手段
家庭・父親は息子と同等に娘に通学を奨励する	家庭・父親は娘の学校教育の重要性を認識している	父親会・母親会で話合う 学校で職業訓練教育を実施 学校で保健教育を実施する コミュニティでのレクチャー実施 女子教育理解広報・教育のための行政官の指導技術訓練 イスラムも女子教育を奨励していることを説明する、 モスクでの理解セミナー、スピーチ メディアを活用したキャンペーン 女子教育理解推進組織の設置
	学校と家庭の連携	母親会の設置
	父親会の活性化と機能回復、	父親会設置
	女子教員が十分に配置されている	教育省・GEOで女子教員拡充計画が策定実施される 教員養成大学が地域に新設される
	女子校が十分に整備されている	新しい女子校の建設
女子は通学を希望する	女子教員が十分配置されている	農村部・遠隔部での女子教員採用の拡充 女子教員有資格者へ農村部に赴任するよう奨励する 地域で教員人材の発掘・統計調査 女子教員臨時採用提案 農村部で女子教員の住宅施を整備
	男女別クラスが編成されている	
	父親とコミュニティが女子を支援する	父親が娘の学校教育の価値を理解

	Grade1~5 を担当する教員の質が十分である	Grade1~5 を担当する教員に集中技術研修を実施
	親が教育の重要性を理解している	地域で理解セミナー実施
	学校施設が適切である	トイレ施設設置,フェンス設置、保健室の設置, 机・椅子配置 GEO による学校施設維持管理事業が適切に実施される
子どもたちは通学を継続する	スクールフィーの工面が可能である	貧困家庭への財政支援がある 教育投資可能な子どもの数
	児童労働(水くみ)の軽減・解消	水支援事業(水場の設置)
	家庭・学校・児童が通学継続の重要性を認識する	学校教育の重要性について、学校・家庭・子どもたちで話合う
	扶養家族・子どもの数が多くない	家族計画学習の実施
	家庭の経済状況の改善	成人教育・職業技術学習実施
	学校教育(教授と学習)の質が良い	よく訓練された質の高い教員 教育指導主事の技術が高い 一クラスあたり生徒数が適切 現代に合うカリキュラム(開発) 適切な数の教員配置の実施 適切な学習テキスト教材の配布
子ども学習意欲が高まる	特殊教育が提供される	
	色鮮やかで描画のある教材がある	
	実践的・応用科学的な教育である	職業教育、コンピューターの配置
	質の高い教員が採用される	
	学期開始までに教材が配布される	
女子は通学して学校で学習する時間が十分にあり	コミュニティによる貧困家庭支援	
	コミュニティによる女子労働軽減支援	水施設・タンク等設置
学校・家庭の連携	父親会が活性化・機能回復される	
親は学校経費を工面できる	貧困家庭へのコミュニティでの支援	GEO,DEO でコミュニティ参画政策
	GEO,DEO など行政の財政支援	新しい教育財政計画
学校での学習意欲が高まる	中等教育学校が新設される	大学が地域に新設される
	卒業後に女性に仕事が多量にある	
学校へのアクセス	通学の交通手段がある(バスなど)	
	学校建設が適切な地域に実施される	MoE, GEO の的確な学校建設計画
ソーシャルワーカーの支援		

## 2-3. 女子教育促進を妨げる原因と開発課題

### 2-3-1. 教育アクセスと質と効率性の問題

女子児童就学率の低さと中退率の高さはイエメンの特徴であり、タイズ州においても例外でなく、特に貧困家庭の多い農村部、山岳地域、沿岸部において顕著である。上記 2-1, 2-2 で述べたとおり、地域住民とのワークショップにおける分析作業でも、一部都市部では状況を異にするものの、3 郡の多様な参加者から、多くの共通した問題が提出されている。

表 16. タイズ州のタイプ別基礎教育学校と女子生徒の対男子生比率

No.	Districts	男子校	女子校	共学校	計	男子1人当り女子比率		
						Grade1 女子比	Grade6 女子比	Grade9 女子比
1	Al-Qahirah	7	4	14	25	0.74	0.94	0.79
2	Al-Mudhaffar	2	2	18	22	1.02	1.32	1.32
3	Sala	2	2	17	21	1.11	0.85	0.88
4	Al-Taiziya	2	3	102	107	0.82	0.55	0.42
5	Saber Al-Mawadem	0	0	77	77	0.82	0.52	0.43
6	Mashra'a & Hadnan	0	0	18	18	1.17	0.70	0.40
7	Maawiyah	3	6	71	80	1.03	0.30	0.28
8	Khadeer	4	3	48	55	0.77	0.55	0.43
9	Haifan	0	0	66	66	0.91	0.81	0.72
10	'Same	0	0	24	24	0.97	0.51	0.41
11	As-Selw	0	0	29	29	0.92	0.71	0.57
12	Ash-Shimayatain	9	10	92	111	0.83	0.80	0.81
13	Al-Mawaset	6	1	57	64	1.09	0.82	0.79
14	Al-Ma'afar	1	1	44	46	1.16	1.03	0.53
15	Al-Misrakh	1	1	43	45	0.88	0.69	0.55
16	Gabal Habashi	1	0	81	82	0.93	0.66	0.61
17	Maqbanah	4	3	107	114	0.65	0.45	0.28
18	Ar-Rawnah	10	12	90	112	0.79	0.71	0.72
19	Al-Salam	7	4	79	90	0.94	1.01	0.93
20	Al-Makhaa	3	1	41	45	1.22	0.51	0.33
21	'Mawza	1	1	25	27	1.66	0.47	0.27
22	Al-Waziiyah	5	6	19	30	1.89	0.62	0.35
23	Dhubab	0	0	12	12	1.24	0.44	0.36
Total		68	60	1,174	1,302			

Source: Department of Statistics, Evaluation and Follow-up, GEO in Taiz, 2004

注:ハイライトが対象の6郡、

厳密には、都市部はNo.1~3の郡、山岳部はNo.4~19, 21, 22、沿岸部はNo.20, 23の郡

以下では、タイズ州における女子教育の問題とその原因を、統計資料とワークショップ実施結果からの分析概容を説明する。

### 2-3-2. 男子生徒一人当たりの女子児童生徒比率

下表にみられるとおり、本案件対象地のタイズ州全 23 郡の平均をみると、Grade1 の男子一人あたり女子児童生徒比は、1.02 と、女子人口比に相応して男子を上回る。しかし翌年の Grade2 では 0.87 にまで下がり、Grade 6 で 0.69、Grade 9 では 0.57 にまで落ち込む。

表 17. タイズ州の男子生徒一人あたり女子児童生徒比率の変化

No	郡	G1	G2	G3	G4	G5	G6	G7	G8	G9	G1比	G2比	G3比
		女子比	女子比	女子比	女子比	女子比	女子比	女子比	女子比	女子比	女子比	差異	差異
1	Al-Qahirah	0.74	1.09	0.99	0.90	0.90	0.94	0.72	0.85	0.79	0.05	-0.30	-0.21
2	Al-Mudhaffar	1.02	1.38	1.10	1.08	1.14	1.32	1.38	1.37	1.32	0.30	-0.05	0.22
3	Sala	1.11	0.99	0.97	0.86	0.78	0.85	1.03	0.76	0.88	-0.24	-0.11	-0.10
4	Al-Taiziya	0.82	0.78	0.71	0.70	0.65	0.55	0.48	0.43	0.42	-0.40	-0.36	-0.30
5	Saber Al-Mawadem	0.82	0.78	0.75	0.64	0.55	0.52	0.47	0.68	0.43	-0.39	-0.35	-0.32
6	Mashra'a & Hadnan	1.17	0.91	0.95	0.89	0.79	0.70	0.76	0.48	0.40	-0.76	-0.51	-0.54
7	Maawiyah	1.03	0.79	0.90	0.54	0.38	0.30	0.32	0.30	0.28	-0.75	-0.52	-0.62
8	Khadeer	0.77	0.70	0.67	0.59	0.60	0.55	0.42	0.48	0.43	-0.34	-0.27	-0.24
9	Haifan	0.91	0.93	0.84	0.90	0.85	0.81	0.79	0.68	0.72	-0.19	-0.21	-0.12
10	Same	0.97	0.73	0.84	0.76	0.56	0.51	0.45	0.46	0.41	-0.55	-0.32	-0.42
11	As-Selw	0.92	0.98	0.98	0.91	0.89	0.71	0.69	0.65	0.57	-0.35	-0.41	-0.41
12	Ash-Shimayatain	0.83	0.90	0.99	0.81	0.80	0.80	0.75	0.78	0.81	-0.02	-0.10	-0.19
13	Al-Mawaset	1.09	1.02	0.95	0.86	0.83	0.82	0.79	0.76	0.79	-0.30	-0.23	-0.16
14	Al-Ma'afer	1.16	0.86	0.82	0.71	0.59	1.03	0.58	0.50	0.53	-0.63	-0.33	-0.29
15	Al-Misrakh	0.88	0.94	0.72	0.83	0.74	0.69	0.69	0.63	0.55	-0.34	-0.39	-0.17
16	Gabal Habashi	0.93	0.86	0.93	0.81	0.77	0.66	0.59	0.59	0.61	-0.32	-0.26	-0.33
17	Maqbanah	0.65	0.72	0.68	0.52	0.45	0.45	0.42	0.30	0.28	-0.37	-0.43	-0.40
18	Ar-Rawnah	0.79	0.64	0.81	0.81	0.79	0.71	0.70	0.69	0.72	-0.07	0.08	-0.09
19	Al-Salam	0.94	0.98	1.01	0.90	0.90	1.01	0.89	0.92	0.93	-0.01	-0.05	-0.09
20	Al-Makhaa	1.22	0.64	0.59	0.60	0.55	0.51	0.41	0.39	0.33	-0.89	-0.31	-0.26
21	Mawza	1.66	0.65	0.54	0.64	0.50	0.47	0.38	0.27	0.27	-1.39	-0.38	-0.27
22	Al-Waziyah	1.89	1.00	0.80	0.69	0.84	0.62	0.51	0.27	0.35	-1.54	-0.66	-0.45
23	Dhubab	1.24	0.67	0.88	0.54	0.57	0.44	0.49	0.51	0.36	-0.88	-0.30	-0.52
州23郡平均比率		1.02	0.87	0.84	0.76	0.71	0.69	0.64	0.60	0.57	-0.45	-0.29	-0.27

Source: Department of Statistics, Evaluation and Follow-up, GEO in Taiz, 2004

注: ハイライト郡が、本計画の事業対象郡に該当

特に貧困層の多い農村部(No.4~19)や沿岸部(No.20~23)において、学年を経る毎の女子児童生徒比の落ち込みは顕著であり、女子児童の中退者がいかに男子生徒よりも多いかが理解できる。

平均すると都市部(No.1~3)で女子の中退が増加するのが Grade4あたりから、沿岸部では Grade2 から既にその傾向が明確である。農村部はバラツキのあるものの、Maqbanah (No.17)では Grade1の時点から女子比は小さく、Grade9 では 0.28 というきわめて低い数値を見せる。

これら女子の就学や通学継続を妨げる原因は、以降に説明するように多様かつ複雑であり、その取り組みとしては多角的な方向からの相互補完的・相乗効果的な活動が必要である。

### 2-3-3. 保護者とくに父親の共学への抵抗

学年があがるにつれて中退者が増加するという傾向を生み出す原因のひとつは、娘が女性と意識され始める 9 歳あたりから、親、厳密には父親が、男子教員や男子生徒と同じ教室で学

ぶことを良しとせず、通学に反対するという事情がある。

#### 2-3-4. 女子教員の極端な不足

表 18. タイズ州の女子教員 1 人あたり女子児童数

No.	郡	女子児童 対 女子教員
1	Al-Qahirah	23 : 1
2	Al-Mudhaffar	23 : 1
3	Sala	19 : 1
4	Al-Taiziya	106 : 1
5	Saber Al-Mawadem	131 : 1
6	Mashra'a & Hadnan	301 : 1
7	Maawiyah	842 : 1
8	Khadeer	126 : 1
9	Haifan	79 : 1
10	'Same	439 : 1
11	As-Selw	442 : 1
12	Ash-Shimayatain	72 : 1
13	Al-Mawaset	348 : 1
14	Al-Ma'afer	684 : 1
15	Al-Misrakh	366 : 1
16	Gabal Habashi	218 : 1
17	Maqbanah	1,689 : 1
18	Ar-Rawnah	97 : 1
19	Al-Salam	47 : 1
20	Al-Makhaa	420 : 1
21	'Mawza	679 : 1
22	Al-Waziiyah	779 : 1
23	Dhubab	679 : 1
	州 23郡 平均	374 : 1

Source: Department of Statistics, Evaluation & Followup, GEO in Taiz, 2004

注: ハイライト郡が、本計画の事業対象郡に該当

女子教員の不足は農村部と沿岸部においてとくに深刻である。

学校に女子教員がないということが、女子中退の大きな 1 原因であると既に前述したが、女子教員不足の深刻な地域と、男子に対する女子生徒比率の低い地域が見事に合致することからも、明確である。

(表 1 とともに、Maawiyah, Maqbanah, Mawza などに注目)

したがって、女子児童の中退には、女子教員数や配置の問題が直結しているのであるが、女子の高等教育への進学者が少なく教員が育たない実情、少数の教員資格を有する女性が遠隔地へ行くことが困難な社会・文化事情と習慣、教員の雇用と配置が中央の教育省以外の雇用保険省で実施されるという行政システムの問題など、原因は複雑である。

#### 2-3-5. 児童労働と中退

女子の中退の理由のもう一つの大きな原因は、労働である。農村部とくに山岳部では多くの女子児童が水汲み、家畜の世話、薪集め、農作業に従事している。電気設備のないこうした土地では、日中にあらゆる仕事を済ます必要がある。そのため、日中は労働に従事し、電気設備のない学校も夜のシフトを設定することができず、学業の継続が更に難しくなる。

#### 2-3-6. 早期婚と貧困

イエメン全体の特徴として、女子は早期の 10 代に結婚する。農村部などでは、女子児童が初潮を迎える 12 歳くらいから、男子児童でも 15 歳くらいから、親は結婚を考え始める。早期婚は早期出産をもたらすので、多くのケースが、女子は家事と育児のために学業を中止する。貧困状況の厳しい地域では、家族を増やすことが親族の社会的立場を強めることにつながるの考えがあるため、早期婚の問題は貧困問題と直結している。

### 2-3-7.学校教育への理解(男児優先、学校教育への期待度の低さ、親の非識字)

全児童の基礎教育就学の実現のためには、教育の公正が第一の課題となる。しかし、子沢山の家庭においては、まず学校教育を受けるべきなのは息子であり、余裕があれば娘であるとの考え・習慣が根付いている。娘にも教育は重要ではあるが、基礎教育を修了しても社会で仕事は何もない以上、学校教育の意義は低く、期待度も低い。

また、親もまた学校教育を受けることができなかつた場合、通学への理解はいつそう低くなり、女子の就学継続の支援が家庭で得られない、という現状を生んでいる。

### 2-3-8.学校教育の質と学習意欲(ソフト及びハード)

中退の原因とかかわる学校教育に対する親の期待や、児童自身の学校への期待としては、男女別の教室が設置されているか、トイレ施設があるか、フェンスがあるか、保健設備があるかなどのハード面と、生徒数が過密でないか、教授及び学習の質など、ソフト面がある。

教室が男女一緒である場合、学校にフェンスがなく女子児童が外から見られるという不安がある場合、遠距離から通学しながら学校にトイレ施設がない場合、親も女子児童自身も、通学をためらうという実情がある。また、生徒が過密な授業や教材が十分でない授業では、学習の質は低くなりがちで、児童生徒の学業への意欲に悪影響を及ぼしている。

教職員の不足、学校施設の未整備、教材配送の遅れなどは行政の問題でもあることから、行政の質的向上とともに、学校施設と運営の改善対策を図る必要がある。

### 2-3-9.教育行政において未開発である女子教育推進・中退対策・地域住民参画指導技術

第1章において述べた「基礎教育開発戦略」(BEDS)における取り組むべき八つの改善事項(コンポーネント)について、特にタイズ州における開発課題は、「女子教育の推進」、「教育事業への地域住民参画」であり、教育行政において同行政技術・知識・環境が整備されていない。女子教育部は設置されているものの、事業計画はなく、地域参画についても、業務の目的・内容が明確化されていない。

また、中退防止には中退理由の把握など、ニーズ調査が必要であり、そのための統計データベースの構築は、政策策定に必須のものである。これについては現在「教育情報管理システム Education Management Information System (EMIS)」事業が推進され、タイズ州でも新しい統計フォームによるデータベース整備が進められ改善が期待されるが、同時に、問題の解決には、質的調査の手法を同時に育成する必要がある。

学期開始までに十分な教員が適切に配置されない、開校期間中に教員の異動があるなど、学校教育の質的問題を引き起こす行政業務の不備については、総合的な質的向上が必要である。

### 第3章 中央教育省におけるPCMワークショップ結果

中央教育省における参加者は、目的分析や解決策分析で専門技術的な行政知識が直接事業デザインに貢献されるよう、本計画で重要と考えられる分野に従事する職員が参加者に選ばれた。

表 19. サナア(中央)でのワークショップ参加者

タイズ州	タイズ州教育局局長(GEO)、GEO 教育セクター長 (2名)
中央教育省	女子教育部、教員業務部、視学・指導主事部、統合教育部、 (12名)
日本側	JICA調査団(モデレーター、通訳)

#### 3-1. 関係者分析・問題分析・目的分析

中央での分析作業は、タイズ州でのワークショップと調査結果、教育統計を基礎資料として実施され、タイズ州で特徴的な教育課題について、行政の視点を加味して、実施された。

PCMワークショップの分析作業結果については、添付参考資料の9-7.「中央教育省でのPCMワークショップ(関係者分析・問題分析・目的分析系図)結果」を参照。

#### 3-2. 解決策の分析とアプローチ選択

目的系図を活用した解決策の分析とアプローチの分析では、以下のようなアプローチ(戦略)が発見され、プロジェクトのベーシックデザインへの基本的なアイデアが選定された。

解決策分析による多様なアプローチ (添付参考資料の9-7の系図参照)

Note: ○本計画活動に導入、△一部あるいは全部パイロット事業で実施可能性あり、各アプローチは別のアプローチと重複する部分もある

	アプローチ名称	主な概要	
1	School facility improvement	学校施設の維持管理修復, 机・椅子の整備, 備品の整備,	△
2	Children encouragement	教材配布, 教員の質向上, 現代にあったカリキュラム開発と学校授業の改善, クラス生徒数の緩和などによる学習意欲の向上, など	△
3	Educational quality improvement	適切な教員配置, 現代にあったカリキュラム開発, 教員訓練	
4	School administration improvement	学校運営管理者(校長など)の女子教育理解・指導技術の研修, 適切な教材配布, 教員研修, など	○
5	Child labor alleviation & prevention	水汲・農業・家畜飼育・薪集め等の労働を軽減するため	△



		の地域レベルの事業(水場設置等), 貧困家庭支援, 成人への職業教育	
6	Activating parents and community	学校コミュニティの連携体制構築, 定期的な意見交換の機会の設定, 父会の活性化, 両親への成人教育の提供, 女子教育理解キャンペーン・ワークショップなどの実施, 行政官への女子教育と地域住民参画についての技術研修実施, 政策策定	○
7	Dropouts alleviation	(上記 1~6)	○△
8	Female teachers' qualifying	農村部での女子教員の雇用促進, 女子教員人材発掘調査実施, ボランティア教員採用, 教員養成の推進, 教員採用政策・計画の改善, など	○
9	School access improvement	適切なスクールマッピング調査, 学校建設	
10	Girls' motivation raising	女子教員の雇用拡大, 保健室の設置, トイレ施設の設置, 男女別クラス編成,	△
11	Poor family support	コミュニティによる貧困家庭への学費支援, 行政による貧困家庭への学資支援, 家族計画による家庭児童数の緩和	△
12	Illiteracy alleviation	入学齢の過ぎた少女への家庭訪問学習の実施, 識字教育・職業教育などの提供, 6歳児の家庭への入学登録推進キャンペーンの実施,	△
13	Social worker development	学校児童生徒のメンタルケアと, 学校・家族間の連絡調整を行う, ソーシャルワーカーの育成と雇用拡充	

### 3-3. プログラム・デザイン

タイズ州及び中央サナアでのワークショップ実施と協議をとおして、イエメン側と日本側で合意された本計画の基本設計は、以下のとおりである。

#### 3-3-1. 協力の目標

##### ① 協力終了時の達成目標(プログラム目標)と指標・目標値

【目標】タイズ州のパイロット 6 郡において女子教育促進に有効な地域住民・学校主体の地方教育行政モデルが開発される

【指標】1. タイズ州の女子教育推進ガイドラインの完成

2. パイロット校における G 6 の男子生徒一人に対する女子生徒の比率

(目標値はベースライン調査結果に基づき 2005 年 9 月までに設定する)

##### ② 協力終了後に達成が期待される目標(上位目標)

【目標】タイズ州(パイロット 6 郡含む全 23 郡)において女子児童の基礎教育就学率が向上する



【指標】対象 6 郡における G1～G9 の女子児童生徒の就学率  
 (目標値はベースライン調査結果に基づき 2005 年 9 月までに設定する)

③ より長期な達成目標(スーパーゴール)

【目標】タイズ州において BEDS に沿って 2015 年までに基礎教育の完全就学が達成される

【指標】<sup>(注1)</sup> 1. タイズ州における G1～G6 の男女児童生徒の就学率が 100%となる  
 2. タイズ州における G1～G9 の男女児童生徒の就学率が 90%となる

### 3-3-2. 成果(アウトプット)と活動指標

アウトプット1. タイズ州の地方教育行政能力が育成される

【指標】1. GEO, DEO 教育行政官への技術研修の実施回数及び参加人数  
 2. 学校, DEO, GEO 間のパイロット活動実施報告書が、月間報告(月1回)及び年間総合報告(年1回)それぞれ提出される。  
 3. 女子教育啓蒙・促進活動の広報活動数の回数及び参加人数と広報資料配布数

アウトプット2. 基礎教育改善事業への地域住民参画が活性化される

【指標】1. 父会・母会新設数と活動実績  
 2. 父会・母会、学校関係者、DEO へのワークショップの実施回数及び参加人数  
 3. ファシリテーターによる DEO へのパイロット活動実施報告書が、月間報告(月1回)及び年間総合報告(年1回)それぞれ提出される。  
 4. 両親・地域住民の女子教育への期待度の上昇  
 (目標値はベースライン調査結果に基づき 2005 年 9 月までに設定する)

アウトプット3. 学校関係者(校長・教員等)の学校運営能力が育成される

【指標】1. 学校運営管理者の研修回数及び参加人数  
 2. 学校運営委員会が、年6回以上開催される  
 3. 学校と学校教育に対する両親・地域住民の期待度の上昇  
 (目標値はベースライン調査結果に基づき 2005 年 9 月までに設定する)  
 4. 学校運営管理者による DEO へのパイロット活動実施報告書が、月間報告(月1回)及び年間総合報告(年1回)それぞれ提出される。

表 20. Program Design Matrix(PDM)の事業概要

事業概要 Narrative Summary of the Program	
スーパーゴール:	タイズ州において BEDS に沿って 2015 年までに基礎教育の完全就学が達成される
上位目標:	タイズ州において女子児童の基礎教育就学率が向上する
プログラム目標:	タイズ州のパイロット6郡において女子教育促進に有効な地域住民・学校主体の地方教育行政モデルが開発される

(注1) 本指標はイエメン政府の BEDS 目標指標である。

- アウトプット:**
1. タイズ州の地方教育行政能力が育成される
  2. 基礎教育改善事業への地域住民参画が活性化される
  3. 学校関係者(校長・教員等)の学校運営能力が育成される

**活動:**

- 1-1. GEO, DEO, Local Board's, Local Council's を対象として,女子教育推進及び地域住民参画にかかわる行政知識・技術を含む BEDS 理解のワークショップを開催する
- 1-2. タイズ州内全郡への、女子教育促進理解活動が、組織される
- 1-3. 基礎教育の現状と課題についてのベースラインサーベイ\*\*を(対象郡と比較サンプル郡において)実施する
- 1-4. 事業対象学校,地域社会, DEO, GEO 間の連携体制・連絡網を確立する
- 1-5. タイズ州版 BEDS にもとづいて、事業対象各郡の教育開発計画を策定する
- 1-6. パイロット事業の実施ガイドライン(目的, 活動のクライテリア, 事業デザイン・提案・実施までの手続き, 提案書の作り方など) を決定・作成する
- 1-7. パイロット事業(地域住民提案型、及び学校提案型)のモニタリング方法についての研修を、対象郡の DEO 職員とモニタリング要員に実施する
- 1-8. パイロット事業のモニタリング実施する
- 1-9. パイロット事業についてのワークショップを定期開催し、郡及び州レベルで,経験・問題・教訓を共有する
- 1-10. エンドラインサーベイを実施する(1-3 に対応)
- 1-11. 活動 1-8, 1-9, 1-10 の結果にもとづき,タイズ州の「女子教育促進ガイドライン」を策定する
- 2-1. 本案件とパイロット事業(地域社会提案型)\*\*\*の概要説明ワークショップを GEO, DEO 職員, 学校関係者及び地域の人々を対象に開催し、相互理解をもつ
- 2-2. 対象地域コミュニティにおいて,女性及び男性のファシリテーターを人選する
- 2-3. 対象学校に父会・母会がない場合には新たに設置する
- 2-4. ベースラインサーベイの結果を学校運営管理者や地域住民に紹介し、取り組むべき基礎教育課題についての助言や指導を行う
- 2-5. 父会・母会のメンバーを対象に,父会・母会を活性化させるための活動内容・実施責任事項などについての、ワークショップと研修を開催する
- 2-6. 教育とくに女子教育の重要性についての定期ワークショップを父会・母会メンバーを対象に開催する
- 2-7. 父会・母会メンバー, 地域住民代表者, 女子・男子児童生徒,学校関係者の間で、教育課題と開発ニーズを発見するための会合をもつ
- 2-8. 活動 2-7 で言及された関係者間での会合をもち,活動 1-5 で策定された郡 DEO の計画案に基づいた,地域住民提案型のパイロット事業の立案を行う
- 2-9. 活動 2-8 で策定された,地域住民提案型のパイロット事業を実施する
- 2-10. 地域住民提案型のパイロット事業の進捗状況を適宜モニターし、活動 2-2 で採用されたファシリテーターは定期的に DEO へ報告する(報告書の作成)
- 3-1. 学校運営,女子教育促進などの技術研修を,校長・教頭など学校運営管理者を対象として実施する
- 3-2. 対象学校内に校長・教頭・教員・指導主事など学校運営管理関係者, 女子・男子生徒代表者, 父会・母会代表者, DEO 職員で構成される学校改善委員会を設置する
- 3-3. 活動 3-2 で設置された学校改善委員会のメンバーで会合を開催し、学校運営と教育の質の向上を目的とした改

善課題を発見する

- 3-4. 学校改善委員会のメンバーが会合を開催し、活動 1-5 で策定された郡 DEO の計画案に基づいた、学校提案型のパイロット事業の立案を行う
- 3-5. 活動 3-4 で立案された、学校提案型のパイロット事業を実施する
- 3-6. 学校提案型のパイロット事業の進捗状況を適宜モニターし、学校改善委員会の代表者は定期的に DEO へ報告する(報告書の作成)

注記：スーパーゴールを除く指標の具体的数値、質的内容は、応札コンサルタントによって、プロポーザルの中で提案される

#### 第4章 日本側協力案・検討結果(目的・アウトプット・パイロット事業概要・留意点)

本計画では、イエメン国のタイズ州における、女子教育促進と中退の防止のための、地域住民参加型・学校主導型の教育事業推進、地域教育行政能力の育成・普及を目的とする。事業活動として、対象州の州教育局(GEO)と対象州内事業サイト(タイズ州の 6 郡)の地域住民、学校運営管理職員・教職員及び基礎教育行政官を関係者に、教育課題改善事業計画の策定能力と、事業実施・運営能力の指導・育成にかかわる、技術協力を行う。

##### 4-1. 女子教育促進のための行政能力育成(アウトプット 1)

計画内容においては、「基礎教育開発戦略」(Basic Education Development Strategy: BEDS)の八つの取り組み(コンポーネント)のうち、特に学校運営管理能力育成、教育行政地方分権化推進、女子教育促進計画策定と広報活動、地域住民参画推進・技術育成にコミットする。中でも女子教育促進と地域住民参画推進は対象州のタイズにとって新たな取り組みであるとともに本計画の重要な活動内容である。

本計画の実施終了時には、地域住民参加型、学校主導型の教育行政によって、女子教育を促進したメカニズムが明確にされて、「女子教育推進ガイドライン」の策定が、指導・実施される予定である。

##### 4-2. 女子教育促進のための地域住民参画活性化(アウトプット 2)

地域住民が、自ら基礎教育課題の分析・解決策の発見を実施し、現状改善と女子教育推進のための事業計画を立案・提案する。適切に設計された事業案について、本計画はパイロット事業費を支援し、計画の実施を可能とする。

パイロット事業の例としては、女子教育理解活動、識字・職訓・リプロダクティブヘルスケアを含む成人教育、コミュニティにおける給水・貯水タンク等整備による女子児童労働の軽減対策、貧困家庭への学費支援など、地域に根付く女子の教育課題ニーズに整合した、多様な事業が想定される。

#### 4-3. 女子教育促進のための学校運営改善(アウトプット3)

学校運営改善には、学校長など管理職員の女子教育理解のための技術研修が実施される。さらに、学校関係者と地域住民・生徒らが自らの基礎教育課題の分析・解決策の発見を実施し、現状改善と女子教育推進のための事業計画を立案・提案する。適切に設計された事業案について、本計画はパイロット事業費を支援し、計画の実施を可能とする。

女子教育促進のための、学校運営改善による提案型パイロット事業としては、学校施設整備(トイレ・フェンス等)、男女別教室編成、教材輸送費調達、女子教員臨時あるいは促成採用、学校トイレ施設における給水・貯水タンク等整備、学校に根付く課題ニーズに整合した、多様な事業が想定される。

#### 4-4. ジェンダー・貧困・環境などへの配慮

女子教育促進に向けて、女子就学の障害要因となっている事項(男女共学クラス、女性教員不足、フェンス・トイレ・机・椅子等の未整備、手伝い等)の対策を図ることはもちろん、教員や両親による学業に関するフォローを充実させ、学ぶ喜びを女子生徒が感じ、継続就学を自らの強い意思によって決定されるよう図っていくことが重要である。

コミュニティレベルの活動においては、母会メンバーに対し、成人教育等の受益者としてだけ捉えるのではなく、女子教育促進のアクターとして彼女たちが意思決定のプロセスに参加し、なんらかの役割を担える機会を提供していくことが重要である。彼女たちのエンパワメントのみならず、自分たちの果たす大きな役割に気付くことで娘を学校に送り続ける原動力になることが期待される。

なお、学校同様にコミュニティの活動においても男女別の習慣は根強く、父会、母会の会合は別々に行うことが女性の意見を吸い上げる上でも望ましい。

#### 4-5. 類似案件からの教訓の活用とドナー協調

JICA 事業では、グアテマラに対する女子教育協力(専門家派遣、UNDP の Japan Fund 等)で、地方の現状に即したパイロット事業を地方行政官の主導で実施し、女子教育の重要性に関する認識の高まりや学校運営管理の向上が見られた実績があるので、本案件においても、実施手法や評価方法などを参考としている。

他事業としては、学校・地域住民主体の基礎教育拡充に関する協力として、インドネシア「地域教育開発支援調査」やモロッコ「地方基礎教育改善計画調査」など数カ国において既に経験を蓄積している。本案件で実施する学校・地域住民の提案に基づくパイロット活動は、上記の類似案件で導入し、いずれも高いインパクトを生んだ手法である。

これら類似案件の教訓としては、地域(コミュニティ)と学校の両方への働きかけ、現地人材を活用したきめ細かいモニタリング、成果を客観的に把握するための綿密なベースライン/エンドライン評価などが挙げられる。本案件のプロジェクトデザインはこれらの点に留意したものである。

JICA 以外の機関の事業としては、多様な支援組織がイエメンにおける基礎教育開発事業を展開しており、女子教育の推進と地域住民のエンパワメントについての経験を有している。

特にドイツの GTZ の父会・母会設立マニュアルや地域へのコミットメントの手法、Social Fund for Development: SFD による住民参加型の多角的なパイロット事業の経験やノウハウから、多くの教

訓を得ることが可能である。

また世銀は BEDS 推進のための「基礎教育拡充計画(Basic Education Expansion Project: BEEP)」を実施、続いて「基礎教育開発計画(Basic Education Development Project: BEDP)」を準備中である。

これら他機関の技術を必要に応じて導入し、教訓から学び、相互に情報をシェアすることでイエメンのタイズ州の現状に合致した相互補完的な支援が可能になるであろう。

## 第5章 五項目による事業事前評価

本件の事業案は、プロジェクトサイクルマネジメント PCM 手法に基づき、同手法のもと以下の五項目の観点から検証・評価され、実施の適切性が確認された。

### 5-1. 妥当性

女子教育に焦点をあてた本案件の目標は、第1章の 1-1 で確認したイエメン政府の教育開発政策のもと、BEDS の実施を直接支援するものである。具体的には、BEDS の八つのコンポーネントのうち、特に学校運営管理能力育成、教育行政地方分権化推進、女子教育促進、地域住民参画推進のための能力向上に貢献する。中でも、女子教育促進、地域住民参画推進は対象州のタイズにとって、新たな取り組みでるとともに、タイズ州民のニーズに合致した支援事業を可能とするものである。

また、本案件の目標と活動内容は、BEDS で明確に確認された優先プログラム、及び PRSP と MDGs の目標達成を支援し、イエメン政策と整合性をもつものである。

イエメンにおける女子児童の不就学・中退には社会文化要因が大きいことから、女子教育促進のためには、教育行政ならびに学校のみならず、対象地域住民のコンセンサスとオーナーシップを醸成することが必須である。したがって、行政との連携のもと、学校及び住民グループが各地域の状況に即した女子教育促進の方策を競技し、立案・実施するという本案件のアプローチは、有効かつ適切なものと判断できる。

我が国の協力の適切性については、ODA 大綱で人間開発を通じた貧困削減支援として教育分野の協力に高い優先度をおいており、特に基礎教育分野については 2002 年のカナナスキスサミットにおいて「成長のための基礎教育イニシアティブ(Basic Education for Growth Initiative: BEGIN)」を発表して一層の支援強化を表明している。BEGIN は「教育機会のジェンダー格差の改善のための支援(女子教育)」を重点分野に掲げており、本案件はかかる政策に合致したものである。

以上の点から、本案件の目標・内容・実施の妥当性、JICA 支援の妥当性が明確に確認できる。

### 5-2. 有効性

女子教育推進は、イエメンの全児童就学という目標達成のために不可欠であり、かつ緊急に

取り組みが必要な課題である。しかしながら女子児童を取り巻く環境は多様で問題は複雑であり、学校教育の状況や女子児童の通学・生活状況は、対象各郡のコミュニティごとに異なるため、各地域に潜在する問題の分析と解決策の発見がまず重要である。

そのため本案件では、行政、地域住民、学校という主要 3 種のステークホルダーが相互補完的・相乗効果的に活動する。必要・適切な資源により実施される行政官への技術研修、地域のニーズに合致した小規模のパイロット事業は、多様な関係者の参画により実施されることで、総合的に大きな効果を生むことができると期待される。

本計画では、パイロット事業策定の段階から地域社会と学校が学校教育改善事業へ参加し、かつモニタリングにも参加することで、地域住民と学校関係者にコンセンサスとオーナーシップを自覚させ、自立発展性につながるエンパワメントを可能とする。すなわち、行政との連携のもと、地域社会が地域の開発課題について改善事業を協議・計画・実施していくプロセスを尊重し、支援する。

女子就学促進のアプローチは、行政からの指導によるだけではなく、課題が根付く地域社会から提案されて、地域のニーズに合致した活動が可能となるであろう。

地域住民の教育への参画促進のために、本計画では父会・母会が新設あるいは活性化される。また、学校運営については学校改善委員会が設置され、運営改善が図られる。

学校提案型のパイロット事業は、女子児童中退の原因分析と改善方策の選択により計画され、地域レベルで計画策定を行い教育の質を向上させる、という機会を学校が提供することになる。こうした、地域住民・学校主体の事業と支援は、中央から地方へ学校レベルへの政策策定の地方分権化の能力と、地域社会・学校・行政区地域の教育従事者・関係者間の連携強化の能力を育成することとなる。

行政レベルへのアプローチでは、タイズ州のニーズに合致した、州 BEDS 戦略策定の技術指導が実施される。また、上記パイロット事業の成果や教訓をとおして、児童の就学を促進するメカニズムが明確にされ、行政が担う役割についての有効な教訓を得ることができよう。

### 5-3. 効率性

本案件では、女子教育改善のパイロット活動実施に当たり、コミュニティ・学校の既存資源(人材、物資等)の有効活用を図る。人材面では、地域住民(女性)をファシリテーターとして採用し、コミュニティでの女子教育の啓発活動の牽引役にあたらせる計画であり、コミュニティ外部の人材を登用する場合に比べ、交通費やモニタリング頻度の観点から効率性が高い。

また、物資面では、学校内外の施設整備(机や椅子、フェンスやトイレなど)は、父母会やコミュニティ関係者の自発的な協力支援を活用する計画であり、外部人材・資材のみで実施する場合に比べ、地域に適正な技術でニーズを充足することが可能である。

### 5-4. インパクト

本案件の終了時には、女子教育促進を円滑に可能にしたメカニズムが明確化され、「女子教育推進ガイドライン」が完成される予定である。

タイズ州の教育行政が、本案件で培った技術と知識を他郡へも活用することにより、BEDS 目

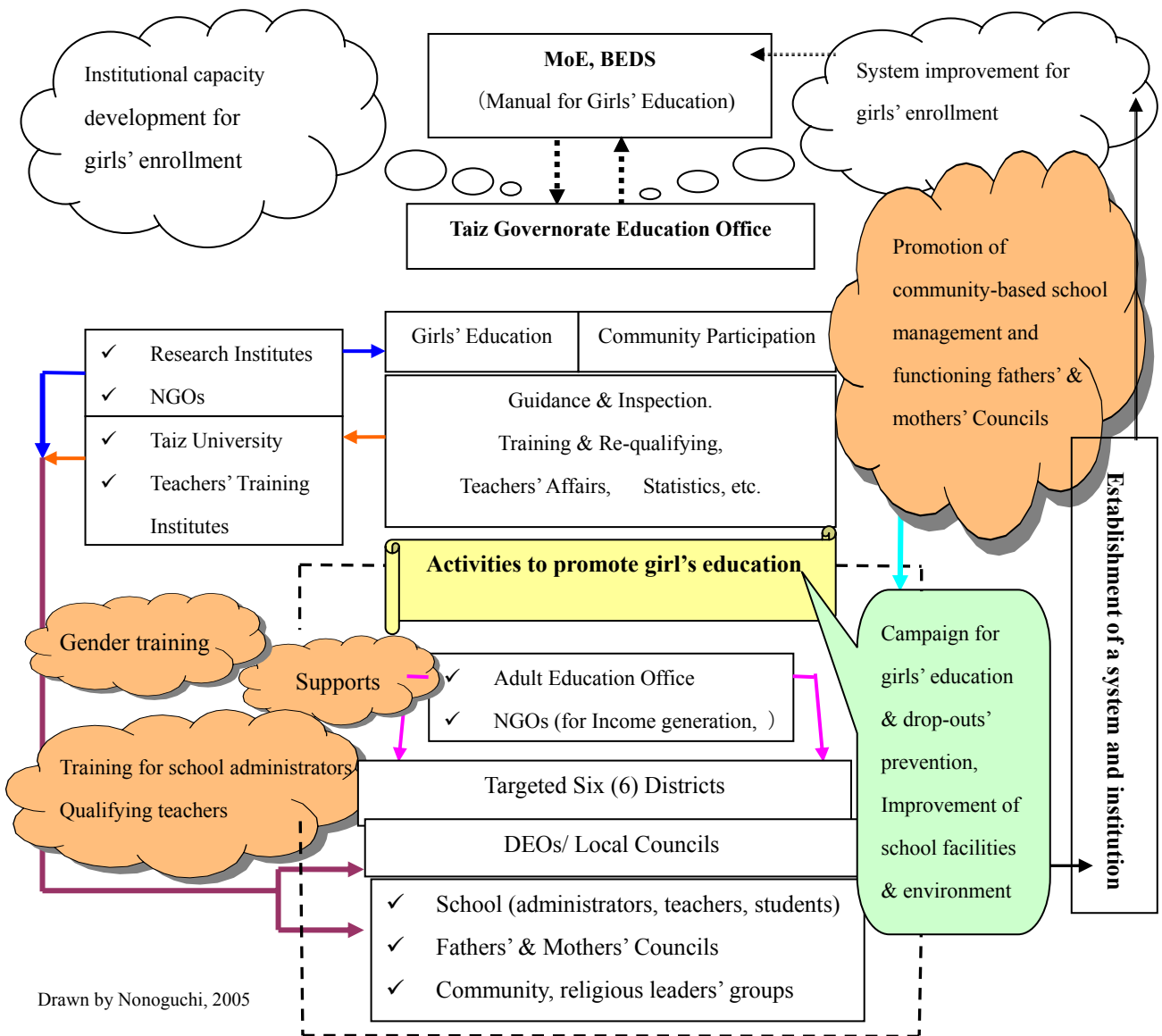
標達成のための、州全体の包括的な女子教育向上のための地方教育行政システムを可能とすると期待される。本件対象郡以外への地域への技術の普及が可能となり、女子就学の向上(上位目標)と BEDS 目標(スーパーゴール)の達成に、寄与できると期待される。

5-5. 自立発展性

本案件のパイロット活動を通じた経験の蓄積、ならびに協力成果(女子教育推進ガイドライン)を終了後も活用することにより、タイズ州における地方教育行政の体制が構築され、女子教育が持続的に拡充されることが期待される。

さらに、本案件を通じた地域住民や学校関係者の教育へのオーナーシップとインセンティブの向上により、既存資源の有効活用や州・郡議会からの教育予算の増加などを見込むことが出来、継続的な教育開発が期待される。

図 6. BRIDGE プログラムのコンセプトマップ





## 第6章 対象6郡と、対象サブディストリクト・学校の選定

「関心表明」(*Express of the Letter of Interest*)と三つのクライテリアに基づいた以下の郡選定手順にしたがい、イエメン側と日本側で対象の6郡、すなわち Maawiyah 郡, Same 郡, Maqbanah 郡, Al Makhaa 郡, Al-Waziiyah 郡, 及び Dhubab(別称 Bab Al Mandab)郡が選定された。対象郡選定の客観的検証データについて、添付参考資料 9-8「本計画対象郡選定概要」を参照。

### 6-1. 事業対象6郡の選定方法と選定結果

#### 6-1-1. 前提条件としての「関心表明」方式

対象郡の選定に先立ち、調査開始後2度目の23郡教育局長との会合をもち、本計画事業の基本設計の説明が行われた。同時に、「関心表明」(*Letter of Interest*)方式が本計画参加のための前提条件となることが確認され、会合後に20郡からの「関心表明」書簡が提出された。

#### 6-1-2. 対象6郡選定基準の3項目(クライテリア)

以下三つの選定項目において最も状況の悪い郡が、支援対象の6郡として選定された。

##### 【選定基準3項目】

- 1) Grade 1~9において対男子生徒女子比率(男子生徒1人当りの女子生徒比)が低い郡
- 2) 女子中退者多い郡(Grade 1時に比較しGrade4, 6, 9で女子生徒数減少が多い郡)。
- 3) 女子教員の不足が激しい郡(女子教員1人当りの女子生徒数が極めて多い郡)

表 21. 本計画対象6郡選定結果

No.	Districts	関心表明を提出した郡	選定基準項目1の順位	選定基準項目2の順位	選定基準項目3の順位	総合平均順位
1	Al-Qahirah		6	2	2	3.3
2	Al-Mudhaffar	○	2	1	2	1.7
3	Sala	○	6	10	1	5.6
4	Al-Taiziya	○	16	14	8	12.7
5	-Saber Al	○	16	15	10	13.6
6	& Mashra'a	○	10	15	12	12.2
7	Maawiyah	○	18	19	22	19.7
8	Khadeer	○	18	13	9	13.2
9	Haifan	○	8	6	5	6.3
10	'Same	○	16	16	16	15.9
11	As-Selw	○	8	7	17	10.6
12	Ash-Shimayatain	○	8	5	5	6.0
13	Al-Mawasat	○	6	9	13	9.3
14	Al-Ma'afer	○	11	14	20	15.1
15	Al-Misrakh	○	12	8	14	11.3
16	Gabal Habashi		11	11	11	11.1
17	Maqbanah	○	21	12	23	18.6
18	Ar-Rawnah	○	12	9	7	9.4
19	Al-Salam	○	4	4	4	4.0
20	Al-Makhaa	○	18	20	15	17.7
21	'Mawza		19	21	18	19.3
22	Al-Waziiyah	○	13	21	21	18.2
23	Dhubab	○	16	20	18	17.9

注: ハイライト郡が、本計画の事業対象郡に該当



## 6-2. 今後のサブディストリクト・学校選定の方法と留意点

本計画の支援事業では、有効かつ効率的な事業の円滑な実施、及び丁寧かつ適切なモニタリングと評価調査実施を可能とするために、対象 6 郡において支援対象のサブディストリクト数を限定する。

具体的には、各郡の状況に応じて、支援に妥当と考えられる数の学校(6 郡総計で 45 校～60 校)とその学校を有するコミュニティ、すなわち直接のパイロット事業実施者となる学校・コミュニティを選定し、かつそれらをカバーするサブディストリクトを選定する。

コミュニティあるいはサブディストリクト及び学校数の選定は、本計画開始後にタイズ州の GEO、対象 DEO と日本側の双方で協議し決定される。

選定の第1基準は、同類事業すなわち「住民参加型・学校主導型の地域女子教育の促進事業」を他ドナーや Social Fund for Development(SFD)や NGO 等が実施していないサブディストリクトを選定することで、それにより他組織との支援の重複や混乱を避けて、相互補完的な事業となるよう配慮することが必須である。

現在、本件と同類の事業実施を進めているのは SFD による Maqbanah 郡の Al Magaisha サブディストリクトで、同サブディストリクトと学校、それを持つコミュニティは、選定候補から外すことになる。その他の選定基準は、本案件開始直後にイエメン側との協議により選定される。

## 第7章 支援対象 6 郡の概況

タイズ州のタイズ市中心部は、首都サナアから 256km (車で約 5 時間、飛行機で約 20 分)、南部の旧首都アデンから 167km (車で約 2 時間)のイエメン西南部に位置し、赤道から北部に 12～14km に位置する。

最も過ごし易い季節は、一般に冬季の 10 月頃から 4 月頃までといわれ、4～5 月は雨季、5～9 月は夏季となる。雨季後の 5～6 月は、緑が多い美しい季節とされる。

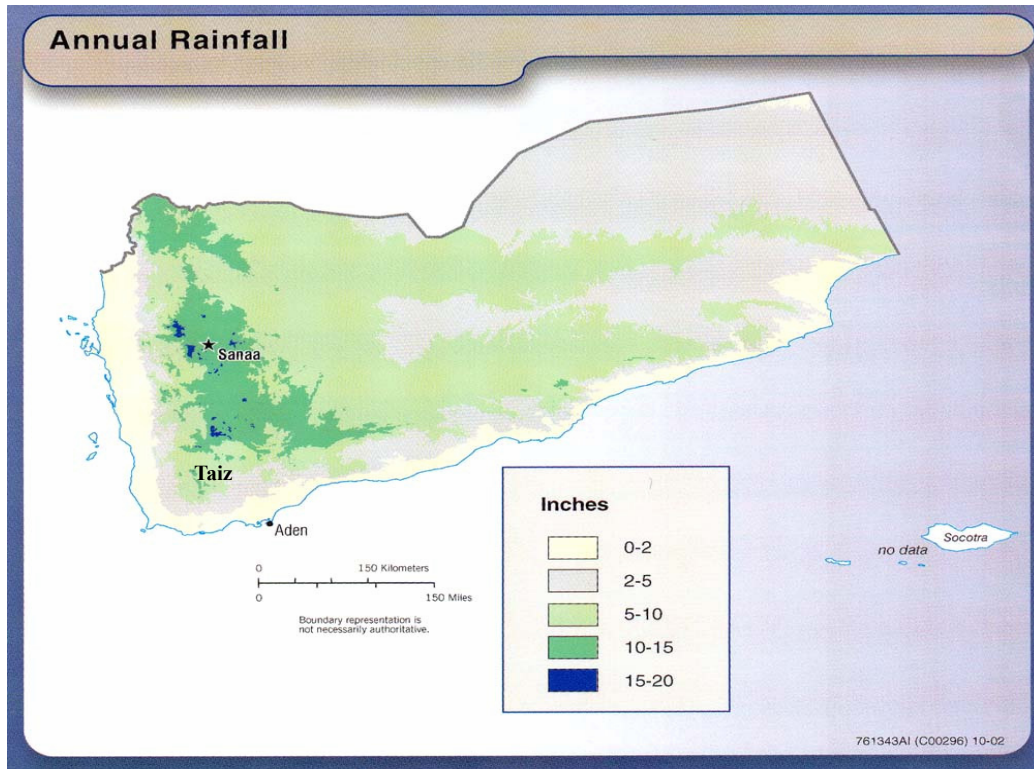
他方で、タイズ州全体を見ると、平地・山岳・溪谷・沿岸という多様な地理的特徴をもつ州であり、平坦部、沿岸部、山岳部、溪谷部等の多様な地理的形狀と海拔の相違によって、気温・湿度の差が大きいのが事実である。

例えば、高度の高い山岳部(High lands)の山頂では、冬季はかなり寒いですが夏季は過ごし易く、逆に沿岸部の夏季は猛暑で外での作業はかなり厳しいものとなる。

タイズ州内の年間降水量を概観すると、タイズ市近隣においては年間約 260mm 前後、農作物の栽培(果物、野菜、カートなど)が、比較的容易である地域もある。他方で、市周辺では約 130mm 以下、沿岸部では 50mm 以下にまで減少し、一年を通して空気は乾燥する。

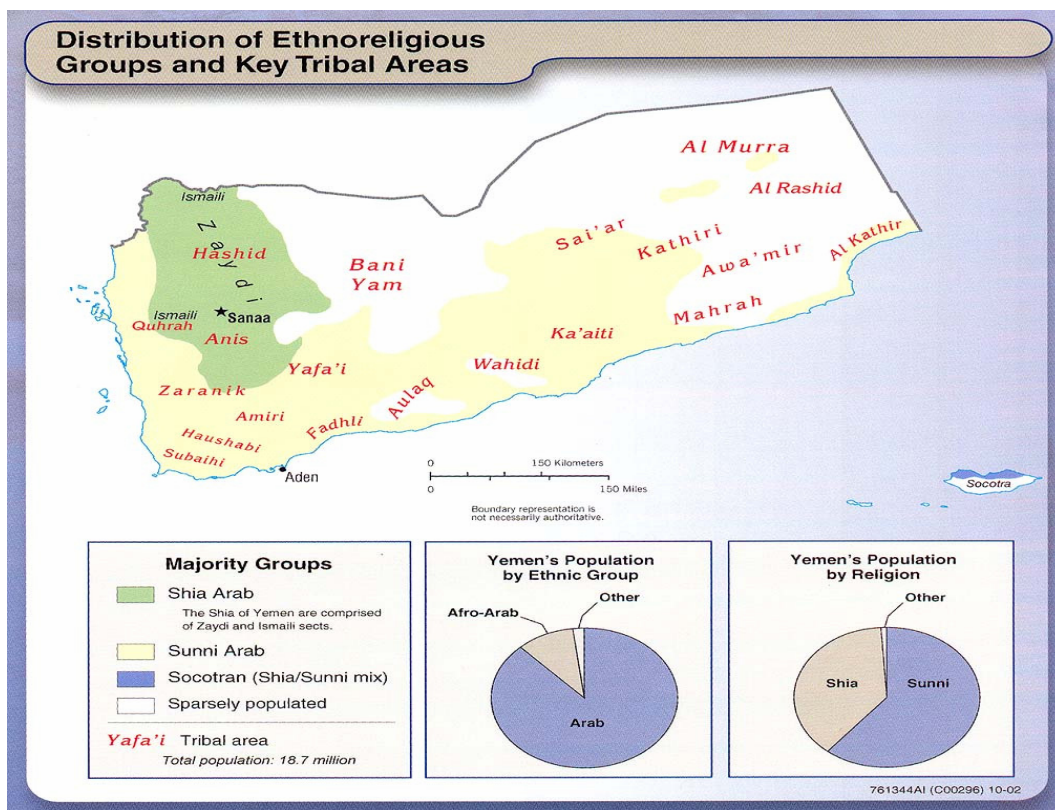
本件におけるパイロット事業実施の際に、教育分野の現状以外に考慮すべきことは、こうした地理的・気候条件のほかに、郡やコミュニティにより異なる社会・経済活動の把握、忙繁期・閑散期の把握、イスラム暦によって(太陽暦においては)毎年異動するイスラム休暇日、宗派と関連するコミュニティの特徴等、が挙げられる。

図 7. イエメンの年間降水量



Source: University of Texas, Austin, Perry-Castañeda Library Map Collection

図 8. イエメンの民族・宗派分布図



Source: University of Texas, Austin, Perry-Castañeda Library Map Collection

イスラム休暇については、主なものとしてラマダン休暇 (Ramadan、10月上旬～11月中旬あたりの1か月<sup>(注2)</sup>) と犠牲祭(Eid al-Adha ,1月下旬～2月下旬あたりの約1週間<sup>(注3)</sup>) があるが、時期の把握は直前まで明確でないので、注意が必要である。

各6郡についての社会・文化・経済情報を含む基礎教育状況・ニーズ把握の詳細調査は、本案件開始後のベースライン調査によって、専門的観点から実施される予定であるが、本報告書では、以下、訪問時に得た非常に限定された各6郡の概況について述べる。

表 22. 本計画対象6郡のサブディストリクト・村・学校の概要

District	1	2	3	4	5	6
Topic	Maawiyah	Same'	Maqbanah	AL Makha	Al Waziyah	Dhubab
Area (m <sup>2</sup> )	94,547	34,069	156,659	94,240	70,808	119,550
Distance from Taiz City(km)	48	30	18	86	86	97
Number of Subdistricts	23	1	29	4	5	1
Subdistrict's Population	142,810	54,710	234,091	75,667	57,547	19,198
Number of Villages	13	21	98	36	29	11
Schools for Basic	80	24	114	45	30	12
Age 6~14 Population	28,434	3,844	46,961	15,148	6,302	3,844
Female Students Grade 1~9	9,260	4,827	13,515	10,088	3,115	1,357
Male Students Grade 1~9	15,455	7,238	25,133	10,700	3,244	1,569
Students in Total Grade 1~9	24,715	12,065	38,648	20,788	6,359	2,926
Female Teachers for Basic	11	11	8	24	4	2
Male Teachers for Basic	892	297	1,015	290	302	49
Teachers in Total for Basic	903	308	1,023	314	306	51

Source:

1) Subdistrict Population (projected by 4.5 % against 1994 Census data) , Areas, Distance from Taiz city: Statistical Department, Local Board, Jan.2005

2) Name of Subdistricts, Village, Schools, School Age Population (projected by 8% against 1994 Census data)

3) Precipitation, Average temperature: Center of Statistical Organization Taiz Office,

4) School, students and teachers for basic : Department of Statistics, Evaluation & Follow-up,GEO,2004

注:1)人口は1994年の人口統計(センサス)結果をもとにした予測人口を示す。サブディストリクトの各人口は年成長率4.7%、学齢人口(6~14歳)は年成長率8%で積算したもの。(州ごとに予測成長率は相違しており、国全体では政府は人口の成長率3.7%で予測人口を算定している)

2)2005年3月の週刊誌“Yemen Observer”での政府発表によると、2004年末から実施された人口統計調査の結果は、人口成長率について予測をかなり下回り全国平均3.2%と報告されている。他方、タイズ州の統計局事務所の話では、タイズ州の出生率は上記注1のとおり、全国平均をかなり上回るものと、把握されている。

(注2) 日本旅行社の情報では2005年は10月4日～11月2日, Source: <http://joho.nta.co.jp>

(注3) 日本旅行社の情報では2005年は1月20日～1月24日, Source: <http://joho.nta.co.jp>

詳細な対象 6 郡の郡毎の、サブディストリクト数・名称、学校数・名称、予測人口、基礎教育学  
齡予測人口等については添付参考資料の 9-8「本計画対象 6 郡のサブディストリクト・村・学校詳  
細資料」を、6 郡の各 DEO 組織と業務内容については添付参考資料 9-2「タイズ州内 23 郡の教育  
従事者数と対象 6 郡の組織・業務」を、各郡の学校・DEO・LC の地理的位置については収集資料の  
「6 郡の学校位置図」を、それぞれ参照のこと。

### 7-1. Maawiyah 郡

タイズ市より西部に 48km の高地にある同郡は、水の問題が深刻な地域である。同郡は  
貧困層の多い地域でもあり、コミュニティの結びつきは、全般的にはあまり顕著ではない  
が、比較的活発な所とそうでない所の地域差が大きいとされる。

基礎教育に関しては、女性教員 1 人あたりの女子児童生徒数が Maqbanah 郡に次いで多  
く、女子就学促進に必要とされる女性教員数の不足が、特に深刻な地域である。

### 7-2 Same 郡

海拔 2,000~3,000m になる Same 郡は、タイズ市より 30km だが、岩場のオフロードが続  
く山岳山上に村落が点在している。麓の町・村からは、地理的にも交通アクセスの意味か  
らも隔離された状況で、独立した生活を営んでいる印象がある。それだけに、コミュニテ  
ィの結束は固く、他方で近親婚が多いとされる。

訪問した Al Makroad 村の基礎学校教員の話では、Same には障害児が比較的多いと観察  
され、近親婚が原因だという説もあるという。

Al Makroad 村は、小さな隔離された山上の村の中に、Al Nowr Hawra 学校一つと、周囲  
には 3 つものモスクがあった。学校は共学で低学年期には教室は過密状態である（同報告  
書差込の写真を参照）。

教師の話によると、Same 郡では、娘が 13 歳頃そして息子が 15 歳頃になると、両親は結  
婚適齢期が来たと考えるため、男子も女子も早期婚であり、これをきっかけに特に女子が  
中退者となるケースが多いという。

水汲み作業を毎日の重要な家庭の手伝いとして従事する女子児童は多く、また男子児童  
も高学年になれば都市へ出稼ぎに出て家計を助けるケースが少なくない。そのため、男女  
児童生徒ともに、Grade 6~7 に中退者が急増している。

なお、Same 郡を管轄する郡教育局 (DEO) とローカルカウンスル(LC)は、同郡の西側外  
部の Khadeer 郡内に位置する。

### 7-3 Maqbanah 郡

タイズ市内から 18km の北西部に位置し、海拔 2,000m の山岳農村地域である。地理的条  
件のために、比較的平地の学校周辺に暮らす家庭の児童にとって通学は便利で就学者も多  
いが、遠く山手に暮らす家族では、通学できない子も多い。

農業が主な経済活動で、トウモロコシとゴマが主な農産物であり、ヤギなどの家畜飼育  
も行う。男性・女性は農作業を分担して行う。家畜飼育や水の運搬なども、互いに作業を

助け合っている。収穫期などの農繁期には、子どもたちも作業を手伝うのが一般的である。

貧困層が多い郡ではあるが、コミュニティの結束は強く、訪問した Bani Saleh 村 の Aaid Bin Haritha 学校では、コミュニティが増設した教室がいくつかあり、子どもたちがそこで学んでいた。

同郡の Bani Salah サブディストリクトで実施したワークショップでは、女性の参加者とともに右表のシーズナルカレンダーを作成した。

これによると、同郡では1~2月、10~11月が農作業の忙繁期となっている。

女性は男性とともに農作業を行うが、トラクターの使用は男性のみである。家畜飼育は一緒に行う。

こうした農作業は、子どもたちも手伝っており、特に収穫期は、親とともに畑にでて多くの時間を費やしている。また、女性の中には、編み物や裁縫で少しの収入を得る者もいるが、ほぼ趣味の程度である。

表 23. Maqbanah 郡 Bani Sala のシーズナルカレンダー

月	主な農作業	状況
1月	畑地耕作	忙繁期
2月	種まき、家畜飼育	忙繁期
3月	畑地の水まきと手入れ	多忙期
4月	トウモロコシの収穫	多忙期
5月	種まき、家畜飼育	多忙期
6月	畑地耕作	少忙期
7月	トラクター耕作は男性が担当 動物による耕作は女性も行う	少忙期
8月	1~2週間は畑の草抜きと手入れ	少忙期
9月		少忙期
10月	収穫	忙繁期
11月	収穫	忙繁期
12月	畑の手入れ	多忙期

#### 7-4 Al Makha 郡

紅海沿岸の Al Makha 郡はタイズ市内から 94km、車で約 2 時間の所にある。貧困層が非常に多く、WFP(世界食糧計画)が、一部地域の基礎教育学校で支援を実施している。具体的には、女子教育の就学促進のモチベーション向上のための、食糧（油と小麦）の支給を行っている。

Al Makha 郡は Dhubab 郡と同様に夏季は猛暑となり、外での作業は非常に困難になるといわれる。外国人には、マラリアへの注意が必要である。

#### 7-5 Al Waziiyah 郡

タイズ市内から 86km、車で約 1 時間半~2 時間の所。海拔は 1,000~1,500m で、所どころヤシの樹が茂る平坦な土地が広がる。運搬用のラクダの飼育が行われており、広域な村落間を、男の子がラクダに乗って村落間を移動する姿や、また、野性のラクダも見られる。

水の問題は深刻で、数年前にローカルカウンスルが努力して敷設したという水パイプが村内に広がっていたが、水は通っていなかった。広い村から少し離れた場所に井戸があり、婦人・女子が水汲み作業の従事者となっている。

他の訪問郡には見られなかった基礎学校で観察された特徴的な事項としては、女子児童生徒は、まだ Grade 1 や 2 (6 歳～7 歳) の段階でありながら既に被り物をして目以外を覆っていた。これは、教員が男性という直接的原因のほか、教育省女子教育セクター長の話では、同郡では宗教的に厳格な男性が多く、こうした男子教員が赴任している場合には、女子児童生徒は低学年から被りものをするようになる、という。

女子児童生徒の印象は、他郡に比べ内気な様子であるので、コミュニティ出身者以外の男性や外国人男性がコミュニケーションをとる場合には、恐怖心を抱かせないなどの配慮も必要である。

#### 7-6 Dhubab 郡

Dhubab 郡はタイズ市内から西部 97km の紅海沿岸に位置し、漁業を主な生業とする漁村である。漁業以外の経済活動としては、この紅海沿岸を通してアフリカの特にソマリアから、ヤギ、乳牛等が輸入されている。Dhubab は一年の大半が暑い季節を過ごす、特に最も暑い 7～9 月は外での作業が非常に困難なほどになるため、家屋内にとどまることが多いという。

6 郡中で最も広面積を有するが、人口も基礎学校数も最も少なく、広い地域に点在している。同郡には、フランス語を話すアフリカのジブチからの移民も見られた。

訪問した Dhubab 村は、周囲を海と山に囲まれ、三つのモスク、一つの学校、一つの病院、一つのローカルカウンシル、軍隊警備所があった。

男性は他郡同様、午後にカートを楽しむが、Dhubab では女性がカートを噛むのは良くないという考えがあり、女性にはその習慣がなく、ワークショップ参加者の女性でカートを噛んだことがある者は一人もいなかった。これは、貧困層が多い地で、カートが高価であることも関係していると思われる。

同郡 Dhubab 村でのワークショップでは、女性参加者ととともに、右のようなデイリースケジュール表を作成した。Dhubab の人たちの朝は早く、夜は短い。女性の一日の活動範囲は近隣にとどまり、親戚・友人以外とのコミュニティの繋がり、あまり顕著ではない。

Dhubab の女性は基本的に仕事に従事せず、外での重労働はない。Dhubab 村では水タンク販売車が定期的に巡回しており、安くはないが、住民はそれを購入していたため児童が水汲み労働に従事する状況は見られなかった。

表 24. Dhubab 郡 Dhubab 村の女性の一日

時間	一日の活動
4:30	お祈り
8:30	数回の朝食準備
10:00	裁縫仕事 (内職) 友達や親戚に会う
11:00	家族のために数回に分けて昼食準備
12:00	お祈り
13:00	昼食 ケーキづくり、芋料理 裁縫で作った服を近所で販売 のんびり (テレビを観るなど)
15:00	お祈り のんびり、友達に会う
17:30	お祈り
19:00	夕食
19:30	お祈り
20:00	就寝



女性の中には、裁縫の内職をして小遣い程度の収入を得るものがいたが、一般的ではなかった。沿岸部であるため、Al Makha 同様、外国人には、マラリアへの注意が必要である。

## 第 8 章 事業のベースライン・エンドライン調査・モニタリングと合同評価

### 8-1. ベースライン・エンドライン調査

ベースライン・エンドライン調査は、事業のインパクトを測るために、科学的かつ客観的な調査でなければならず、また、分析には定量的かつ定性的な指標が求められる。そのため、ユニセフ等他ドナーでは同調査を専門機関の専門家に外注しており、本計画においても、社会調査の技術を有した現地コンサルタントの活用が勧められる。

ベースライン・エンドライン調査は PDM の指標を検証するだけでなく、調査対象郡(事業対象郡と比較郡)の教育課題を綿密に図るための調査項目が設定される必要がある。

ベースライン・エンドライン調査の基本概要は以下のとおりである。

表 25. ベースライン・エンドライン調査概要

調査の主目的	基礎教育・特に女子教育の現状、学校の状況、父母やコミュニティの学校教育への期待や女子教育への関心などの現状を把握し、それら項目についての事業実施前と実施後の比較分析により、プログラム・事業実施のインパクトを測り、かつ成功に導いたメカニズムを見つけ出し、失敗を生んだ原因などを検証する
調査手法	質問表調査、インタビュー調査、統計レビュー、観察、ビデオ収録、FGD(フォーカスグループディスカッション)
調査対象 (事業サイト及び比較郡)	教育行政官(GEO、DEO、LB、LC)、学校管理職員(校長など)、父親会・母親会メンバー 学校改善委員会メンバー、地域住民、学校施設、女子教員、児童労働削減に関連する関係者及び施設、その他
実施予定時期	ベースライン調査: 本件開始後より同年 8 月までに実施 エンドライン調査: 本件終了前 5~6 か月前、可能なら終了時評価調査前実施

なお、PDM の指標及びベースライン・エンドラインの調査に必要な純就学率<sup>(注4)</sup>にかかわる統計については、教育省の指導のもと現在整備がすすめられている教育統計情報管理システム(EMIS)事業の教育統計データベースを、2005 年度末ごろより活用することが可能となると見込ま

(注4) Net Enrollment Ratios (NER) of Basic Education : 基礎教育の純就学率

NER means the percentage of the children in the age group that officially corresponds to basic education schooling, divided by the total population of the same age group.

基礎教育純就学率は、公式の基礎教育就学年齢に相当する子どもであって基礎教育学校(Grade 1~9)に就学する子どもの人数を、当該年齢の子どもの人口で割ったもの。

れる(GEO 内、統計評価調査部担当)。

収集資料の「教育統計情報管理システム(EMIS)事業の教育統計データベース・フォーマット」(アラビア語)を参照。

## 8-2. モニタリングと合同調整委員会・運営委員会

モニタリングは、広義には PDM の内容に照らし合わせて計画実施期間中の3年半において常に実施されるものであるが、狭義にはモニター要員が具体的なモニタリング項目について調査実施し、DEO への報告を提出すること、その報告に基づいて本計画内の委員会において検証され、結果を事業へとフィードバックされることが基本となる。

モニタリングの基本概容は、以下のとおりである。

表 26. モニタリング概要

主目的	PDM と年間活動実施計画に照らして、プログラム・事業の進捗を見、PDM の目標達成、アウトプット達成を確認する。行政官の技術育成状況と、特に学校提案型、コミュニティ提案型のパイロット事業、ワークショップの実施状況等について定期的にモニターし、円滑な実施を指導・支援する。モニタリング結果は、JCC, SC に報告され、フィードバックされ、事業計画の修正や改善にも活用される。
方法	行政レベル:日本人専門家が主導的にモニタリングを実施。 コミュニティレベルと学校レベル:現地雇用のモニタリング要員が実施、DEO へ報告を上げる。
対象	PDM の 3 つのアウトプットに対応して、行政について、コミュニティについて、学校についての、技術指導・育成状況、パイロット事業実施状況、ワークショップ等実施状況、など。
実施時期	行政レベル: 毎日、あるいは適宜特に必要な場合 コミュニティレベルと学校レベル: 毎月 (DEO に月例報告など)

## 8-3. 合同評価調査 (Joint Evaluation Study of the Program)

本計画の評価は、PCM 手法に基づきイエメンとの合同調査により実施される。終了時評価は、エンドライン調査結果が出された後で設定されて、PDM の指標の検証にとどまらない包括的な計画の五項目評価が実施されることが望ましい。また、事業運営指導調査(中間評価)、事後評価については、必要な場合に実施される。以下、評価調査の予定時期を示す。

- (1) 事業運営指導調査(中間評価調査):2006年12月頃を予定
- (2) 終了時評価調査:2008年6月頃を予定
- (3) 事後評価調査:2011年11月頃を予定

五項目評価の基本概念、基本的な検証事項(案)について、添付参考資料 9-10. 「評価五項目の基本概念」を参照。



## 第9章 添付参考資料

- 9-1. タイズ州教育局各部署の主要業務と面談結果
- 9-2. タイズ州内 23 郡の郡教育局組織と業務概要
- 9-3. タイズ州政府組織体制図と職員構成・数
- 9-4. 沿岸部 Dhubab 郡での課題分析ワークショップ(問題分析・目的分析系図)の結果
- 9-5. 農村部 Maqbanah 郡での課題分析ワークショップ(問題分析・目的分析系図)の結果
- 9-6. 都市部 Al Mudhaffar 郡での課題分析ワークショップ(問題分析・目的分析系図)の結果
- 9-7. 中央教育省での PCM ワークショップ(関係者分析・問題分析・目的分析系図)結果
- 9-8. 本計画対象 6 郡の選定概要
- 9-9. 本計画対象 6 郡のサブディストリクト・村・学校資料
- 9-10. 評価五項目の基本概念
- 9-11. 収集資料リスト
- 9-12. 訪問組織・面談者・面談目的(2004年12月16日～2005年3月24日)
- 9-13. 調査日程(2004年12月16日～2005年3月24日)

付属資料2 コンサルタント報告書 (教育行政/プロジェクト効果分析 小島員)

9-1. タイズ州教育局各部署の主要業務(面談調査結果)

主要な室・部門・部 (2005年3月現在)	業務 (2005年3月現在)	担当職員により挙げられた課題・観察された課題
<p>General Director's Office 局長室</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>組織内の各部、課の総務責任。</li> <li>各部、課の事業計画・予算計画のレビューと、助言・指導を実施</li> <li>教育省からの通達に関して、各部、課へ指導</li> <li>組織内の各部署・計画書・提案書・提案書のレビュー</li> <li>組織内の各課の業務連携の円滑化、調整</li> <li>DEOとの連携体制の構築 など</li> <li>DEOでは処理できない学校の校内問題や家族学校間の問題について、同組織内の担当部署と連携して、解決を図る</li> </ul>	<p>組織力が弱いので組織としての業務能力、管理能力を強化する必要がある。各課の業務として、職員の責任能力、指導能力を育成したい。教育問題としては、州内地域間の職員配置の不均衡、職員数の不足が緊急の課題である。地域の学校・DEOの課題としては、長期休暇内に行われるべき管理職や教員の人事異動が、通常の学期内には実施される状況が頻発しており、この点を改善したい。さらに、DEO職員、とくに管理職行政官について、質の高い評価をし、適切な有能な人材を配置するなどの措置をとる。</p>
<p>Projects &amp; Mobilization Sector 事業部門</p> <p>Mobilization &amp; Material Department モバイル・教材部</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域を訪問して各部のDEOとの協議や質問表調査などで、学校の備品・家具・教材</li> <li>供与のニーズ調査をする。</li> <li>他課より、机、椅子など学校備品、教材、試験問題などの配送依頼の受付</li> <li>学校教材の必要内容・数量を明確にした予算案を策定する</li> <li>学校備品(黒板、チョーク、実験機材)、家具(机、椅子など)、教材の供与・配送</li> <li>授業教材の供与・配送</li> <li>Grade12年生の修了テストの配送</li> <li>在庫課が上記備品・家具等を保管</li> <li>カリキュラムにあわせた教材、教材の作成</li> <li>地図、生物関連の人体模型、植物生物の標本図、簡単な理科実験具、ビデオ・フィルム教材、写真教材などの作成</li> <li>モバイル課からの必要教材の受付</li> <li>学校を訪問して、教材の維持管理・修理補修(4人の職員で実施)</li> </ul>	<p>学期始動前までに教科書が到着しないという学校が少なくない。</p> <p>多量にも教材は不足している。また教材、教員の学校における維持管理状況がよくない。</p> <p>椅子のない学校が多く、生徒が床の上に座って授業を受けている。</p> <p>エンジンの研修では、多様な技術を習得したが、イニエメンでは材料の不作、他カリキュラム・教材の未開発で、基本的な技術しか実用できない状況。</p> <p>学校の教員・児童が教材、教材の重要性を十分認識しておらず、維持管理がわるく、長持ちしていない</p>
<p>Maintenance Division 維持管理部</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校の建物、施設、設備の維持管理状況をモニター、</li> <li>修理・改修等が必要な学校について部へ報告</li> <li>修理・改修手配の策定、など</li> </ul>	<p>維持管理費用活用システムが変更になって、過去2年間の学校の維持管理状況が良くない。学校の施設、教材の維持管理状況が悪く、長持ちしない。修繕などについて家具業者へ委託する案もあるが、資金の関係で実施できていない。</p>
<p>School Mapping Department スクールマッピング部</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>DEOの情報に基づき州内各部署を訪問、学校建設ニーズ調査、</li> <li>下位の学校選定基準にもとづき場所の選定を実施、</li> <li>1) 原簿人口の多い所、2) 人口密集の中間地、など</li> <li>3) 沿岸部のGrade1～9年生学校は、学校と学校の間を8km以上あける。</li> <li>4) 山岳部・農村部のGrade1～9年生学校は、学校と学校の間を3km以上あける。</li> <li>5) 山岳部・農村部のGrade10～12年生学校は、学校と学校の間を5km以上あける。</li> <li>州内学校位置図の作成、など</li> </ul>	<p>教育省からの通達による学校設置場所が、調査結果に基づくものでない場合、適切な場所に学校建設がされない場合がある。</p>
<p>Project Department 事業部</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業実施、設計計画、建設業者との契約業務、実施事業の記録、測量課が上</li> <li>地測量、建物設計を担当</li> <li>42名のエンジニアがいる。1月現在、152事業が進行している。</li> </ul>	<p>資金不足のためにニーズにあった学校建設が困難である。教室が不足している。トイレが不足している。特に女子校で適切なトイレ設備が必要。とくに教育環境条件が厳しい地域は、貧困問題がある沿岸部の、Mauza, Dubaab, Al Makh, Alwazla, Makbana などで改善が必要。</p>
<p>School Environment Improvement Department 学校環境改善部 (2005年1月に新設)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校施設の清掃奨励活動、学校施設の清掃状況モニター、学校環境の向上、種</li> <li>物栽培などによる環境への意識向上活動、など</li> <li>(独立部になることが検討されている)</li> </ul>	<p>イニエメンでは家事・掃除は女子の仕事、という概念が根深いこと、農村部では家庭で労働を強いられている女子児童が多いこと、また杖をもって子どもをたたく教師がいることなどを考慮し、学校での清掃活動が教育現場、教師、児童に与えている正と負のインパクトを調査することも必要である。</p>
<p>Curriculum &amp; Inspectorate(Supervision)</p> <p>Educational Inspectorate (Supervision) Department 教育指導主事部</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1) 2月に1回程度学校訪問、2) 新教材情報提供、3) 必要教員確認、4) 授業内容モニター、5) 教授法情報提供、6) DEOへ結果報告書提出</li> </ul>	<p>現在の指導主事制度のプログラムを再検討して、改善したい。指導主事の学校への訪問機会を増やしたい。授業指導主事は尊敬を得る立場にあるという認識も大きく、教員の中で優秀と判断される人の多くが指導主事になることを希望するため、優秀な教員の数が増加しないように観察された。</p>

付属資料2 コンサルタント報告書 (教育行政/プロジェクト効果分析 小島団員)

主要な室・部門・部 (2005年3月現在)	業務 (2005年3月現在)	担当職員により挙げられた課題・觀察された課題
(Curriculum Department) (カリキュラム部)	(事務室はあるが人は配置されておらず、稼働していない)	学校のなかには、体育、音楽、芸術などの活動が実施されていないところがある。現在の授業内容は、社会の要請に必ずしもあわず、卒業後に社会に役立つという意味での、実践的な授業内容になっていない。
Training and Requalification Department 訓練(短期)・再教育(長期)部	・タイズ州のBEDSに基づいた教員の年間訓練計画の策定、・教員の資質向上のための訓練実施の支援、・管理職訓練トレーナー(TOT)の養成	教員への訓練については、現在理数科の訓練コースが多くあるが、他の多様な科目についても実施したい。行政職員については、各業務の専門性を高めるための訓練を実施したいが、具体的な計画、実績がない。また、GEOの職員について相次業務の質を高めるための訓練が必要と考える。BEDSに基づく州の詳細計画(作りのアドバイザー)が必要。
Examination Department 試験部	・児童生徒の成績結果受取り、・Grade12の修了試験(公立・私立)を教育省から受領しモバール縣を通して配布、修了証の発行、転校の手続き	
<b>Education Sector 教育部門</b>		
General Education Department 普通教育部	・教育省からの教員計画に基づいた、教育計画の策定、教員採用計画の策定、・必要な地域への教員の派遣手続き、・教員の異動計画、など	現在の学校建設が、地域の現状にかならずしもあっていない。児童の数や、社会状況などの、地域の必要とは違った基準で、学校建設が実施されることがある。教育省もこの現状を知っているため、学校数に対して十分な数の教員数を、単純には決定しない、という実情がある。
School Activities Department 学校活動部	・体育と、音楽・演劇・舞踊・語作・工芸など芸術、裁縫・料理など家庭学の活動を推進、・体育と芸術に秀でた児童生徒を奨励する、など	芸術・音楽・体育活動は、カリキュラムにも指定されている必須科目であるが、音楽や体育教員の不足、芸術のための教材不足、運動場の不足など、ハード面の条件で、実施されていない学校も多い。
Nursery Education Department 幼児保育部 (就学前教育部)	・幼稚園の保育についての指導・助言、・幼稚園の運営のモニタリング/実施、・入園手続き、入園料の徴収、など	幼稚園の数は公立でわずか2つである。拡充が必要である。
Quran Memorization Department コーラン暗誦部	・全児童生徒の宗教生活、コーランの暗誦を推進・支援する、など	モスクでのコーラン暗誦・祈りの時間は現在3シフト(朝、昼、夕)になっており、これを朝と昼の2シフトのみにしたい。
Private Education Department 私学教育部	・私立基礎・中等学校、教員養成校、職業訓練校の監督責任、	
Integrated Education (Inclusion) Department 統合教育部	・障害児・重聴児就学状況のモニター、・学校の、障害児児童のための設備整備状況モニター、・公立学校教師の障害児教育訓練の支援、など	各学校に障害児クラスを創設したい。障害児用の教材、教員を配布したい。教師に、障害児教育の訓練を実施したい。重度障害児は、大学卒の女性ケアワーカーが働いているが、こうした人材をもっと増やしたい。
Girls' Education Department 女子教育部	(事務室あり、1名配置されているが、実業務未定。 現在、同部内にCommunity Participation Sectionの設置が検討中。)	女子教育部は事実上機能していない。業務も明確に定まっていない。
School Administration Department 学校運営部	(新設検討中。)	学校運営指導のための行政能力が未熟であるにもかかわらず、学校運営と行政の連携は不十分である。まず、GEO内の担当部署から整備する必要がある。
Teacher's Affairs Department 教員業務部	・教員配属業務、・教員給与支払手配、・外国教員契約業務と生活支援、・大学卒業生への就職求人情報提供と、雇用調整、など	タイズ州では教員数は3000人の新規採用が必要であると見積もっていたが、2004年度に新たに教育省より採用の通達があったのは300人である。教員の多くが中等教育学校へ配属されるので、基礎教育、特にGrade 1~Grade 6の教員が特に不足している。また、女性教員は、複数科目を教えないといけない状況で、その養成も必要である。農村地域などでは、とくにGrade 1~3年の女性教員が不足している。
その他・独立部	・GEO、DEOの職員の労働条件、雇用条件の相談業務 ・労働、雇用問題の調査、争議の調停、解決の支援 ・雇用の法的書類の手続き業務 ・学校内問題について、調査、争議調停、解決の支援 ・先生・生徒間の問題について、調査、争議調停、解決の支援 ・教育や学校生活について、保護者や教師などへの相談業務	
Legal Affairs Department 法務部		

付属資料2 コンサルタント報告書 (教育行政/プロジェクト効果分析 小島団員)

主要な室・部門・部 (2005年3月現在)	業務 (2005年3月現在)	担当職員により挙げられた課題・観察された課題
Personnel Affairs Department 人事・雇用管理 部	<ul style="list-style-type: none"> <li>GEO職員の雇用手続き</li> <li>教員および指導主事の雇用手続き</li> <li>局長以外の給与・書類手続き</li> <li>教員の給与書類手続き</li> <li>教員課 (Teacher's Affairs) へ送るための書類作成</li> <li>給与課が給与支払い手続き業務を実施</li> <li>職員情報管理課は、過去の全教員のパーソナルデータの保管所</li> </ul>	<p>予算管理のモニター実施者を養成したい。ローカルガバナンスからのプレッシャーがあり現在活動・システムが混乱気味で、改善したい。</p> <p>外部からの多くの連絡が回線へ入るにもかかわらず、電話回線が一つしかないので、業務がうまくいかず、回線がパンク状態になることが頻発している。電話回線を増やしたい。あらゆる資料はハードコピーおよびソフト電子ファイルで保存すべきであるが、コンピュータが不足している。</p>
Monitoring Department モニタリング部	<ul style="list-style-type: none"> <li>GEO全県の事業実施モニタリング、GEO全県の財務管理のモニタリングを実施</li> <li>23郡のDEOの財務現状モニタリング実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現在のGEO、DEOには、中退児童に対する問題分析調査業務や、中退児童生徒削減のための事業がないに等しく、行政における中退防止政策がない。</li> <li>教育の公正についての、行政としての取り組みは、1998年の統合教育部の設立、2004年末の女子教育部の設立によって、始められている。しかし、教育への公正についての明確な意識向上への取り組みや、行政としての住民への働きかけといった方策は大きく見られない。</li> <li>新しい局長就任により、局内の組織構成や職員配置にも、変更が検討されており、3月中には決定される見込み。</li> <li>人事(採用、異動)は、人間関係により実施されることがほとんど、学校教員からの引抜が多い。BEDSについての認識は、教育セクターの特に普通教育部、女子教育部、企画・計画・調査支援部の、サナアでのセミナー参加者とその後の担当者程度である。上位の教育政策、州の教育政策にもとづき事業を実施するというマクロな行政能力に課題が見られる。</li> </ul>
Department of Statistics, Evaluation & Follow-up 統計・評価・調査部	<ul style="list-style-type: none"> <li>統計のフォローアップを23のDEOsへ送付</li> <li>DEOから調査・記入し返された統計資料のとりまとめ</li> <li>学校数(数・状況など)、教員数、生徒数(新入生・就学者・落第者・中退者数・男女別数、など)の調査と統計結果の算出</li> <li>人口統計調査時の、統計調査協力</li> <li>調査に基づいた学校建設・教室増設など事業計画案の策定</li> <li>BEDSに基づく実施計画の策定と、実施状況報告書の作成</li> <li>EMIS (Educational Management and Information System) 事業 (統計・教育データのデータベース化と、教育省との電子メールを用いたデータ交換体制の整備) の実施推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>予算案を財務局に提出してから予算が実際におりるまで、多くの時間がかかる。そのため、事業計画があっても、事業実施に予算が間に合わないことが多い。財務局内で、予算配当額の修正がなされることがあり(実質は25%程度微減されるという者もいる)、予算が計画通り十分に配当されない。現在の予算策定・配当のメカニズムを改善したい。施設を改善して、予算計画所作成のために、コンピュータを整備したい。予算策定者の、訓練を実施したい。</li> </ul>
Finance Affairs Department 財務部	<ul style="list-style-type: none"> <li>GEO各部の年次予算案策定への助言、</li> <li>組織全体の年次予算案取りまとめを財務局へ提出、など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童の健康状態モニタリング、学校へ薬品・接種ワクチン供与・配送、Grade1~6年生の口腔歯科検診実施、教育省と保健省への報告、など</li> </ul>
School Health and Environment Department 学校保健・環境部	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童の健康状態モニタリング、学校へ薬品・接種ワクチン供与・配送、Grade1~6年生の口腔歯科検診実施、教育省と保健省への報告、など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童の健康状態は良くない。特に貧困地域劣悪。特に懸念されるのは、口腔歯科疾患、感染症、呼吸器疾患、回虫、特に沿岸部でマラリアなど。学校を循環する医師・看護師が不足している。学校の教師への健康教育も十分でない。薬品・ワクチンも不足しており、全学校へ十分に配送できない。健康にかかわる学校衛生、環境の状況も改善が必要である。学校に保健計画がないので、保健プランが策定されれば良い。学校が非常に遠いところには、スクールバスがあればいい。精神面でのメンタルケアは何もなされていない状況である。</li> </ul>
School Nutrition Department 学校栄養部	<ul style="list-style-type: none"> <li>基礎教育児童の就学率向上食料支援、貧困地域を対象とした年に3度、通学児童へ小麦粉と油を配布、教育省と連絡をとり事業を実施</li> </ul>	
Maintenance Service Department 維持管理 部	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校備品・教材・教具などの運搬車の維持管理、修理</li> </ul>	
Educational Media Department 広報部	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育事業の広報活動</li> </ul>	
その他関連組織		
組織名	<ul style="list-style-type: none"> <li>主な業務内容、GEO・DEOとの関係</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Note 注記</li> </ul>
Office of Illiteracy Alleviation and Adult education 非識字削減・成人教育室	<ul style="list-style-type: none"> <li>識字教室の開催(男性・女性)、全州に493センター、生徒数は2004年12月現在17,799人</li> <li>概要は以下のとおり。</li> <li>1) 読み、書き、2) イスラム学、3) コーラン・誦讀 など</li> <li>職業技術習得教室の開催(男性・女性)、男性に5センター、女性に13センターあり</li> <li>概要は以下のとおり</li> <li>1) 裁縫、2) 家事・育児・掃除・料理・洗濯など家事一般、3) 大工(作業、4) 電気修理</li> <li>5) タイピング など</li> <li>授業料 教材費など無料</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>甘肃省 Literacy and Adult Education Organization, 設立時は、イスラム銀行のローン融資を受けた。</li> </ul>

9-2.タイズ州内 23 郡の教育従事者数と対象 6 郡の組織・業務

Remark: \* Administrative staff: Principal, vice principal, social worker, secretary, monitoring staff, and laboratory staff

\*\* Special subjects : sport, art, home management, librarian etc. the teachers registered to DEO

\*\*\* Other employees: Figures show the increased number in total with other educational employees by the end of Fiscal

No.	Districts	No/ DEO permanent staff	No/ administrative staff * at school	No/ general subjects teachers	No/special subject teachers** and sweepers	No/Inspectors registered to DEO	Other employees increased by 2004 in educational offices ***	As end of FY2004 Total No/Official employees (D~I)	No/ School
1	Al-Qahirah	24	136	1,084	32	76	1,235	2,587	25
2	Al-Mudhaffar	30	173	1,228	28	75	508	2,042	22
3	Sala	10	124	1,156	14	60	441	1,805	21
4	Al-Taiziya	34	91	2,134	28	89	876	3,252	107
5	Saber Al-Mawadem	28	104	1,337	31	53	537	2,090	77
6	Mashra'a & Hadnan	11	33	385	1	22	155	607	18
7	Maa'wiyah	24	93	903	2	35	255	1,312	80
8	Khadeer	24	77	618	5	33	492	1,249	55
9	Haifan	27	28	810	29	46	554	1,494	66
10	Same	18	17	308	5	13	148	509	24
11	As-Selw	9	19	419	4	8	110	569	29
12	Ash-Shimaytain	83	95	1,573	15	39	561	2,366	111
13	Al-Mawasat	17	41	967	15	32	550	1,622	64
14	Al-Ma'afar	21	27	614	5	33	279	979	46
15	Al-Mistrakh	23	51	670	0	36	493	1,273	45
16	Gabal Habashi	21	79	1,065	29	56	523	1,773	82
17	Maqbanah	32	107	1,023	5	52	346	1,565	114
18	Ar-Rawnah	25	132	1,423	19	85	1,023	2,707	112
19	Al-Salam	39	94	2,213	27	77	346	2,796	90
20	Al-Makhaa	13	46	314	2	13	51	439	45
21	Mawza	25	23	172	0	12	30	262	27
22	Al-Waziyah	11	33	306	0	13	0	363	30
23	Dhubab	9	11	51	0	10	39	120	12
	<b>Total</b>	<b>558</b>	<b>1,634</b>	<b>20,773</b>	<b>296</b>	<b>968</b>	<b>8,645</b>	<b>33,781</b>	<b>1,302</b>

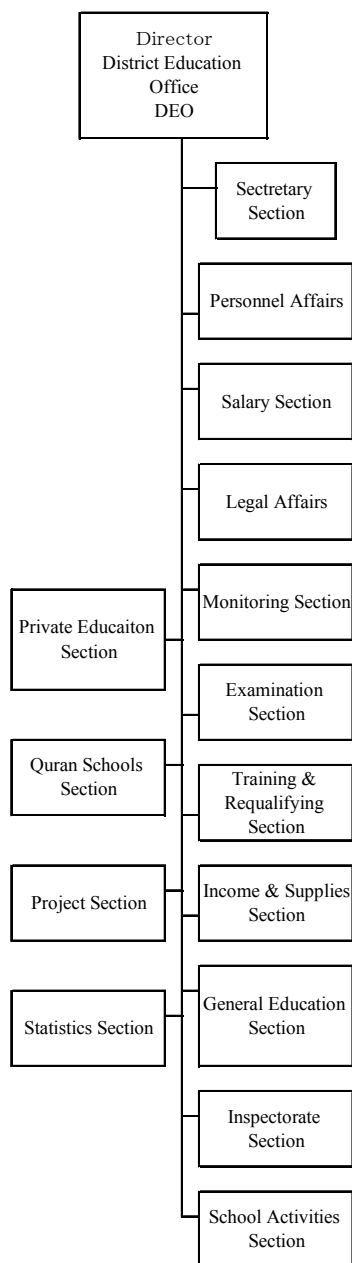
Source: Answers to questionnaire surveys from districts' DEO

Planning & Statistics Department, Projects Sector, GEO in Taiz, (received in January 2005)

Information and Communication Department, GEO, (received in January 2005)

# (1) Maawiyah District Educational Office (DEO)

Organizational Structure



Responsibilities of the offices

Office, Section	staff (person)	Main responsibilities
DEO Director's Office		•Oversee whole the organization and each sections •Report to GEO, receive reports from schools
Secretary Section	1	•Handle correspondence or letters •Appointment arrangement for directors
Personnel Affairs	3	•Monitor the attendance of workers •Arrangement of salary payment
Salary Section	1	•Preparation of salaries summary •Salary payment works
Legal Affairs	1	•Deal with issues or problems so as to resolve them
Monitoring Section	2	•Monitor the teachers works •Send reports about the absence of teachers to GEO
Examination Section	4	•Record the examination result •Issue the certificate
Training and Requalifying	1	•Arrange the in-service training courses for teachers
Income and Supplies Section	1	•Receive the curriculum and educational materials from GEO •Distribute the curriculum and educational materials to schools
General Education Section	1	•Teacher's allocation plan making •Send teachers to schools
Inspectorate Section	2	•Support for technical inspectors •Send the inspectors to school for monitoring and reporting
School Activities Section	1	•Support for exhibition and ceremonies at schools
Private Education Section	2	•Supervision of educational process at private schools
Quran Schools Section	1	•Supervision of educational process at Quran schools
Project Section	2	•Support the school projects in district
Statistics Section	1	•Statistical works for employers at schools in district
<b>Total number of staff</b>	<b>24</b>	

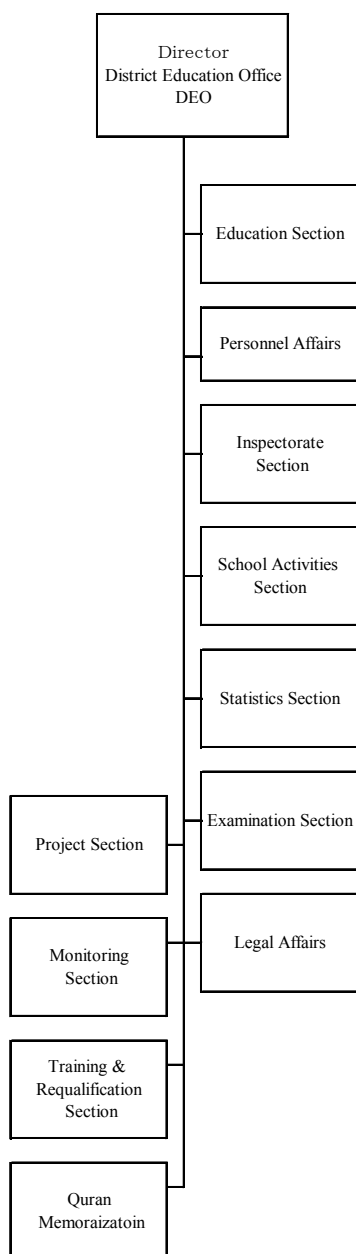
Other Note:

<i>Type of school</i>	<i>Number of schools</i>
Public schools for basic education	60 schools in total
Private schools for basic education	None
Quran (Islamic) schools for basic education	8 schools
<i>Tasks of work</i>	<i>Section in charge of the work in the DEO</i>
Special education	None
Community development	None
Follow-up of drop-out children	None
Curriculum development	None
Communication between school and parents	None
Girls' education promotion	None

Source: Answer to Questionnaire & Interview surveys  
January, 2005

(2) Same' District Educational Office (DEO)

Organizational Structure



Source: Answer to Questionnaire & Interview surveys January, 2005

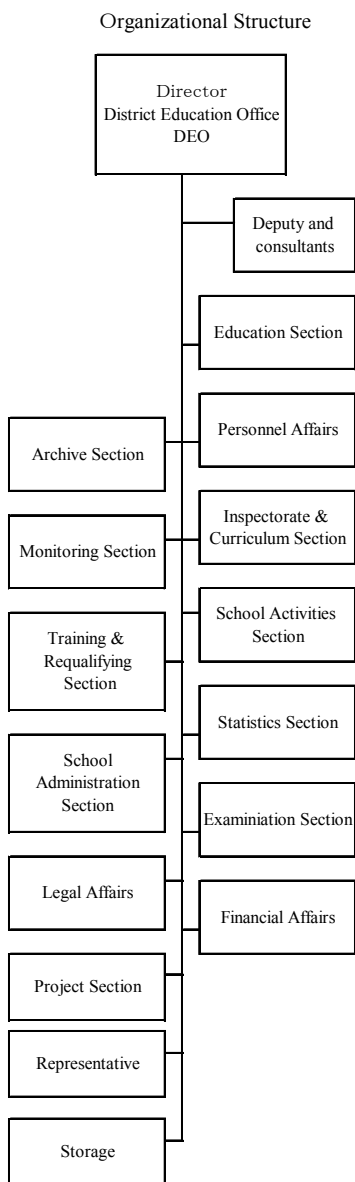
Responsibilities of the offices

Office, Section	staff(person)	Main responsibilities
DEO Director's Office	1	•Oversee whole the organization and each sections •Report to GEO, receive reports from schools
Education Section	1	•Making educational plan based on the GEO announcement •Teachers allocation according to the plan
Personnel Affairs	1	•Arrangement for Teachers assignment and movement •Making monthly salary reports
Inspectorate Section	2	•Review and evaluate the educational process at schools •Monitor and evaluate teachers at school
School Activites Section	1	•Monitor and follow-up activities such as arts and sports •Coordination between parents-school communication
Statistics Section	1	•Statistic survey for needs finding in terms of teachers, school and students
Examintion Section	1	•Collect the examination result and record them
Legal Affairs	1	•Consultation and moderation about problems, providing legal opinions and advices to solve them
Project Section	1	•Project implementation, making project reports •Make proposal for new project
Monitoring Section	6	•Monitor the all educational process in DEO and schools •Make reports about the above
Training & Requalification Section (in-service training)	1	•In-service teachers training planning •Arrangement for participating into training course
Quran Momorization	1	•Follow-up for education at Islamic, Quran schools
Total number of staff	18	

Other Note:

Type of school	Number of schools
Public schools for basic education	14 schools in total
Private schools for basic education	None
Quran (Islamic) schools for basic education	3 schools in total
Tasks of work	Section in charge of the work in the DEO
Special education	None
Community development	None
Follow-up of drop-out children	None
Curriculum development	None
Communication between school and parents	None
Girls' education promotion	None

(3)Maqbanah District Educational Office (DEO)



Source: Answer to Questionnaire & Interview surveys January, 2005

**Responsibilities of the offices**

Office, Section	staff(person)	Main responsibilities
DEO Director's Office	1	• Follow-up and monitoring all sections of the organization • Communicate with outside including GEO
Deputies and consultants	7	• Assistance and consultation works for Director
Education Section	2	• Making educational plan based on the GEO announcement • Teachers allocation according to the plan
Personnel Affairs	2	• Arrangement and support the Teachers assignment • Salary payment and monthly salary report making
Inspectorate and Curriculum Section	2	• Review and evaluate the educational process at schools • Monitor and evaluate teachers at school
School Activities Section	2	• Follow-up of educational, cultural and sports competition • Communication with fathers & mothers councils
Statistics Section	1	• Statistic survey for needs finding in terms of teachers, school and students
Examination Section	2	• Support the general examinations • Arrangement examination, receive and record the results
Financial Affairs	2	• Accounting works • Making budget proposal & plan • Collecting school fees from school
Archive Section	1	• Record of personnel information of staff
Monitoring Section	2	• Making reports about necessary measures so as to solve the educational problems
Training & Requalifying Section (in-service training)	1	• Name listing of teachers who need to be trained • Arrangement of training in the training center in district
Storage	1	• Receive educational materials and textbooks from GEO to distribute them to schools
School Administration Section	1	• Evaluate school administration and management
Legal Affairs	1	• Consultation and moderation about problems, providing legal opinions and advices to solve them
Project Section	3	• Project implementation, making project reports • Make proposal for new project
Representative	1	• Follow-up and oversight of whole educational process • Communicate with outside
<b>Total number of staff</b>	<b>32</b>	

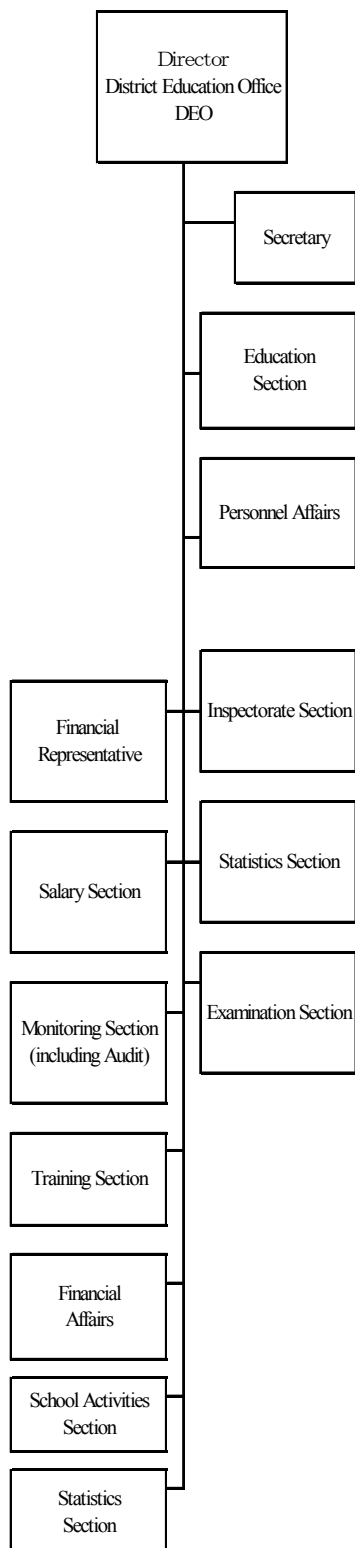
Other Note:

Type of school	Number of schools
Public schools for basic education	68 schools in total
Private schools for basic education	None
Quran (Islamic) schools for basic education	9 schools in total
Tasks of work	Section in charge of the work in the DEO
Special education	None
Community development	DEO
Follow-up of drop-out children	None
Curriculum development	None
Communication between school and parents	Activities Section
Girls' education promotion	Education Section



(4) Al Makhaa District Educational Office (DEO)

Organizational Structure



Responsibilities of the offices

Office, Section	staff(person)	Main responsibilities
DEO Director's Office	1	•Oversee whole the organization and each sections •Report to GEO, receive reports from schools
Secretary for Director	1	•Secretary works for Director: handling correspondence
Education Section	1	•Making educational plan based on the GEO announcement •Teachers allocation according to the plan
Personnel Affairs	1	•Arrangement and support the Teachers assignment •Salary payment arrangement for Teachers
Inspectorate Section	1	•Review and evaluate the educational process at schools •Inform the new teaching technique or materials
School Activites Section	1	•Monitor and follow-up activities such as arts and sports •Coordination between parents-school communication
Statistics Section	1	•Statistic survey for needs finding in terms of teachers, school and students
Examination Section	1	•Exmaniation plans implementation based on the general education policy •Collect the examination result and record them
Financial Affairs	1	•Financial management of whole DEO •Admission of enrollment of children into basic school •Collecting school fees from school
Salary Section	1	•Payment of the salary for officers •Distribution of the salary for teachers
Monitoring Section	1	•Monitor the financial managemnt of each setions in DEO •Legal affairs
Training & Requalifying Section (in-service)	1	•Visit school for needs surveys •Support teachers training based on the needs
Financial Representative	1	•Oversee whole the financial issues and works at DEO
Total number of staff	13	

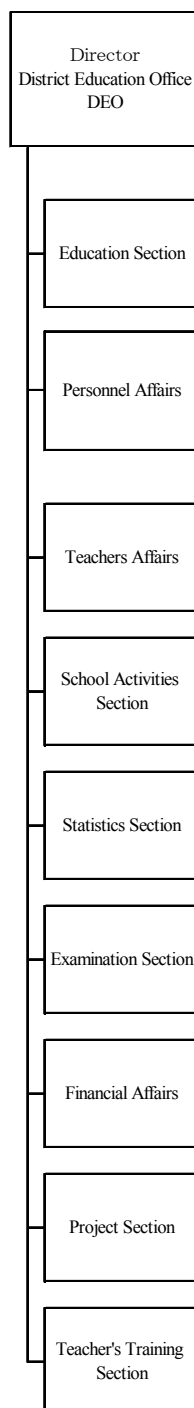
Other Note:

Type of school	Number of schools
Public schools for basic education	13 schools in total
Private schools for basic education	None
Quran (Islamic) schools for basic education	2 schools in total
Tasks of work	Section in charge of the work in the DEO
Special education	None
Community development	None
Follow-up of drop-out children	None
Curriculum development	None
Communication between school and parents	Activities Section
Girls' education promotion	Activities Section

Source: Answer to Questionnaire & Interview surveys  
January, 2005

(5) Al Waziyah District Educational Office

Organizational Structure



Responsibilities of the offices

Office, Section	staff(person)	Main responsibilities
DEO Director's Office	1	•Oversee whole the organization and each sections •Report to GEO, receive reports from schools
Education Section	1	•Making educational plan based on the GEO announcement •Teachers allocation according to the plan
Personnel Affairs	1	•Arrangement and support the Teachers assignment •Salary payment arrangement for Teachers
Teachers Affairs	1	•Allocation of teacher to schools •Salary payment works for teachers
School Activites Section	1	•Monitor and follow-up activities such as arts and sports •Coordination between parents-school communication
Statistics Section	1	•Statistic survey for needs finding in terms of teachers, school and students
Examintion Section	1	•Exmaniation plans implementation based on the general education policy •Collect the examination result and record them
Financial Affairs	1	•Financial management of whole DEO •Admission of enrollment of children into basic school •Collecting school fees from school
Project Section	1	•Management of educational projects in the district
Planning Section	1	•Making general management plans of DEO
Teacher's Training Section (in-service)	1	•Visit school for needs surveys •Support teachers training based on the needs
Total number of staff	11	

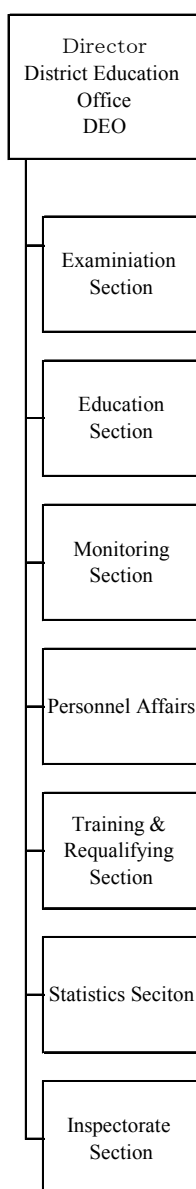
Other Note:

<i>Type of school</i>	<i>Number of schools</i>
Public schools for basic education	15 schools in total
Private schools for basic education	None
Quran (Islamic) schools for basic education	None
<i>Tasks of work</i>	<i>Section in charge of the work in the DEO</i>
Special education	None
Community development	None
Follow-up of drop-out children	None
Curriculum development	None
Communication between school and parents	None
Girls' education promotion	None

Source: Answer to Questionnaire & Interview surveys  
January, 2005

(6) Dhubab District Educational Office (DEO)

Organizational Structure



Responsibilities of the offices

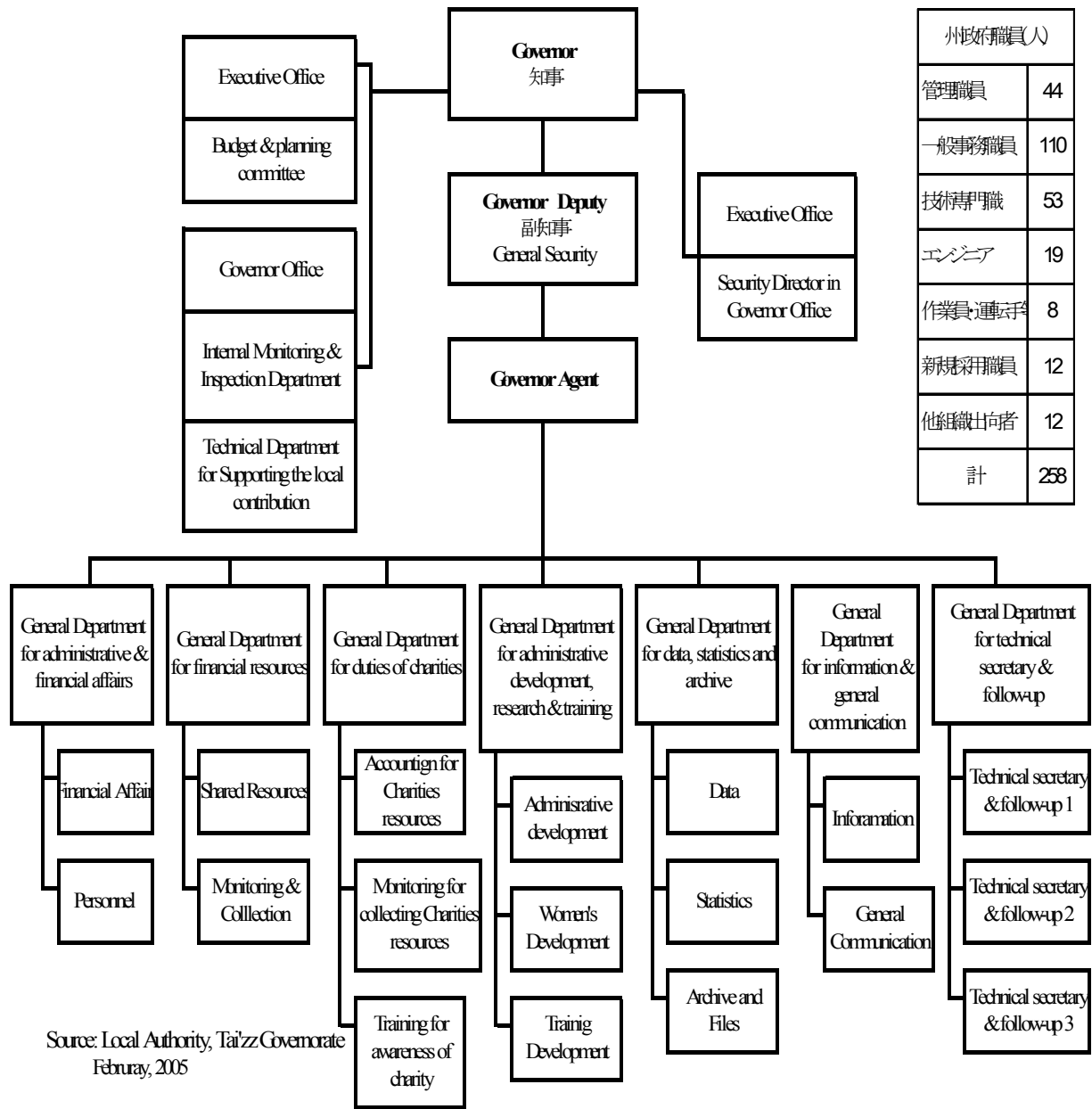
Office, Section	staff (person)	Main responsibilities
DEO Director's Office	1	• Oversee whole the organization and each sections • Report to CEO, receive reports from schools
Examintion Section	1	• Exmaniation plans implementation based on the general education policy • Collect the examination result and record them
Education Section	1	• Distribute teachers to schools, • Follow-up of teachers
Monitoring Section	1	• Administratiive and financial inspection • Complains management
Personnel Affairs	1	• Monitor the workers performance, absence and presence
Trainng and Requalifying Section	1	• Inservice training and requalification of teachers
Statistics Section	1	• Data collection of statistics of schools • Appoint a representative at school
Inspectorate Section	2	• Evaluation of teachers and help them to improve their quality and level as teachers
Total number of staff	9	

Other Note:

Type of school	Number of schools
Public schools for basic education	Grade 1 ~ 6: 8 schools, Grade 1 ~ 9; 3 (11 in total)
Private schools for basic education	None
Quran (Islamic) schools for basic education	None
Tasks of work	Section in charge of the work in the DEO
Special education	None
Community development	None
Follow-up of drop-out children	None
Curriculum development	None
Communication between school and parents	None
Girls' education promotion	None

Source: Answer to Questionnaire & Interview surveys, January, 2005

9-3. タイズ州地方行政組織体制と職員構成



Source: Local Authority, Taiz Governorate  
February, 2005